

名古屋市観光客・宿泊客動向調査

(平成30年)

令和元年 12 月

名古屋市観光文化交流局

目 次

1. 観光統計について	1
(1) 調査の目的と観光入込客統計に関する共通基準の採用	1
(2) 入込客数	1
(3) 観光消費額	5
2. 調査の集計結果	7
2-1 観光客の現状	7
(1) 調査の概要	7
(2) 調査結果	8
2-2 宿泊施設調査	31
(1) 調査の概要	31
(2) 宿泊施設の現状	32
(3) 宿泊客数	35
2-3 全国から見た名古屋の観光に関する評価	47
(1) 調査の概要	47
(2) 名古屋への訪問状況と観光資源の認知度等	48
(3) 名古屋に対する評価	51
(4) 観光振興について	55
3. 資料編	56
(1) 主要観光施設への入込動向	56
(2) 名古屋のまちの印象（自由回答より）	60

名古屋市観光客・宿泊客動向調査（平成30年）

1. 観光統計について

（1）調査の目的と観光入込客統計に関する共通基準の採用

①調査目的

名古屋市内の主要な観光施設等の入込状況及び宿泊施設の概要、宿泊客数の把握並びに名古屋市を訪れる観光客の目的や特性等を調査し、名古屋市の観光行政の基礎資料とすることを目的とする。

②観光入込客統計に関する共通基準の採用

名古屋市では、交流人口の核をなす観光入込客数の把握の精度を高め、観光施策の企画立案に必要な基礎データを整備するため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準（平成25年3月改定）」に基づき実施した。平成30年については、全国観光統計基準に適合する106地点の観光入込客数を把握した。

参考：「観光入込客統計に関する共通基準（平成25年3月改定）」より抜粋

- ①非日常利用が多い（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。
- ②観光入込客が適切に把握できる地点であること。
- ③前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

この報告書に記載のある数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

（2）入込客数

①観光入込客延べ人数

観光関連施設や行・祭事、イベント実施団体への入込客数調査によって観光入込客延べ人数を算出した。平成30年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約7,093万人となった。

平成29年の名古屋市内の観光入込客延べ人数は約7,092万人であり、比較すると平成30年は約1万人の増加となった。

主な増加要因としては、金シャチ横丁のオープンや本丸御殿完成公開などによる名古屋城の入込客数が増加したこと、また平成29年に台風の影響により中止となった名古屋まつりなどが開催されたことが、過去最高の入込客数に結びついたと考えられる。一方、愛知県美術館や愛知芸術文化センターの改修工事などによる入込客数の減少もあり大幅な増加には至らなかった。

表 1-1-1 観光地点等の分類別入込客数の推移

観光地点等の分類			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年
大分類	中分類						
学ぶ (見る・体験する)	自 然	調 査 地 点 数				1	1
		入込客延べ人数				54,692	52,124
		対前年度比				-	▲4.7%
	文化・歴史	調 査 地 点 数	26	26	26	37	40
		入込客延べ人数	22,361,685	23,556,367	23,300,401	23,848,487	25,157,487
		対前年度比	▲1.2%	5.3%	▲1.1%	-	5.5%
	産 業 観 光	調 査 地 点 数	6	6	6	6	6
		入込客延べ人数	2,175,112	2,274,288	2,149,817	1,364,185	1,306,959
		対前年度比	0.9%	4.6%	▲5.5%	-	▲4.2%
遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	スポーツ・ レクリエーション 施 設	調 査 地 点 数	16	16	15	22	22
		入込客延べ人数	11,412,265	12,059,196	13,263,867	15,897,887	15,232,108
		対前年度比	▲0.8%	5.7%	10.0%	-	▲4.2%
	温 泉						
	買 物						
触れ合う (交流する)	行・祭 事	調 査 地 点 数	16	16	15	15	15
		入込客延べ人数	8,502,057	8,021,482	8,592,346	6,255,906	7,803,274
		対前年度比	28.6%	▲5.7%	7.1%	-	24.7%
	イ ベ ン ト	調 査 地 点 数	20	20	21	22	22
		入込客延べ人数	22,564,723	22,525,264	23,129,212	23,496,410	21,379,636
		対前年度比	1.3%	▲0.2%	2.7%	-	▲9.0%
計	調 査 地 点 数	84	84	83	103	106	
	入込客延べ人数	67,015,842	68,436,597	70,435,643	70,917,567	70,931,588	
	対前年度比	2.8%	2.1%	2.9%	-	0.0%	

注 1：調査した観光地点数は、年・年度によって変動する。

注 2：対前年比の▲はマイナス。

②観光入込客実人数の推計

観光客の現状調査の回答により、平均訪問観光地点を設定し、観光入込客実人数を推計した。平成30年の観光入込客実人数は4,729万人となった。

表 1-1-2 観光入込客 延べ人数と実人数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年
観光入込客延べ人数(人)	67,015,842 (2.8%)	68,436,597 (2.1%)	70,435,643 (2.9%)	70,917,567 (-)	70,931,588 (0%)
平均訪問観光地点数	1.69	1.58	1.49	1.50	1.50
観光入込客実人数(万人)	3,965 (10.8%)	4,331 (9.2%)	4,727 (9.1%)	4,728 (-)	4,729 (0%)

(カッコ内は前年比増減率)

③居住地別観光入込客数の推移

観光客の現状調査の回答により、観光入込客の居住地割合を設定し、「名古屋市内客」「市外客」別の観光入込客実人数を推計した。居住地別の入込客実人数は、「名古屋市内客」が1,977万人で構成比41.8%、「名古屋市外客」は2,752万人で構成比58.2%だった。

表 1-1-3 居住地別観光入込客実人数の推計（平成30年）

	全体	名古屋市内客	名古屋市外客
観光入込客の居住地割合	100%	41.8%	58.2%
観光入込客実人数	4,729万人 (0%)	1,977万人 (17.8%)	2,752万人 (▲9.8%)

(カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス)

④宿泊客実人数の推計

宿泊施設の現状調査の回答により、宿泊施設の延べ宿泊客数、宿泊客実人数、宿泊客平均宿泊日数を推計した。平成30年の延べ宿泊者数は約945万人となり、宿泊客平均宿泊日数から推計した宿泊客実人数は約677万人となった。

表 1-1-4 宿泊施設の宿泊客数 延べ人数と実人数の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年
延べ宿泊客数(人)	7,523,002 (0.2%)	8,453,709 (12.4%)	8,409,011 (▲0.5%)	8,899,856 (-)	9,446,663 (6.1%)
宿泊客実人数(人)	5,855,719 (▲2.1%)	6,529,101 (11.5%)	6,387,048 (▲2.2%)	6,247,166 (-)	6,765,086 (8.3%)
宿泊客平均宿泊日数 (日泊)	1.28	1.29	1.32	1.42	1.40

(カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス)

⑤居住地別宿泊客実人数の推計

観光客の現状調査によって、宿泊施設に宿泊する入込客の居住地を「名古屋市内」と「名古屋市外」に分けて宿泊客実人数を推計した。

表 1-1-5 居住地別宿泊客実人数の推計（平成 30 年）

	全体	名古屋市内客	名古屋市外客
宿泊客の居住地割合	100%	0.9%	99.1%
宿 泊 客 実 人 数	677 万人 (8.3%)	6 万人 (▲72.7%)	671 万人 (11.3%)

(カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス)

⑥居住地別宿泊客・日帰り客実人数の推移

観光入込客実人数から宿泊客実人数を差し引いて、日帰り客実人数を推計した。
平成 30 年の日帰り客実人数は 4,052 万人となった。

表 1-1-6 居住地別宿泊客・日帰り客実人数推移

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成29年	平成30年
観光入込客 実人数	計	3,965 万人 (10.8%)	4,331 万人 (9.2%)	4,727 万人 (9.1%)	4,728 万人 (-)	4,729 万人 (0%)
	市内客	2,109 万人 (45.4%)	1,481 万人 (▲29.8%)	1,711 万人 (15.5%)	1,836 万人 (-)	1,977 万人 (7.7%)
	市外客	1,856 万人 (▲12.9%)	2,850 万人 (53.6%)	3,016 万人 (5.8%)	2,892 万人 (-)	2,752 万人 (▲4.8%)
宿泊客 実人数	計	586 万人 (▲2.0%)	653 万人 (11.4%)	639 万人 (▲ 2.1%)	625 万人 (-)	677 万人 (8.3%)
	市内客	14 万人 (▲65.9%)	5 万人 (▲64.3%)	4 万人 (▲20.0%)	22 万人 (-)	6 万人 (▲72.7%)
	市外客	572 万人 (2.7%)	648 万人 (13.3%)	635 万人 (▲2.0%)	603 万人 (-)	671 万人 (11.3%)
日帰り客 実人数	計	3,379 万人 (13.3%)	3,678 万人 (8.8%)	4,088 万人 (11.1%)	4,103 万人 (-)	4,052 万人 (▲1.2%)
	市内客	2,095 万人 (48.7%)	1,476 万人 (▲29.5%)	1,707 万人 (15.7%)	1,814 万人 (-)	1,971 万人 (8.7%)
	市外客	1,284 万人 (▲18.4%)	2,202 万人 (71.5%)	2,381 万人 (8.1%)	2,289 万人 (-)	2,081 万人 (▲9.1%)

(カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス)

(3) 観光消費額

①観光総消費額の推移

観光客の現状調査の回答により、宿泊客と名古屋市内・市外日帰り客別に観光入込客一人あたりの名古屋市内での消費額を設定し、観光総消費額を推計した。その結果、平成30年の名古屋市内の観光総消費額は3,958億円となった。

表 1-2-1 観光総消費額の推移（推計値）

	居住地	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成29年	平成30年
宿泊客実人数		586 万人	653 万人	639 万人	625 万人	677 万人
日帰り客実人数	市内客	2,095 万人	1,476 万人	1,707 万人	1,814 万人	1,971 万人
	市外客	1,284 万人	2,202 万人	2,381 万人	2,289 万人	2,081 万人
宿泊客一人あたり消費額		26,422 円	26,353 円	24,530 円	25,498 円	29,296 円
日帰り客一人あたり消費額	市内客	3,527 円	3,215 円	2,905 円	3,090 円	2,842 円
	市外客	7,134 円	7,292 円	6,211 円	6,558 円	6,795 円
宿泊客総消費額		1,549 億円	1,720 億円	1,567 億円	1,595 億円	1,983 億円
日帰り客総消費額	市内客	739 億円	474 億円	496 億円	560 億円	561 億円
	市外客	916 億円	1,606 億円	1,478 億円	1,501 億円	1,414 億円
名古屋市内観光総消費額		3,204 億円	3,800 億円	3,541 億円	3,656 億円	3,958 億円

②観光消費額の内訳の推計

観光客の現状調査の回答により、観光入込客一人あたりの名古屋市内での旅行費用項目別の平均消費額を、宿泊客と名古屋市内・市外日帰り客別に設定し、名古屋市内での各項目別の消費額を推計した。

宿泊客の平均消費額は29,296円、市内日帰り客が2,842円、市外日帰り客は6,795円だった。

表 1-2-2 観光消費額の内訳の推移

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成29年	平成30年
食事費消費額	929 億円	1,096 億円	1,082 億円	1,145 億円	1,162 億円
交通費消費額	453 億円	438 億円	435 億円	418 億円	421 億円
土産費消費額	537 億円	900 億円	773 億円	741 億円	748 億円
宿泊費消費額	512 億円	584 億円	523 億円	604 億円	805 億円
入場料消費額	411 億円	363 億円	345 億円	364 億円	373 億円
その他消費額	362 億円	419 億円	383 億円	384 億円	449 億円
観光総消費額	3,204 億円	3,800 億円	3,541 億円	3,656 億円	3,958 億円

表 1-2-3 観光客一人あたりの平均消費額（平成 30 年）

	宿泊客	日帰り客	
		市内居住	市外居住
食事費	7,386 円 (12.4%)	1,008 円 (▲16.5%)	2,225 円 (▲1.2%)
交通費	1,722 円 (10.0%)	408 円 (▲19.8%)	1,076 円 (8.3%)
土産費	4,416 円 (▲4.7%)	384 円 (▲20.9%)	1,793 円 (13.2%)
宿泊費	11,898 円 (23.2%)		
入場料	2,131 円 (50.4%)	435 円 (7.9%)	686 円 (▲22.3%)
その他	1,743 円 (5.3%)	607 円 (24.9%)	1,015 円 (20.2%)
合 計	29,296 円 (14.9%)	2,842 円 (▲8.0%)	6,795 円 (3.6%)

（カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス）

表 1-2-4 旅行費用項目別総消費額の推計（平成 30 年）

	宿泊客	日帰り客		観光客計
		市内居住	市外居住	
食事費消費額	500 億円 (21.7%)	199 億円 (▲9.1%)	463 億円 (▲10.1%)	1,162 億円 (1.5%)
交通費消費額	117 億円 (19.4%)	80 億円 (▲13.0%)	224 億円 (▲1.8%)	421 億円 (0.7%)
土産費消費額	299 億円 (3.1%)	76 億円 (▲13.6%)	373 億円 (2.8%)	748 億円 (0.9%)
宿泊費消費額	805 億円 (33.3%)			805 億円 (33.3%)
入場料消費額	144 億円 (61.8%)	86 億円 (17.8%)	143 億円 (▲29.2%)	373 億円 (2.5%)
その他消費額	118 億円 (14.6%)	120 億円 (36.4%)	211 億円 (9.3%)	449 億円 (16.9%)
観 光 消 費 額	1,983 億円 (24.3%)	561 億円 (0%)	1,414 億円 (▲5.8%)	3,958 億円 (8.3%)

（カッコ内は前年比増減率 ▲はマイナス）

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するため、アンケート調査を実施した。

②調査日等

●調査エリア

名古屋駅、栄エリア（オアシス21、観光案内所）、名古屋城（金シャチ横丁含む）、金城ふ頭エリア、名古屋港水族館、大須商店街、東山動植物園、熱田神宮、名古屋市科学館

●実施日

平成30年11月7日（水）

11月11日（日）

11月14日（水）※栄エリア（オアシス21、観光案内所）のみ追加実施

③調査方法

それぞれの調査エリアを訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及びサンプル数

（単位：人）

調査エリア	11月		合計
	平日	休日	
名古屋駅	105	106	211
栄エリア（オアシス21、観光案内所）	121	107	228
名古屋城（金シャチ横丁含む）	107	113	220
金城ふ頭エリア（駅前、メイカーズピア前、駐車場付近）	105	106	211
名古屋港水族館	105	105	210
大須商店街	105	105	210
東山動植物園	105	105	210
熱田神宮	105	105	210
名古屋市科学館	105	105	210
合 計	963	957	1,920

注：大分類「観光地点」・中分類「文化・歴史」では「名古屋駅」、「名古屋城」、「名古屋港水族館」、「東山動植物園」、「熱田神宮」、「名古屋科学館」、同・中分類「都市型観光 買物・食等」では「栄エリア（オアシス21、観光案内所）」、「金城ふ頭エリア」、「大須商店街」にご協力いただいた。

(2) 調査結果

①居住地構成、性別・年齢構成

a. 居住地構成

観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」の割合が42.1%と最も高く、「愛知県（名古屋市を除く）」、「岐阜県・三重県・静岡県」を合計した「東海」が73.8%を占め、「関東」、「近畿」など「東海」以外の地域からの入込客は全体で26.2%である。

調査エリア別にみると、「栄エリア」の入込客では「名古屋市」居住者の構成比が67.5%と高い。「大須商店街」の入込客数では94.3%、「東山動植物園」では89.6%が「東海」居住となっている。一方「名古屋駅」、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」、「熱田神宮」では「関東」をはじめ「東海以外」の地域の割合がそれぞれ52.6%、45.3%、33.0%となっている。

表 2-1-1 入込客の居住地域構成

(単位：%)

調査エリア \ 地 域	東 海				関 東	近 畿	北 陸・甲信越	北海道・東北	中国・四国	九州・沖縄	その他
		名古屋市	愛知県 (名古屋市を除く)	岐阜県・三重県・静岡県							
名古屋駅	47.4	19.6	16.8	11.0	24.9	14.8	2.9	2.4	1.4	5.7	0.5
栄エリア（オアシス21、観光案内所）	88.6	67.5	13.2	7.9	4.4	3.1	1.3	1.3	0.0	0.9	0.4
名古屋城（金シャチ横丁含む）	54.7	28.5	18.7	7.5	13.5	9.8	7.9	3.3	4.7	5.6	0.5
金城ふ頭エリア	69.4	34.9	18.7	15.8	10.5	8.6	3.8	3.3	1.0	0.5	2.9
名古屋港水族館	79.9	42.6	23.0	14.3	5.3	8.1	3.3	0.0	2.9	0.0	0.5
大須商店街	94.3	55.5	30.6	8.2	1.4	1.4	1.9	0.0	0.0	1.0	0.0
東山動植物園	89.6	54.3	26.7	8.6	2.4	4.7	1.4	0.9	0.5	0.0	0.5
熱田神宮	67.0	31.6	23.4	12.0	17.7	6.7	2.4	1.9	1.4	1.9	1.0
名古屋市科学館	72.9	41.9	21.0	10.0	6.6	9.5	5.2	2.4	2.4	1.0	0.0
全 体	73.8	42.1	21.2	10.5	9.6	7.4	3.4	1.7	1.6	1.8	0.7

注：東 海：名古屋市、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県

関 東：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県、茨城県

近 畿：滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県

北 陸・甲信越：福井県、石川県、富山県、新潟県、長野県、山梨県

北海道・東北：北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県

中国・四国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県

九州・沖縄：福岡県、大分県、宮崎県、熊本県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、沖縄県

b. 性別・年齢構成

男性が 47.0%、女性が 53.0%と、女性の割合が男性より高くなっている。

男性は「70 歳以上」の割合が 21.4%と最も高く、次いで「30～39 歳」（16.9%）、「60～69 歳」（16.6%）とつづく。女性は「30～39 歳」が 19.4%と最も高く、次いで「60～69 歳」（16.5%）、「40～49 歳」（16.1%）とつづく。

全体の調査エリア別にみると、「金城ふ頭エリア」、「名古屋港水族館」では「30～39 歳」の割合が全体的に高い。一方、「栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）」では「70 歳以上」の割合が 34.5%、「60～69 歳」が 22.6%、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」では「70 歳以上」が 32.0%と全体的に高い。男女別でみると、男性は、「栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）」の「70 歳以上」の割合が 37.9%、「金城ふ頭エリア」の「30～39 歳」は 36.2%と高くなっている。女性は、「金城ふ頭エリア」の「30～39 歳」が 36.2%、「栄エリア」の「70 歳以上」が 31.3%、「名古屋駅」の「60～69 歳」が 29.6%、「名古屋港水族館」の「20～29 歳」が 28.6%と高くなっている。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位: %)

性別	調査エリア	10～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	男女比
全体	名古屋駅	0.0	7.7	8.1	10.5	19.6	29.7	24.4	－
	栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）	0.9	6.2	7.5	10.2	18.1	22.6	34.5	－
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	2.3	14.2	9.6	11.4	13.2	17.3	32.0	－
	金城ふ頭エリア	0.5	10.4	36.0	23.7	7.6	10.0	11.8	－
	名古屋港水族館	6.3	24.0	26.5	17.3	11.5	9.6	4.8	－
	大須商店街	10.5	22.3	14.8	14.8	11.9	10.5	15.2	－
	東山動植物園	1.0	8.6	23.3	21.0	11.8	15.7	18.6	－
	熱田神宮	1.0	9.0	19.0	17.6	14.3	22.4	16.7	－
	名古屋市科学館	4.3	24.3	20.0	18.1	16.6	10.5	6.2	－
	合 計	2.9	14.0	18.2	16.0	13.9	16.5	18.5	－
男性	名古屋駅	0.0	4.8	10.7	7.1	17.8	29.8	29.8	40.2
	栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）	0.0	5.4	5.4	9.9	15.3	26.1	37.9	49.1
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.9	18.5	7.4	8.3	9.3	18.5	36.1	49.3
	金城ふ頭エリア	0.9	5.7	36.2	22.9	5.7	10.5	18.1	50.0
	名古屋港水族館	6.8	19.4	26.2	17.5	14.6	10.7	4.8	49.5
	大須商店街	7.9	23.8	14.8	13.9	14.8	10.9	13.9	48.3
	東山動植物園	1.3	10.8	14.9	28.4	14.9	9.4	20.3	35.2
	熱田神宮	0.0	8.8	18.6	15.7	10.8	22.6	23.5	48.6
	名古屋市科学館	4.5	20.7	17.1	20.7	18.1	10.8	8.1	52.9
	合 計	2.7	13.3	16.9	15.8	13.3	16.6	21.4	47.0
女性	名古屋駅	0.0	9.6	6.4	12.8	20.8	29.6	20.8	59.8
	栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）	1.7	7.0	9.6	10.4	20.9	19.1	31.3	50.9
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	2.7	9.9	11.7	14.4	17.1	16.2	28.0	50.7
	金城ふ頭エリア	0.0	15.3	36.2	23.8	9.5	9.5	5.7	50.0
	名古屋港水族館	5.7	28.6	26.7	17.1	8.6	8.6	4.7	50.5
	大須商店街	12.0	21.3	14.8	15.7	9.3	10.2	16.7	51.7
	東山動植物園	0.7	7.4	27.9	16.9	10.3	19.1	17.7	64.8
	熱田神宮	1.9	9.3	19.4	19.4	17.6	22.2	10.2	51.4
	名古屋市科学館	4.0	28.3	23.2	15.2	15.2	10.1	4.0	47.1
	合 計	3.1	14.6	19.4	16.1	14.4	16.5	15.9	53.0

※男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である。

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」が多く、これをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて 79.1%を占める。時系列で見ると、「観光・娯楽」の割合は 8割から 9割で推移している。調査エリア別にみると、「東山動植物園」、「名古屋市科学館」、「名古屋港水族館」、「金城ふ頭エリア」、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」の順に「観光施設の見学」の割合が高く、「大須商店街」は「ショッピング」の割合が全体的に高くなっている。

図 2-1-1 入込客の主要な旅行目的と構成比の推移

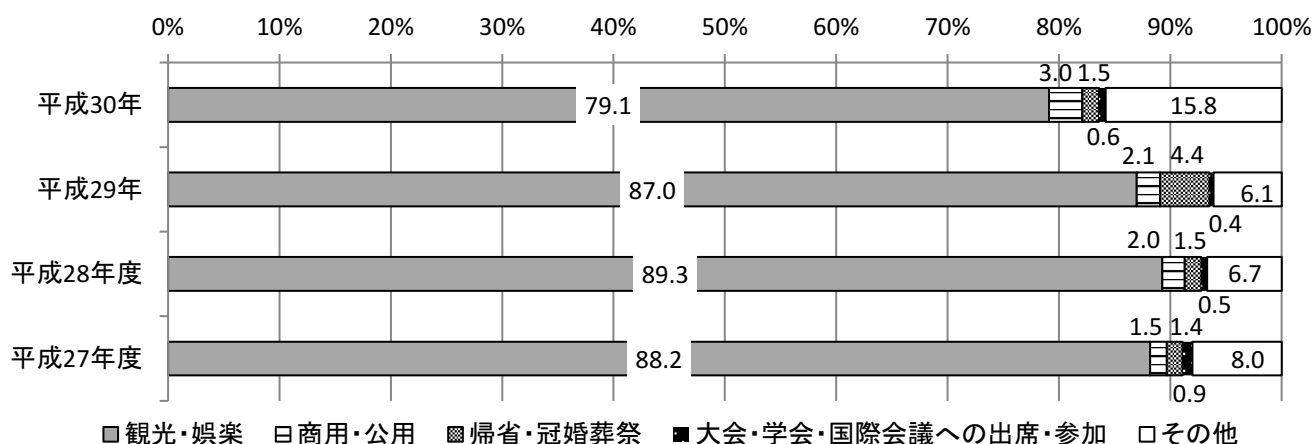


表 2-1-3 入込客の主な旅行目的

(単位：%)

調査エリア	旅行目的							商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・学会・国際会議への出席・参加	その他
	観光・娯楽計	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為				
名古屋駅	63.3	32.4	10.0	7.1	7.6	5.2	1.0	9.0	2.9	0.0	24.8
栄エリア（オアシス21、観光案内所）	80.2	14.9	23.2	6.1	25.4	9.7	0.9	2.2	0.9	1.3	15.4
名古屋城（金シャチ横丁含む）	88.2	73.6	0.5	2.7	10.0	0.9	0.5	0.9	1.8	3.6	5.5
金城ふ頭エリア	96.2	83.4	2.4	0.0	8.5	1.4	0.5	0.9	0.5	0.0	2.4
名古屋港水族館	87.6	83.8	0.5	1.4	1.4	0.5	0.0	4.7	1.0	0.0	6.7
大須商店街	88.1	6.2	62.4	0.9	6.2	8.6	3.8	0.5	0.5	0.0	10.9
東山動植物園	89.5	88.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.5	1.0	0.5	8.5
熱田神宮	27.2	21.9	1.4	1.0	0.0	2.4	0.5	7.6	3.8	0.0	61.4
名古屋市科学館	90.9	84.3	0.5	2.8	1.9	0.0	1.4	1.0	1.0	0.0	7.1
全 体	79.1	54.1	11.3	2.5	7.0	3.2	1.0	3.0	1.5	0.6	15.8

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した人（全体の79.1%）が名古屋を選んだきっかけとして、「前に来たことがあり良かったから」が25.5%で最も割合が高い。

調査エリア別にみると、「名古屋市科学館」、「大須商店街」では、「前に来たことがあり良かったから」の割合が全体と比較して高い。

図 2-1-2 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

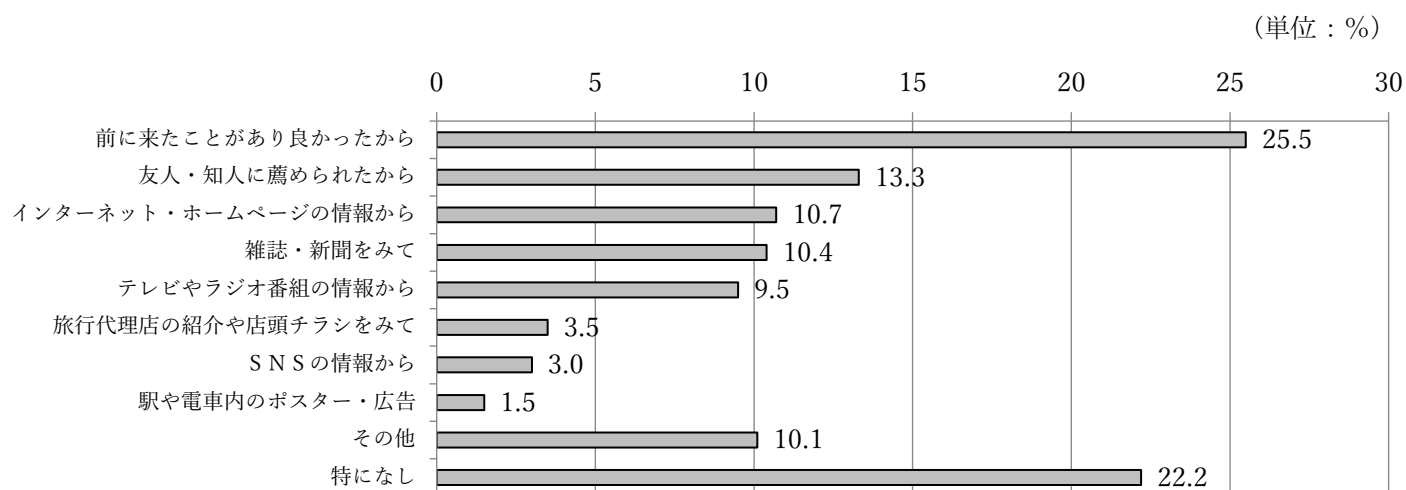


表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

(単位：%)

調査エリア \ きっかけ	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	インターネット・ホームページの情報から	雑誌・新聞をみて	テレビやラジオ番組の情報から	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	SNSの情報から	駅や電車内のポスター・広告	その他	特になし
名古屋駅	9.0	17.3	9.8	13.5	11.3	3.8	0.0	2.3	24.1	17.3
栄エリア (オアシス21、観光案内所)	16.8	17.3	15.6	30.7	10.1	5.0	5.6	0.0	8.4	19.0
名古屋城 (金シャチ横丁含む)	4.1	17.6	2.6	11.4	15.0	10.9	1.0	0.5	9.8	32.6
金城ふ頭エリア	24.3	9.4	21.3	16.8	20.3	3.5	0.5	5.4	9.4	5.0
名古屋港水族館	32.8	9.3	4.4	2.7	2.7	3.3	6.6	0.5	7.1	32.8
大須商店街	43.5	9.2	5.4	2.7	2.2	0.0	7.1	0.0	4.9	28.8
東山動植物園	28.2	6.4	5.3	2.7	10.1	0.5	0.5	3.2	10.1	37.8
熱田神宮	14.0	19.3	42.1	7.0	7.0	0.0	7.0	0.0	3.5	19.3
名古屋市科学館	44.7	18.9	11.1	4.7	4.7	2.1	1.6	0.5	13.2	5.3
全 体	25.5	13.3	10.7	10.4	9.5	3.5	3.0	1.5	10.1	22.2

(合計値が100を超えるのは複数回答のため)

c. 観光施設への遊覧状況

観光施設への立ち寄り状況をみると、一人あたりの平均訪問施設数は1.50施設である。（計算式は次ページを参照）

調査エリア相互でみると、「名古屋駅」での調査では、「名古屋城」、「熱田神宮」、「徳川美術館」に訪れている割合が高い。「金城ふ頭エリア」では、「リニア・鉄道館」、「レゴランド・ジャパン」が近距離にあることから、セットで訪れる割合が高く、中には「名古屋城」を訪れている人も見受けられる。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況

（単位：％）

訪問施設 調査エリア	名古屋城	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	白鳥庭園	東山動植物園	東山スカイタワー	名古屋テレビ塔	名古屋市美術館	愛知県美術館	名古屋科学館
名古屋駅	35.6	5.7	5.2	12.9	8.8	14.4	1.0	2.1	1.0	7.2	2.6	0.5	1.5
栄エリア（オアシス21、観光案内所）	14.5	1.3	3.9	1.3	2.6	5.3	0.4	1.3	0.4	5.7	1.8	3.5	0.9
名古屋城（金シャチ横丁含む）		6.8	5.5	6.4	8.2	9.5	0.0	2.7	0.0	5.0	0.0	0.5	3.2
金城ふ頭エリア	8.6	2.9	0.5	0.5	0.5	2.4	0.0	1.9	0.0	1.4	0.5	0.0	1.0
名古屋港水族館	13.8	1.9	1.0	2.9	2.9	6.2	0.5	4.3	0.5	5.7	0.0	0.5	2.9
大須商店街	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	1.4	0.0	0.0	0.5	0.0	1.0
東山動植物園	2.4	0.0	1.0	0.5	0.5	1.0	0.0		2.9	1.4	0.0	0.0	0.5
熱田神宮	18.6	1.4	1.9	5.7	4.8		1.9	1.9	0.0	4.3	0.5	0.0	1.4
名古屋科学館	8.6	2.9	3.3	1.0	2.4	4.3	0.0	1.4	0.0	1.4	1.9	1.0	

（複数回答）

訪問施設 調査エリア	でんきの科学館	名古屋市博物館	久屋大通庭園フラリエ	名古屋港水族館	名古屋港	シートレインランド	レゴランド・ジャパン	有松・鳴海絞会館	ミッドランドスクエアなどの高層建築物	リニア・鉄道館	その他	平均訪問施設数（施設）
名古屋駅	1.5	1.5	1.0	3.1	2.6	0.0	1.0	1.0	2.6	1.5	49.5	1.64
栄エリア（オアシス21、観光案内所）	0.9	0.9	1.8	0.4	0.4	0.0	0.4	0.0	1.8	0.4	0.0	1.50
名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.8	0.5	1.4	4.1	1.4	0.5	0.9	0.0	0.0	0.5	11.8	1.70
金城ふ頭エリア	0.0	0.0	0.0	5.3	1.9	1.0	46.4	1.0	0.5	50.2	15.8	1.42
名古屋港水族館	0.5	0.0	0.0		1.0	4.3	1.4	0.0	2.4	1.0	32.9	1.86
大須商店街	0.0	1.0	1.9	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	1.12
東山動植物園	0.0	0.5	0.0	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	1.15
熱田神宮	0.5	0.5	0.0	1.4	0.5	0.0	0.0	0.0	4.8	0.5	14.8	1.65
名古屋科学館	1.0	0.5	0.0	2.9	0.0	0.0	1.9	0.0	2.4	1.0	10.0	1.48

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.50 = \{1,920(a) + 955(b)\} \div 1,920(a)$$

d. 旅行形態

全体では、「ひとり」観光客が 32.0%で、「幼児・小学生連れ」や「夫婦」など「家族連れ」が合計で 43.3%、「友人・知人」が 20.1%となっている。

調査エリア別にみると、「ひとり」が全体の割合と比較して多い地点として「栄エリア（オアシス 21、観光案内所）」（64.9%）、「名古屋駅」（62.4%）、「幼児・小学生連れ」が多い地点として「金城ふ頭エリア」（57.0%）、「東山動植物園」（41.9%）、「夫婦」が多い地点として「熱田神宮」（20.5%）が挙げられる。

表 2-1-6 入込客の旅行形態

（単位：％）

調査エリア \ 旅行形態	ひとり	友人・知人	家族連れ計	家族連れ			団体		その他
				幼児・小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生	
名古屋駅	62.4	11.4	22.9	1.4	12.4	9.1	1.4	0.0	1.9
栄エリア（オアシス 21、観光案内所）	64.9	15.8	17.1	1.7	8.8	6.6	0.9	0.0	1.3
名古屋城（金シャチ横丁含む）	18.6	34.1	36.8	2.8	19.5	14.5	8.6	0.5	1.4
金城ふ頭エリア	17.2	5.3	75.6	57.0	8.1	10.5	1.4	0.0	0.5
名古屋港水族館	8.1	34.0	47.9	29.7	8.1	10.1	3.8	0.0	6.2
大須商店街	49.1	23.8	27.1	7.1	8.6	11.4	0.0	0.0	0.0
東山動植物園	21.0	13.3	63.8	41.9	12.4	9.5	0.5	0.0	1.4
熱田神宮	16.7	17.6	60.5	23.8	20.5	16.2	0.5	0.0	4.7
名古屋市科学館	27.6	25.7	40.5	19.5	10.0	11.0	4.8	0.0	1.4
全 体	32.0	20.1	43.3	20.2	12.1	11.0	2.4	0.1	2.1

「パッケージ旅行」の割合は、全体では4.4%であり、パッケージ旅行ではない割合が9割以上を占める。地域別にみると、「パッケージ旅行」の割合は、「北海道・東北」（30.3%）、「九州・沖縄」（22.9%）、「中国・四国」（16.7%）の順に多い。宿泊有無別では「宿泊客」のパッケージ旅行率が5.4%であり、「日帰り客」の利用率（1.0%）に比べて多い。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域・宿泊別）
（単位％）

調査エリア・地域・宿泊		旅行形態 パッケージ旅行	パッケージ旅行 ではない
調査 エリア	名古屋駅	6.7	93.3
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）	4.5	95.5
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	11.8	88.2
	金城ふ頭エリア	1.4	98.6
	名古屋港水族館	6.3	93.7
	大須商店街	0.5	99.5
	東山動植物園	0.5	99.5
	熱田神宮	3.8	96.2
	名古屋市科学館	3.3	96.7
地域	東海	0.6	99.4
	名古屋市	0.1	99.9
	愛知県（名古屋市を除く）	0.2	99.8
	岐阜県・三重県・静岡県	3.5	96.5
	関東	12.2	87.8
	近畿	11.3	88.7
	北陸・甲信越	15.6	84.4
	北海道・東北	30.3	69.7
	中国・四国	16.7	83.3
	九州・沖縄	22.9	77.1
	その他	15.4	84.6
宿泊	宿泊客	5.4	94.6
	日帰り客	1.0	99.0
全 体		4.4	95.6

③旅行費用

a. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000円未満」(38.8%)が最も多く、次いで「1,000～3,000円未満」(33.7%)とつづく。一方、「交通費はかからない」が22.2%となっている。市内交通費の平均額は891円であり、前年(1,123円)と比較すると232円減(20.7%減)となった。交通費の平均額を調査エリア別にみると、「名古屋城(金シャチ横丁含む)」が1,443円で最も高く、次いで「金城ふ頭エリア」(1,239円)、「名古屋駅」(1,209円)の順となっている。

居住地域別では、「名古屋市外客」は「1,000～3,000円未満」(47.5%)、「1,000円未満」(34.2%)が多く、合わせて8割以上を占めている。一方、「名古屋市内客」は「1,000円未満」(45.1%)、「交通費はかからない」(40.1%)の割合が高く、平均額は409円と低額である。

図 2-1-3 入込客の市内交通費

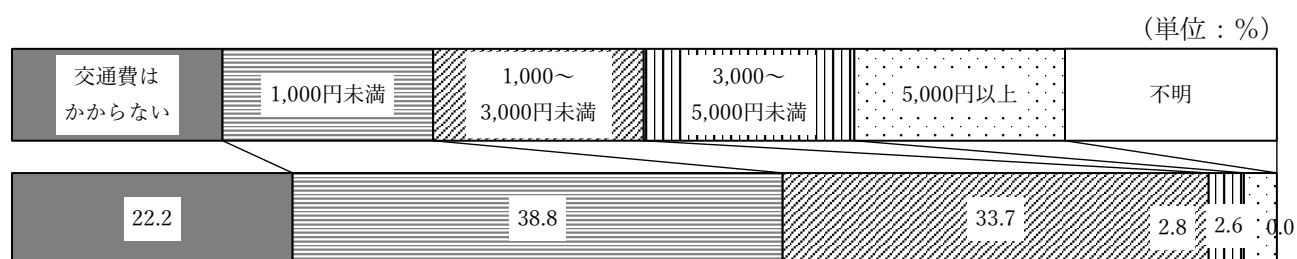


表 2-1-8 入込客の市内交通費（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

調査エリア・地域×宿泊		市内交通費	交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額(円)
調査エリア	名古屋駅		21.9	20.0	46.7	6.7	4.8	0.0	1,209
	栄エリア(オアシス21、観光案内所)		38.6	31.6	27.2	1.3	1.3	0.0	667
	名古屋城(金シャチ横丁含む)		29.5	16.4	39.1	4.1	10.9	0.0	1,443
	金城ふ頭エリア		8.5	31.8	53.6	3.8	2.4	0.0	1,239
	名古屋港水族館		13.3	57.1	26.2	1.9	1.4	0.0	793
	大須商店街		28.1	43.3	25.2	2.4	1.0	0.0	672
	東山動植物園		24.8	54.8	18.1	2.4	0.0	0.0	531
	熱田神宮		9.0	49.5	39.0	1.0	1.4	0.0	853
	名古屋市科学館		24.3	46.2	28.1	1.4	0.0	0.0	600
地域×宿泊	名古屋市		40.1	45.1	14.3	0.1	0.4	0.0	409
	市内・宿泊		0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	733
	市内・日帰り		40.1	45.1	14.3	0.1	0.4	0.0	408
	名古屋市外		9.4	34.2	47.5	4.7	4.2	0.0	1,236
	市外・宿泊		1.8	22.1	61.0	7.0	8.1	0.0	1,733
	市外・日帰り		11.8	38.1	43.2	3.9	3.0	0.0	1,076
全 体			22.2	38.8	33.7	2.8	2.6	0.0	891

b. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では 40.5% を占め、「2,000～5,000 円未満」（14.9%）が最も多く、次いで「2,000 円未満」（12.9%）とつづく。土産代の平均額は 1,582 円であり、昨年（2,188 円）と比較すると 606 円減（27.7%減）となった。

調査エリア別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋駅」（62.0%）、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」（52.3%）の順に高い。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外客」は「土産を購入する」割合が 55.5% と高く、特に「名古屋市外からの宿泊客」は 82.4% を示す。

図 2-1-4 入込客の市内での土産代

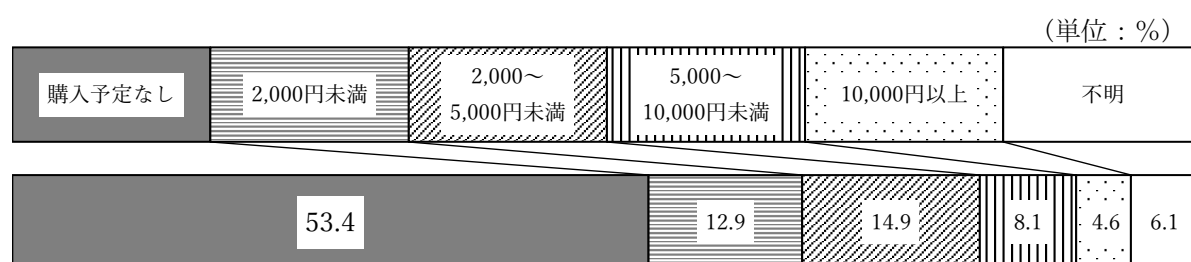


表 2-1-9 入込客の市内での土産代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

調査エリア・地域×宿泊		土産代	購入予定なし	2,000 円未満	2,000～5,000 円未満	5,000～10,000 円未満	10,000 円以上	不明	平均額 (円)
調査エリア	名古屋駅		36.7	10.5	26.2	14.3	11.0	1.3	2,993
	栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）		63.2	10.5	11.0	2.6	3.5	9.2	1,039
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		23.2	10.5	17.3	15.0	9.5	24.5	2,650
	金城ふ頭エリア		43.6	14.2	17.1	10.9	5.2	9.0	2,099
	名古屋港水族館		61.4	14.3	13.8	7.6	2.9	0.0	1,223
	大須商店街		69.5	10.5	11.9	5.2	1.4	1.5	908
	東山動植物園		72.4	16.2	7.6	2.9	1.0	0.0	560
	熱田神宮		44.3	17.1	17.6	10.5	2.9	7.6	1,490
	名古屋市科学館		67.1	12.9	11.4	4.3	4.3	0.0	1,272
地域×宿泊	名古屋市		74.4	11.7	5.7	1.6	0.6	5.9	396
		市外・宿泊	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	3,583
		市内・日帰り	74.6	11.6	5.8	1.6	0.5	5.9	384
	名古屋市外		38.3	13.8	21.4	12.8	7.5	6.2	2,434
		市外・宿泊	14.7	8.1	41.2	18.0	15.1	2.9	4,425
		市外・日帰り	45.9	15.6	15.0	11.1	5.1	7.2	1,793
全 体			53.4	12.9	14.9	8.1	4.6	6.1	1,582

c. 市内での食事代

市内での食事代をみると、全体では「2,000 円未満」が最も多く 46.1%であり、次いで「2,000 円～5,000 円未満」が 22.3%となっている。食事代の平均額は 2,458 円であり、前年（3,114 円）と比較すると 656 円減（21.1%減）となった。

地域×宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000 円以上」（34.2%）、「5,000～10,000 円未満」（28.7%）、「2,000 円～5,000 円未満」（24.3%）の順で多く、平均額は 7,432 円と最も高額になっている。一方、「名古屋市内の日帰り客」は「2,000 円未満」が 58.9%と最も多く、次いで「食事代はかからない」が 23.4%となっている。

図 2-1-5 入込客の市内での食事代

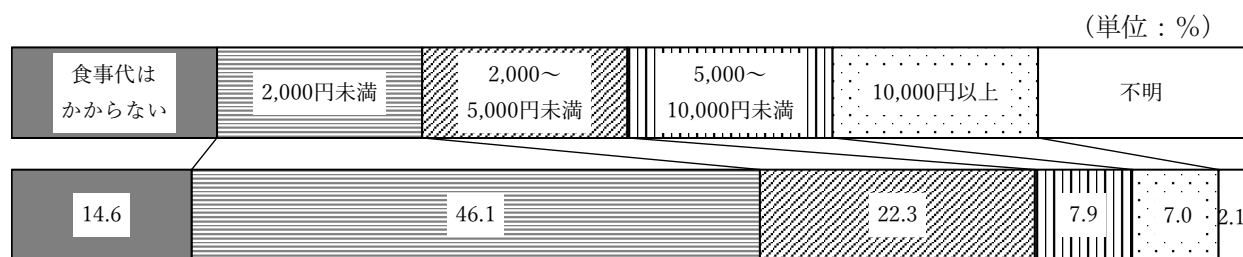


表 2-1-10 入込客の市内での食事代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

調査エリア・地域×宿泊		市内食事代						平均額 (円)
		食事代は かからない	2,000 円 未満	2,000～ 5,000 円 未満	5,000～ 10,000 円 未満	10,000 円 以上	不明	
調査 エリア	名古屋駅	8.1	31.9	32.4	13.3	13.8	0.5	3,681
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）	14.0	54.8	20.2	3.9	4.4	2.6	1,672
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	5.9	35.0	26.4	11.8	12.7	8.2	3,334
	金城ふ頭エリア	13.3	49.8	21.8	7.1	5.2	2.8	2,282
	名古屋港水族館	14.8	61.4	11.4	6.2	5.7	0.5	2,344
	大須商店街	18.1	53.3	23.3	1.9	3.3	0.0	1,847
	東山動植物園	22.4	64.8	7.1	2.9	2.9	0.0	1,222
	熱田神宮	13.3	24.8	35.7	14.8	7.6	3.8	2,985
	名古屋市科学館	22.4	38.6	21.9	9.5	7.6	0.0	2,779
地域× 宿泊	名古屋市	23.3	58.9	13.3	1.5	0.6	2.4	1,016
	市内・宿泊	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	3,167
	市内・日帰り	23.4	58.9	13.3	1.4	0.6	2.4	1,008
	名古屋市外	8.4	36.9	28.6	12.5	11.6	1.9	3,493
	市外・宿泊	0.7	11.0	24.3	28.7	34.2	1.1	7,432
	市外・日帰り	10.9	45.2	30.1	7.3	4.4	2.1	2,225
全体		14.6	46.1	22.3	7.9	7.0	2.1	2,458

d. 市内での宿泊代

「名古屋市内の宿泊施設に宿泊する」と回答した割合は 12.0%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000 円未満」の割合が 8.0%で最も高い。1泊あたりの宿泊代の平均額は 11,898 円であり、前年（9,657 円）と比較すると 2,241 円増（23.2%増）となった。

「名古屋市外からの宿泊客」では、「5,000～15,000 円未満」の割合が 44.2%を占め、次いで「名古屋市外に宿泊」（21.4%）、「友人・知人の家に宿泊」（12.1）となっている。

図 2-1-6 入込客の宿泊代

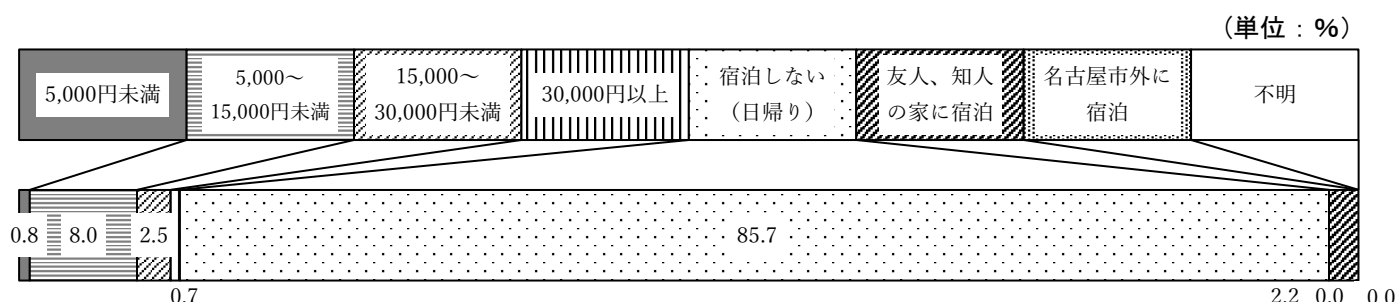


表 2-1-11 入込客の宿泊代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

調査エリア・地域×宿泊		市内宿泊代								平均額 (円)
		5000 円 未満	5,000～ 15,000 円 未満	15,000～ 30,000 円 未満	30,000 円 以上	宿泊しない (日帰り)	友人・知人 の家に 宿泊	名古屋市外 に宿泊	不明	
調査 エリア	名古屋駅	0.5	18.1	8.6	1.4	57.1	2.9	6.2	5.2	12,183
	栄エリア（オアシス 21、観光案内所）	0.4	3.1	0.4	0.4	80.7	2.2	2.2	10.5	14,200
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	1.4	6.8	2.3	1.4	60.0	2.7	15.5	10.0	12,298
	金城ふ頭エリア	0.5	11.8	4.3	1.9	71.1	1.4	5.2	3.8	15,051
	名古屋港水族館	0.5	4.8	3.3	1.0	81.4	2.9	0.5	5.7	15,400
	大須商店街	1.4	1.4	0.0	0.0	91.9	1.0	0.0	4.3	5,233
	東山動植物園	0.0	2.4	0.0	0.0	93.3	2.4	1.4	0.5	9,200
	熱田神宮	0.0	14.3	1.4	0.5	71.4	3.8	3.3	5.2	9,559
	名古屋市科学館	2.9	10.0	2.4	0.0	77.6	1.0	1.0	5.2	8,444
地域 × 宿泊	名古屋市	0.0	0.1	0.1	0.0	95.4	0.1	0.2	4.0	12,500
	市内・宿泊	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	12,500
	市内・日帰り	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	名古屋市外	1.4	13.7	4.2	1.3	62.1	3.8	6.6	6.9	—
	市外・宿泊	4.6	44.2	13.6	4.0	0.0	12.1	21.4	0.0	11,893
	市外・日帰り	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全 体		0.8	8.0	2.5	0.7	76.0	2.2	4.1	5.7	11,898

※平均額は、「宿泊しない」「友人・知人の家に宿泊」「名古屋市外に宿泊」「不明」のデータを含まず算出

e. 市内での入場料

名古屋市内で観光施設等の入場料を支払っている人は、全体では52.3%であり、その金額としては「1,000円未満」が26.8%で最も高く、次いで「1,000～3,000円未満」が19.9%となっている。

観光地点別にみると「東山動植物園」では「1,000円未満」が他地点と比較して多く、74.3%となっている。

地域別にみると、「名古屋市内客」は、「入場料はかからない」が53.5%を占めるのに対し、「名古屋市外客」では33.0%である。

図 2-1-7 入込客の市内での入場料

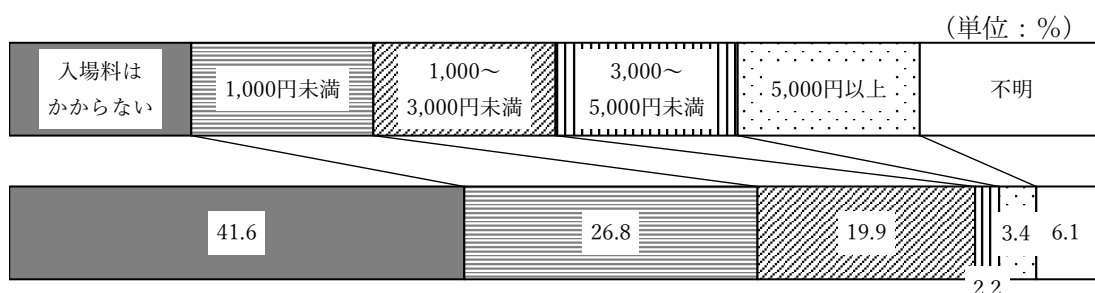


表 2-1-12 入込客の市内での入場料

(単位：%)

調査エリア・地域×宿泊		入場料	入場料はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	不明	平均額(円)
調査エリア	名古屋駅		51.0	11.0	26.2	1.9	3.3	6.7	917
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）		59.6	11.8	13.2	0.9	1.8	12.7	355
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		7.3	63.6	8.6	1.4	2.3	16.8	640
	金城ふ頭エリア		24.6	1.9	40.8	5.7	17.1	10.0	1,935
	名古屋港水族館		21.4	1.4	64.8	6.7	4.8	1.0	1,786
	大須商店街		92.9	2.4	2.9	0.5	0.5	1.0	91
	東山動植物園		21.4	74.3	3.3	0.5	0.5	0.0	418
	熱田神宮		80.0	5.2	7.6	1.4	0.5	5.2	196
	名古屋市科学館		16.2	69.0	12.4	1.4	0.5	0.5	801
地域×宿泊	名古屋市内		53.5	25.1	13.0	1.2	1.2	6.0	434
	市内・宿泊		33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	167
	市内・日帰り		53.6	25.0	13.0	1.3	1.3	5.9	435
	名古屋市外		33.0	28.0	24.8	3.0	5.0	6.2	1,044
	市外・宿泊		15.8	22.8	36.4	6.6	14.3	4.0	2,153
	市外・日帰り		38.6	29.7	21.1	1.8	2.0	6.9	686
全体			41.6	26.8	19.9	2.2	3.4	6.1	789

f. その他の費用

これまでの項目以外の「その他の費用」は、「その他の費用はかからない」(70.1%)が最も多く、次いで「2,000円未満」(6.2%)、「2,000円～5,000円未満」(4.3%)とつづく。その他の費用の平均額は949円であり、前年(1,130円)と比較すると181円減(16.0%減)となっている。

「地域×宿泊別」にみると、「名古屋市外客」は、「名古屋市内客」のおよそ倍額「その他の費用」を支払っている。

図 2-1-8 入込客のその他の費用

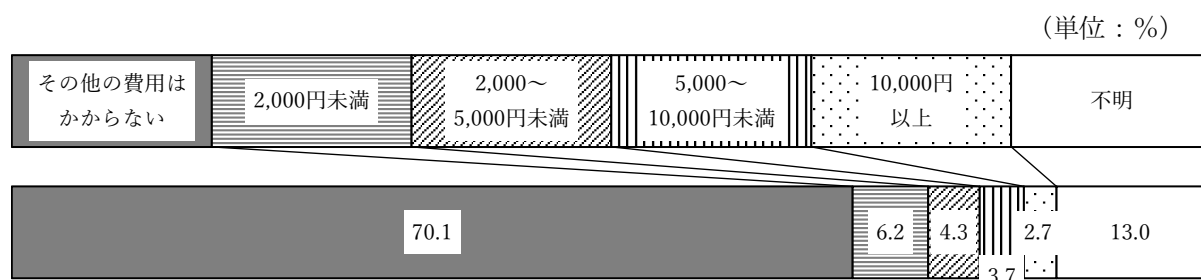


表 2-1-13 入込客のその他の費用

(単位：%)

調査エリア・地域×宿泊		その他の費用はかからない	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000円以上	不明	平均額(円)
調査エリア	名古屋駅	77.1	4.8	4.8	3.3	3.8	6.2	1,505
	栄エリア (オアシス21、観光案内所)	76.3	2.2	1.8	0.4	0.4	18.9	254
	名古屋城 (金シャチ横丁含む)	27.7	1.8	1.4	0.5	0.0	68.6	80
	金城ふ頭エリア	81.5	3.3	5.2	2.4	0.5	7.1	314
	名古屋港水族館	78.1	5.2	4.8	6.7	4.3	1.0	1,602
	大須商店街	52.4	8.6	9.0	12.9	11.0	6.2	2,851
	東山動植物園	82.4	16.7	0.5	0.5	0.0	0.0	128
	熱田神宮	64.3	11.4	8.6	6.7	3.8	5.2	1,732
	名古屋科学館	92.4	2.9	3.3	0.5	0.5	0.5	183
地域×宿泊	名古屋市内	74.4	6.4	3.7	3.1	1.7	10.6	610
	市内・宿泊	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	1333
	市内・日帰り	74.7	6.3	3.6	3.1	1.8	10.5	607
	名古屋市外	67.0	6.2	4.7	4.1	3.3	14.7	1,193
	市外・宿泊	66.2	5.9	8.5	5.1	2.9	11.4	1,748
	市外・日帰り	67.2	6.3	3.6	3.8	3.4	15.7	1,015
全 体		70.1	6.2	4.3	3.7	2.7	13.0	949

① 来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外からの入込客が名古屋を訪れた回数は、「10 回目以上」が 55.1%と最も多く、「はじめて」訪れた割合は 14.9%である。

調査エリア別にみると、「はじめて」が全体と比較して多い地点として「名古屋城（金シャチ横丁含む）」（31.0%）、「金城ふ頭エリア」（17.5%）が挙げられる。一方、「10 回目以上」が多い地点として「大須商店街」（83.0%）、「東山動植物園」（71.9%）が挙げられる。

地域別にみると、「10 回目以上」の割合は、東海居住者では 8 割以上を占めている。一方、東海以外からの入込客では、「はじめて」が 30.8%と最も多い。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数

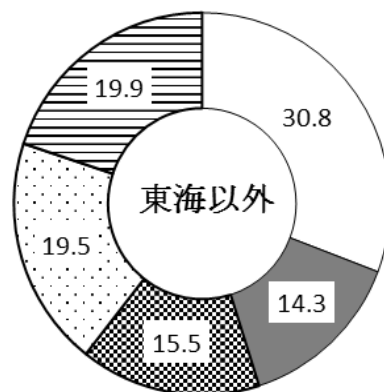
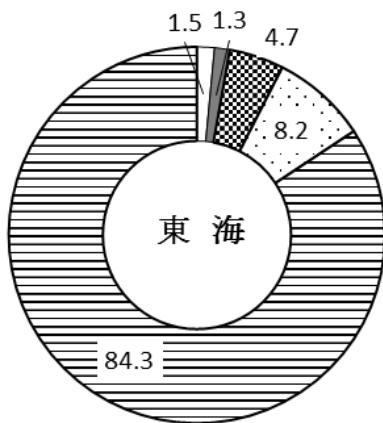
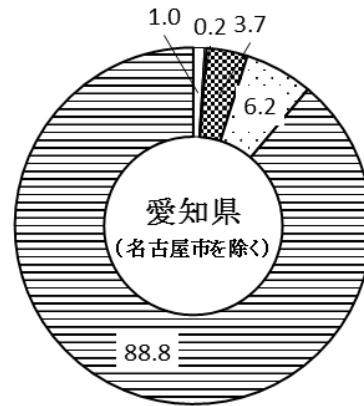
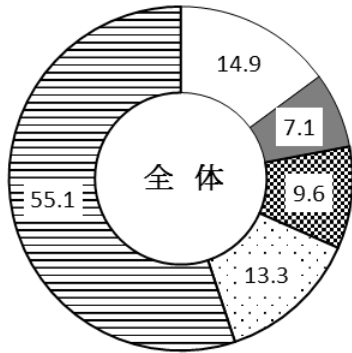
（単位：％）

回数 調査エリア・地域		はじめて	2 回目	3 回目	4 ～ 9 回目	10 回目以上
調査 エリア	名古屋駅	16.8	9.0	10.2	20.9	43.1
	栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）	7.0	9.9	12.7	8.4	62.0
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	31.0	12.0	15.2	10.8	31.0
	金城ふ頭エリア	17.5	8.0	13.2	14.6	46.7
	名古屋港水族館	5.8	5.0	5.8	16.7	66.7
	大須商店街	1.1	2.1	2.1	11.7	83.0
	東山動植物園	6.2	4.2	7.3	10.4	71.9
	熱田神宮	16.7	6.2	9.0	11.8	56.3
	名古屋市科学館	17.2	4.9	7.4	9.8	60.7
地域	東海	1.5	1.3	4.7	8.2	84.3
	愛知県（名古屋市を除く）	1.0	0.2	3.7	6.2	88.8
	岐阜県・三重県・静岡県	2.5	3.5	6.5	12.1	75.4
	東海以外	30.8	14.3	15.5	19.5	19.9
全 体		14.9	7.1	9.6	13.3	55.1

図 2-1-9 入込客の来名回数（地域別）

□はじめて ■2回目 ▨3回目 ▩4～9回目 ▪10回目以上

（単位：％）



②交通機関

名古屋市外からの入込客の名古屋市内への交通手段は、全体では「JR」の割合が34.0%で最も高く、次いで「自家用車」(33.4%)、「名鉄電車」(12.7%)の順となっている。

居住地別にみると、愛知県・岐阜県・三重県では「自家用車」、静岡県では「JR」の割合が最も高く、次いで愛知県では「名鉄電車」、岐阜県では「JR」、三重県では「近鉄電車」、静岡県では「自家用車」の割合が高い。一方、「東海以外」からの入込客では「JR」が49.8%で最も高く、次いで「自家用車」(20.0%)、「航空機」(10.1%)とつづく。

旅行形態別にみると、「ひとり」、「友人・知人」では「JR」、「家族連れ」では「自家用車」、「団体旅行」では「観光バス」の割合が高い。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関（地点・地域・旅行形態別）（単位：％）

調査エリア・地域・旅行形態		交通機関	J R	自 家 用 車	名 鉄 電 車	近 鉄 電 車	航 空 機	観 光 バ ス	路 線 バ ス	そ の 他
調査 エ リ ア	名古屋駅		65.8	3.0	11.4	6.6	6.0	0.0	2.4	4.8
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）		32.9	8.6	24.3	11.4	5.7	1.4	8.6	7.1
	名古屋城（金シャチ横丁含む）		28.7	25.5	14.0	5.7	7.0	16.6	1.9	0.6
	金城ふ頭エリア		31.4	48.9	4.4	2.9	8.0	1.5	0.7	2.2
	名古屋港水族館		17.5	56.7	6.7	3.3	0.8	10.0	1.7	3.3
	大須商店街		24.5	42.5	16.0	6.4	1.1	0.0	2.1	7.4
	東山動植物園		13.7	55.8	14.7	7.4	3.1	1.1	0.0	4.2
	熱田神宮		34.0	38.2	16.7	4.2	4.8	0.7	1.4	0.0
	名古屋市科学館		40.2	28.7	13.1	1.6	2.5	4.9	0.8	8.2
地 域	東海		20.7	44.8	23.3	5.2	0.0	1.3	1.3	3.4
		愛知県（名古屋市を除く）	16.0	46.4	29.8	1.2	0.0	1.0	1.8	3.8
		岐阜県	37.4	39.5	18.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4
		三重県	10.4	47.8	0.0	38.8	0.0	3.0	0.0	0.0
		静岡県	46.4	36.6	7.3	0.0	0.0	4.9	2.4	2.4
	東海以外		49.8	20.0	0.2	5.2	10.1	8.1	2.6	4.0
旅 行 形 態	ひとり（同行者なし）		48.7	8.7	19.1	8.3	3.3	0.4	3.6	7.9
	友人・知人		37.0	26.8	19.6	4.7	1.7	3.0	3.0	4.2
	家 族	幼児や小学生連れの家族	17.3	68.2	5.9	2.3	4.5	0.0	0.4	1.4
		夫婦	35.9	36.5	9.0	6.9	6.2	3.4	1.4	0.7
		家族（3,4以外）	30.9	47.0	8.0	3.4	8.7	0.0	0.7	1.3
	団体旅行		9.3	0.0	4.7	2.3	9.3	67.4	0.0	7.0
	修学旅行		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100	0.0	0.0
	その他		42.3	18.2	6.1	6.1	6.1	18.2	0.0	3.0
全 体			34.0	33.4	12.7	5.2	4.6	4.4	1.9	3.8

（合計値が100を超えるのは複数回答のため）

③名古屋市以外の訪問地

名古屋市外からの入込客のうち、訪問先が「名古屋市内のみ」は 85.9%、名古屋市以外にも訪問する人は 14.1%である。名古屋市以外の訪問先としては、「明治村・犬山方面」（4.0%）が最も多く、次いで「知多・常滑・セントレア方面」（3.2%）、「伊勢・志摩方面」（3.1%）とつづく。

調査エリア別にみると、名古屋市以外にも訪問する割合は、「名古屋駅」（24.4%）、「金城ふ頭エリア」（19.0%）、「栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）」（14.7%）、「名古屋港水族館」（14.3%）の順で高い。

宿泊客は、名古屋市以外にも訪問する割合が 25.3%と、日帰り客の 6.6%と比較して高い。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地（地点・宿泊別）

（単位：％）

訪問地 調査エリア・宿泊		名古屋市内のみ	明治村・犬山方面	知多・常滑・セントレア方面	伊勢・志摩方面	岐阜・関ヶ原方面	下呂・高山方面	長島温泉・湯の山・鈴鹿方面	長久手・モリコロパーク方面	豊田・岡崎・足助方面	蒲郡・西浦・三谷方面	豊川・鳳来寺方面	多治見・恵那・中津川方面	豊橋・伊良湖方面	瀬戸・小原方面	その他	訪問地合計
調査エリア	名古屋駅	75.6	8.9	4.2	6.5	2.4	4.2	3.6	3.0	5.4	3.6	3.0	3.0	3.6	1.8	8.3	61.5
	栄エリア（オアシス 2 1、観光案内所）	85.3	1.5	2.9	2.9	2.9	4.4	1.5	4.4	1.5	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	5.9	30.9
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	86.1	5.1	3.2	4.4	3.2	3.8	1.9	0.6	1.9	3.2	1.9	0.0	1.3	0.0	4.4	34.9
	金城ふ頭エリア	81.0	0.7	2.9	4.4	2.2	2.9	5.1	2.9	1.5	1.5	1.5	0.7	1.5	0.7	6.6	35.1
	名古屋港水族館	85.7	5.9	2.5	2.5	0.8	1.7	3.4	0.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	21.0
	大須商店街	94.6	4.3	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	2.2	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	1.1	13.1
	東山動植物園	92.6	2.1	1.1	2.1	0.0	0.0	1.1	3.2	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	11.8
	熱田神宮	88.9	2.1	6.3	2.1	3.5	1.4	1.4	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.8	23.8
	名古屋市科学館	90.9	2.5	2.5	0.0	3.3	0.8	0.8	3.3	2.5	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0	1.7	19.8
宿泊	宿泊	74.7	7.3	5.8	6.4	4.9	3.2	3.2	1.7	3.8	2.0	2.0	0.9	1.7	1.2	8.4	52.5
	日帰り	93.4	1.9	1.2	1.2	0.7	1.2	1.6	2.3	1.0	0.7	0.4	1.0	0.6	0.6	1.6	16.0
全 体		85.9	4.0	3.2	3.1	2.3	2.3	2.3	2.2	2.1	1.3	1.0	0.9	0.9	0.8	4.0	30.4

（合計値が 100 を超えるのは複数回答のため）

④旅行日程

名古屋市外からの入込客の旅行日程は、「日帰り」が60.9%と最も多く、次いで「2日間」(26.4%)、「3日間」(7.2%)とつづく。

調査エリア別にみると、「日帰り」の割合が最も高いのは「大須商店街」(90.3%)であり、次いで「東山動植物園」(84.9%)、「名古屋港水族館」(67.2%)、「名古屋市科学館」(63.9%)となっている。一方、「日帰り」の割合が最も低いのは「名古屋駅」で46.2%となっている。

地域別にみると、「東海」居住者は「日帰り」が94.3%と多くを占める一方、「関東」では15.4%と最も日帰りの割合が低い。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

(単位：%)

調査エリア・地域		日程				
		日帰り	2日間	3日間	4日間	5日以上
調査 エリア	名古屋駅	46.2	32.5	15.4	1.2	4.7
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）	62.5	20.8	9.7	1.4	5.6
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	47.1	40.1	9.6	1.3	1.9
	金城ふ頭エリア	53.0	32.8	8.2	1.5	4.5
	名古屋港水族館	67.2	22.7	4.2	2.5	3.4
	大須商店街	90.3	7.5	0.0	1.1	1.1
	東山動植物園	84.9	6.5	3.2	3.2	2.2
	熱田神宮	57.6	25.0	7.6	5.6	4.2
	名古屋市科学館	63.9	31.2	0.8	1.6	2.5
地域	東海	94.3	4.0	1.5	0.0	0.2
	関東	15.4	55.5	20.3	4.9	3.9
	近畿	35.7	55.7	2.9	2.1	3.6
	北陸・甲信越	35.9	51.6	4.7	1.6	6.2
	その他	21.0	53.2	13.9	4.8	7.1
全 体		60.9	26.4	7.2	2.2	3.3

⑤市内での宿泊数

名古屋市外からの入込客の中で「日帰り」客を除いた内、名古屋市内に宿泊する割合は「1泊」が58.9%と最も多く、次いで「2泊」が16.5%を占める。「名古屋市内には宿泊しない」は12.9%を占める。

居住地別にみると、「名古屋市内に宿泊」する割合は、「近畿」が93.0%で最も高く、次いで「その他」(88.2%)、「関東」(87.4%)が続く。一方、「北陸・甲信越」からの入込客は「宿泊しない」が25.0%であり、宿泊割合が最も低い。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内の宿泊数（地点・地域別）

(単位：%)

調査エリア・地域		市内宿泊数				
		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上
調査 エリア	名古屋駅	9.4	63.5	22.4	1.2	3.5
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）	7.8	53.8	30.8	3.8	3.8
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	25.6	53.7	13.4	4.9	2.4
	金城ふ頭エリア	11.3	61.3	17.7	6.5	3.2
	名古屋港水族館	10.3	46.1	20.5	10.3	12.8
	大須商店街	11.1	66.7	11.1	11.1	0.0
	東山動植物園	7.2	35.7	21.4	21.4	14.3
	熱田神宮	15.5	51.8	12.1	10.3	10.3
	名古屋市科学館	2.3	86.4	2.3	4.5	4.5
地域	東海	20.6	61.8	11.8	5.8	0.0
	関東	12.6	56.9	21.2	6.0	3.3
	近畿	7.0	80.2	5.8	1.2	5.8
	北陸・甲信越	25.0	55.0	7.5	5.0	7.5
	その他	11.8	58.9	17.1	6.1	6.1
全 体		12.9	58.9	16.5	6.2	5.5

⑥名古屋の観光評価

a. 名古屋の印象・旅行の満足度

名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行の満足度は、全体で「大変満足」(29.0%)と「ほぼ満足」(45.0%)を合わせた74.0%が満足と評価している。一方、「不満」は0.0%、「やや不満」は2.6%である。

調査エリア別にみると、満足（「大変満足」、「ほぼ満足」の合計）と評価している割合は「名古屋港水族館」で82.3%、「名古屋市科学館」で80.3%、「名古屋城（金シャチ横丁含む）」で79.5%の順に高い。

表 2-1-19 名古屋市外からの入込客の名古屋の印象・旅行満足度
(地点・地域・性別・年齢)

(単位：%)

調査エリア・地域・性別・年齢		印象・満足度	大変満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
調査エリア	名古屋駅		17.1	42.4	36.1	4.4	0.0
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）		13.9	62.5	16.7	6.9	0.0
	名古屋城(金シャチ横丁含む)		40.4	39.1	19.2	1.3	0.0
	金城ふ頭エリア		30.9	48.5	19.1	1.5	0.0
	名古屋港水族館		34.4	47.9	16.0	1.7	0.0
	大須商店街		21.3	44.7	31.9	2.1	0.0
	東山動植物園		22.9	40.6	32.3	4.2	0.0
	熱田神宮		28.5	49.3	20.8	1.4	0.0
	名古屋市科学館		42.6	37.7	18.0	1.7	0.0
地域	東海		25.4	46.2	26.2	2.2	0.0
	愛知県（名古屋市を除く）		24.1	46.6	26.6	2.7	0.0
	岐阜県		27.2	47.8	23.9	1.1	0.0
	三重県		22.4	49.2	26.9	1.5	0.0
	静岡県		40.5	33.3	26.2	0.0	0.0
	関東		30.9	43.8	22.5	2.8	0.0
	近畿		30.0	50.0	18.6	1.4	0.0
	北陸・甲信越		37.1	37.1	19.4	6.4	0.0
	その他		33.0	43.5	20.4	3.1	0.0
性別	男性		30.1	43.2	25.3	1.4	0.0
	女性		27.9	46.6	21.8	3.7	0.0
年齢	10～19歳		40.6	24.3	29.7	5.4	0.0
	20～29歳		40.0	41.1	17.8	1.1	0.0
	30～39歳		26.4	47.7	23.6	2.3	0.0
	40～49歳		25.3	46.2	26.3	2.2	0.0
	50～59歳		28.5	46.9	22.9	1.7	0.0
	60～69歳		18.9	55.0	23.1	3.0	0.0
	70～79歳		32.7	37.3	23.6	6.4	0.0
	80歳以上		42.1	15.8	42.1	0.0	0.0
全 体			29.0	45.0	23.4	2.6	0.0

b. 満足した名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が満足した名古屋の観光資源は、「レジャー施設」が(38.5%)と最も多く、次いで「歴史的な施設」(33.1%)、「グルメ・なごやめし」(10.8%)とつづく。

居住地別にみると、「東海」、「近畿」、「北陸・甲信越」の入込客は「レジャー施設」に満足した割合が最も高い傾向にあり、「関東」、「その他」の入込客は「歴史的な施設」に満足した割合が最も高い傾向となっている。

年齢別にみると、50歳以上のすべての層で「歴史的な施設」の満足度が最も高く、50歳未満のすべての層では「レジャー施設」の満足度が最も高い。

表 2-1-20 名古屋市外からの入込客の満足した名古屋の観光資源

(調査エリア・地域・性別・年齢)

(単位：%)

満足した観光資源 調査エリア・地域・性別・年齢		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	ショッピングや街歩き	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	観劇鑑賞	コンサートやスポーツ観戦	スポーツ体験	その他	特になし	合計
調査エリア	名古屋駅	25.0	1.2	4.3	6.7	9.1	3.7	3.7	0.0	0.0	8.5	51.8	114.0
	栄エリア(オアシス21、観光案内所)	23.9	4.2	2.8	12.7	23.9	7.0	2.8	1.4	1.4	4.2	32.4	116.7
	名古屋城(金シャチ横丁含む)	81.6	8.9	8.9	7.0	9.5	1.3	1.9	0.6	2.5	2.5	7.6	132.3
	金城ふ頭エリア	10.9	6.6	83.2	5.1	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	0.7	4.4	113.0
	名古屋港水族館	18.3	3.3	92.5	10.0	10.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.8	4.2	139.9
	大須商店街	10.6	1.1	6.4	36.2	11.7	8.5	1.1	0.0	0.0	1.1	34.0	110.7
	東山動植物園	7.3	1.0	78.1	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	104.1
	熱田神宮	75.7	3.5	4.2	9.0	21.5	0.7	0.7	2.1	0.0	1.4	14.6	133.4
	名古屋市科学館	13.1	6.6	74.6	6.6	11.5	0.8	2.5	0.8	0.0	0.0	3.3	119.8
地域	東海	25.1	2.7	42.8	12.0	9.2	2.5	1.5	0.8	0.3	1.3	18.8	117.0
	愛知県(名古屋市を除く)	24.4	2.2	41.0	11.7	7.2	2.7	1.5	1.2	0.2	1.5	20.9	114.5
	岐阜県	22.0	4.4	45.1	16.5	17.6	4.4	1.1	0.0	0.0	2.2	13.2	126.5
	三重県	25.4	4.5	46.3	11.9	10.4	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	16.4	116.4
	静岡県	39.0	0.0	48.8	4.9	7.3	0.0	4.9	0.0	0.0	0.0	14.6	119.5
	関東	45.8	6.1	25.7	6.7	13.4	2.2	1.7	1.1	0.0	4.5	18.4	125.6
	近畿	34.8	4.3	42.6	6.4	14.9	1.4	1.4	0.0	0.7	2.1	18.4	127.0
	北陸・甲信越	34.9	3.2	42.9	4.8	9.5	1.6	1.6	0.0	1.6	4.8	15.9	120.8
	その他	42.2	6.1	33.7	6.7	12.8	1.6	1.8	0.4	0.6	3.7	17.8	127.4
性別	男性	34.5	5.2	39.5	8.3	10.6	2.5	1.0	0.4	0.8	1.9	17.1	121.8
	女性	32.0	3.4	37.8	10.4	10.9	1.7	2.2	0.9	0.2	2.7	19.1	121.3
年齢	10～19歳	10.8	0.0	43.2	18.9	16.2	2.7	0.0	2.7	2.7	0.0	24.3	121.5
	20～29歳	33.3	5.0	43.9	10.0	11.1	1.7	3.3	1.1	0.6	2.8	12.8	125.6
	30～39歳	24.3	3.6	58.6	9.0	10.4	1.4	1.8	1.4	0.0	0.0	11.7	122.2
	40～49歳	24.9	4.2	45.0	12.7	8.5	2.1	0.0	0.0	0.5	2.1	16.9	116.9
	50～59歳	37.7	4.6	34.3	9.1	13.7	2.3	2.9	0.0	0.0	3.4	17.7	125.7
	60～69歳	41.0	4.0	20.8	7.5	9.2	3.5	1.7	0.6	0.6	4.0	27.2	120.1
	70～79歳	50.9	5.5	17.3	6.4	10.9	0.9	0.0	0.0	0.9	1.8	25.5	120.1
	80歳以上	44.4	5.6	5.6	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	11.1	27.8	105.7
全 体		33.1	4.2	38.5	9.5	10.8	2.1	1.6	0.6	0.5	2.4	18.3	121.6

(合計値が100を超えるのは複数回答のため)

c. 不満を感じた名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が今回の名古屋訪問で不満を感じた名古屋の観光資源は、全体では「特になし」が92.8%を占める。個別の観光資源としては、「レジャー施設」への不満を感じた割合が最も高いが、1.9%にとどまる。

調査エリア別、地域別、性別、年齢別にみても、すべての階層で「特になし」が90%近くを占める。

表 2-1-21 名古屋市外からの入込客の不満を感じた名古屋の観光資源
(地点・地域・性別・年齢)

(単位：%)

不満を感じた観光資源 調査エリア・地域・性別・年齢		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	街歩き ショッピングや	グルメ・なごやめし	お祭り・イベント	観劇鑑賞	コンサートや	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	特になし	合計
調査エリア	名古屋駅	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	5.5	92.7	100.6
	栄エリア (オアシス21、観光案内所)	2.8	1.4	1.4	1.4	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	90.1	104.1
	名古屋城(金シャチ横丁含む)	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	96.1	100.7
	金城ふ頭エリア	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	2.9	96.4	100.7
	名古屋港水族館	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.7	99.9
	大須商店街	0.0	0.0	0.0	4.3	1.1	1.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	92.6	101.2
	東山動植物園	2.1	0.0	13.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	86.5	102.1
	熱田神宮	2.1	0.0	1.4	2.1	2.1	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	2.8	91.0	102.9
	名古屋市科学館	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	93.4	99.9
地域	東海	0.8	0.2	2.9	0.8	0.2	1.0	0.3	0.3	0.2	2.0	92.8	101.5	
	愛知県 (名古屋市を除く)	1.3	0.3	3.5	0.8	0.3	1.3	0.5	0.5	0.0	1.8	91.7	102.0	
	岐阜県	0.0	0.0	1.1	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1	3.3	94.5	102.2	
	三重県	0.0	0.0	3.1	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	93.8	100.1	
	静岡県	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	97.6	100.0	
	関東	2.2	0.0	0.6	1.1	1.1	0.6	0.0	0.0	0.0	5.0	89.9	100.5	
	近畿	2.2	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	95.6	100.0	
	北陸・甲信越	3.2	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	93.7	100.1	
	その他	2.5	0.0	0.8	0.8	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0	2.9	92.8	100.8	
性別	男性	1.2	0.2	1.4	0.4	0.4	0.6	0.0	0.4	0.2	1.8	94.9	101.5	
	女性	1.9	0.0	2.4	1.2	0.5	0.7	0.3	0.0	0.0	3.1	90.8	100.9	
年齢	10～19 歳	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	88.9	100.0	
	20～29 歳	1.1	0.0	0.6	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	97.2	100.7	
	30～39 歳	0.5	0.0	2.3	0.9	0.9	0.5	0.5	0.5	0.0	1.4	93.1	100.6	
	40～49 歳	3.7	0.5	5.8	1.1	1.6	2.1	0.0	0.0	0.0	3.2	86.2	104.2	
	50～59 歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.5	96.5	100.0	
	60～69 歳	3.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	4.7	91.2	101.2	
	70～79 歳	0.9	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	1.9	93.5	100.9	
	80 歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	94.7	100.0	
全 体		1.6	0.1	1.9	0.8	0.5	0.6	0.2	0.2	0.1	2.5	92.8	101.3	

(合計値が100を超えるのは複数回答のため)

d. 次回訪れてみたい名古屋の観光資源

名古屋市外からの入込客が次回訪れてみたい名古屋の観光資源が「ある」と回答した割合は73.1%であり、訪れてみたい観光資源としては「歴史的な施設」(31.5%)が最も多く、次いで「レジャー施設」(26.4%)、「ショッピングや街歩き」(13.1%)「産業観光・ものづくり施設」(10.1%)が多い。

調査エリア別にみると「レジャー施設(名古屋港水族館)」では(55.1%)、「歴史的な施設(名古屋城)」(45.2%)の回答割合が全体と比較して高い。地域別にみると、「東海」は「レジャー施設」、「関東」、「近畿」では「歴史的な施設」が最も高い。また「北陸・甲信越」では「レジャー施設」、「歴史的な施設」が同割合となっている。性別をみると、「女性」の「歴史的な施設」(33.8%)が全体の割合と比較して高い。また、年齢別では、「70～79歳以上」の「歴史的な施設」(44.0%)、「30～39歳」の「レジャー施設」(38.6%)が全体と比較して高い。

表 2-1-22 名古屋市外からの入込客の次回訪れてみたい名古屋の観光資源

(地点・地域・性別・年齢)

(単位：%)

訪れてみたい観光資源		歴史的な施設	産業観光・ものづくり施設	レジャー施設	街歩き	ショッピングや	グルメ・なごやめし	イベント	お祭り・観劇鑑賞	コンサートや	スポーツ観戦	スポーツ体験	その他	特になし	合計
調査エリア・地域・性別・年齢															
調査エリア	名古屋駅	33.1	13.3	10.2	9.6	6.6	8.4	7.2	3.6	0.6	4.8	30.1	127.5		
	栄エリア（オアシス21、観光案内所）	21.1	12.7	22.5	11.3	8.5	8.5	5.6	2.8	4.2	2.8	26.8	126.8		
	名古屋城（金シャチ横丁含む）	45.2	15.5	15.5	11.6	12.3	2.6	3.2	1.3	1.3	1.9	32.3	142.7		
	金城ふ頭エリア	20.4	6.6	35.0	6.6	3.6	3.6	2.9	3.6	0.7	4.4	29.2	116.6		
	名古屋港水族館	41.5	12.7	55.1	40.7	20.3	5.9	6.8	6.8	2.5	7.6	15.3	215.2		
	大須商店街	17.0	4.3	13.8	9.6	9.6	7.4	3.2	0.0	2.1	4.3	42.6	113.9		
	東山動植物園	31.3	5.2	37.5	13.5	6.3	9.4	8.3	8.3	0.0	1.0	18.8	139.6		
	熱田神宮	37.5	7.6	22.9	10.4	16.0	0.7	0.7	2.1	0.0	6.3	23.6	127.8		
	名古屋市科学館	24.6	9.8	32.0	7.4	4.1	6.6	4.9	3.3	1.6	1.6	23.0	118.9		
地域	東海	28.5	8.0	29.2	16.5	9.0	7.3	5.7	3.5	1.5	2.7	27.2	139.1		
	愛知県（名古屋市を除く）	28.2	7.2	29.7	16.0	9.0	7.0	5.7	3.7	1.2	2.5	27.4	137.6		
	岐阜県	26.4	5.5	26.4	25.3	11.0	6.6	5.5	4.4	1.1	1.1	25.3	138.6		
	三重県	30.3	10.6	33.3	15.2	4.5	15.2	6.1	3.0	3.0	1.5	30.3	153.0		
	静岡県	34.1	17.1	24.4	4.9	12.2	0.0	4.9	0.0	2.4	9.8	24.4	134.2		
	関東	37.9	12.1	23.1	6.6	11.5	2.7	3.3	2.2	0.0	6.6	26.9	132.9		
	近畿	39.6	11.5	25.2	8.6	10.8	3.6	4.3	4.3	2.9	5.0	20.1	135.9		
	北陸・甲信越	28.6	12.7	28.6	11.1	12.7	3.2	1.6	6.3	1.6	6.3	23.8	136.5		
	その他	35.6	12.6	23.2	9.1	11.0	3.5	3.5	3.5	1.0	5.5	26.0	134.5		
性別	男性	28.9	11.2	25.2	12.7	10.2	6.0	2.9	4.4	1.2	3.9	28.7	135.3		
	女性	33.8	9.1	27.5	13.4	9.5	5.2	6.2	2.6	1.4	4.1	25.3	138.1		
年齢	10～19歳	8.3	2.8	25.0	16.7	16.7	13.9	8.3	8.3	8.3	0.0	30.6	138.9		
	20～29歳	31.1	10.6	32.2	15.6	10.0	5.0	5.6	3.3	1.7	5.0	23.9	144.0		
	30～39歳	25.9	8.2	38.6	13.2	9.5	5.0	4.5	3.2	0.9	4.1	22.7	135.8		
	40～49歳	29.1	8.5	29.6	13.8	9.5	5.8	4.2	4.2	2.6	4.2	24.3	135.8		
	50～59歳	34.5	12.1	18.4	16.1	8.6	4.6	5.7	4.0	0.6	2.9	28.2	135.7		
	60～69歳	35.1	14.4	19.0	10.9	9.8	7.5	3.4	2.3	0.0	4.0	31.6	138.0		
	70～79歳	44.0	8.3	14.7	8.3	10.1	2.8	2.8	2.8	0.0	4.6	32.1	130.5		
	80歳以上	36.8	10.5	10.5	0.0	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	5.3	36.8	115.8		
全 体		31.5	10.1	26.4	13.1	9.8	5.5	4.6	3.4	1.3	4.0	26.9	136.6		

2-2 宿泊施設調査

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内宿泊施設の概要ならびに宿泊者数を把握することにより、今後の本市観光推進のための基礎資料とすることを目的に、平成 30 年における市内宿泊施設の現況を調査した。

②調査対象・方法

平成 29 年調査により把握した市内宿泊施設 175 施設に平成 30 年に新規開業をした施設等 18 施設を加えた 193 施設を今回の調査対象とした。

なお、旅館業法にもとづく許可施設のうち、簡易宿所、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設や宿泊客を受け入れていない料理旅館を除いたものを調査対象とした。

調査に当たっては、対象施設に対して調査票を郵送し、回収した上で電話による補足調査を行った。

③調査項目（巻末調査票参照）

- ・施設のタイプ（ホテル、旅館、簡易宿所、下宿）
- ・タイプ別（和・洋室）の室数及び定員数
- ・平成 30 年の宿泊客数（実人数、延べ人数、外国人宿泊客を含む）
- ・国別、宿泊客数
- ・修学旅行団体の受入内容

④調査時期及び回答状況

- ・調査時期：令和元年 5 月 23 日～10 月 8 日
- ・回答状況：調査対象 193 施設
有効回答数 183 施設
（アンケート票回答 105 施設、実宿泊者数回答 65 施設、延べ宿泊者数回答 91 施設、部分回答（※3）78 施設）
うち新規開業数 16 施設
廃休業数 10 施設

※3 電話・ウェブサイト・昨年調査結果を基にした補足調査を含む

(2) 宿泊施設の現状

①回答状況及び集計方法

今回の調査対象は、昨年調査対象の 175 施設のうち、調査で廃休業が判明した 10 施設を除き、新規開業等施設 18 施設を加えた 183 施設を有効回答とした。

有効回答数のうち、アンケート票の回答が得られたのは 105 施設(対有効回答比 57.4%)、実宿泊者数の回答が得られたのは 65 施設(対有効回答比 35.5%)、延べ宿泊者数の回答が得られたのは 91 施設(対有効回答比 49.7%)、部分回答が得られたのは 78 施設(対有効回答比 42.6%)であった。

施設のタイプについては、以下の分類区分を基本とした。

- ・登録ホテル：国際観光ホテル整備法に基づく登録ホテル
- ・ホテル：洋室の収容人数もしくは室数のいずれかが全体の半数以上を占める施設で、上記登録ホテルを除いた施設
- ・旅館：和室の収容人数並びに室数が全体の過半数を占める施設

また、ホテルについて、客室数(規模)をもとに以下の区分を行った。

- ・ホテル：200 室以上、100 室以上 200 室未満、50 室以上 100 室未満、50 室未満

表 2-2-1 回答状況(タイプ、規模別)

(単位：施設)

回答状況 施設規模		有効 回答数	アンケート 票回答	実宿泊 者数 回答	延べ 宿泊者 数回答	部分 回答	廃休業	新規 開業	調査 対象数
登録ホテル		15	12	8	12	3	0	(0)	15
(登録ホテルを除く) ホテル	200 室以上	45	31	19	28	14	1	(8)	46
	100 室以上 200 室未満	53	33	22	28	20	0	(5)	53
	50 室以上 100 室未満	30	16	8	13	14	1	(1)	31
	50 室未満	21	6	5	3	15	2	(2)	23
計		149	86	54	72	63	4	(16)	153
旅館		19	7	3	7	12	6	(0)	25
全体		183	105	65	91	78	10	(18)	193
有効回答数に占める割合		100.0%	57.4%	35.5%	49.7%	42.6%	-	-	-

②施設の室数及び収容人数

今回の調査結果から得られた施設分類別の宿泊施設数、室数、収容人数は下表の通りである。

施設数では、登録ホテルが 15 施設、登録ホテルを除くホテルは 149 施設、旅館は 19 施設となっている。また、室数の合計は 27,806 室、収容人数の合計は 42,302 人で、前年調査時点より部屋数では 2,818 室（11.3%）、収容人数では 5,182 人（14.0%）の増加となった。

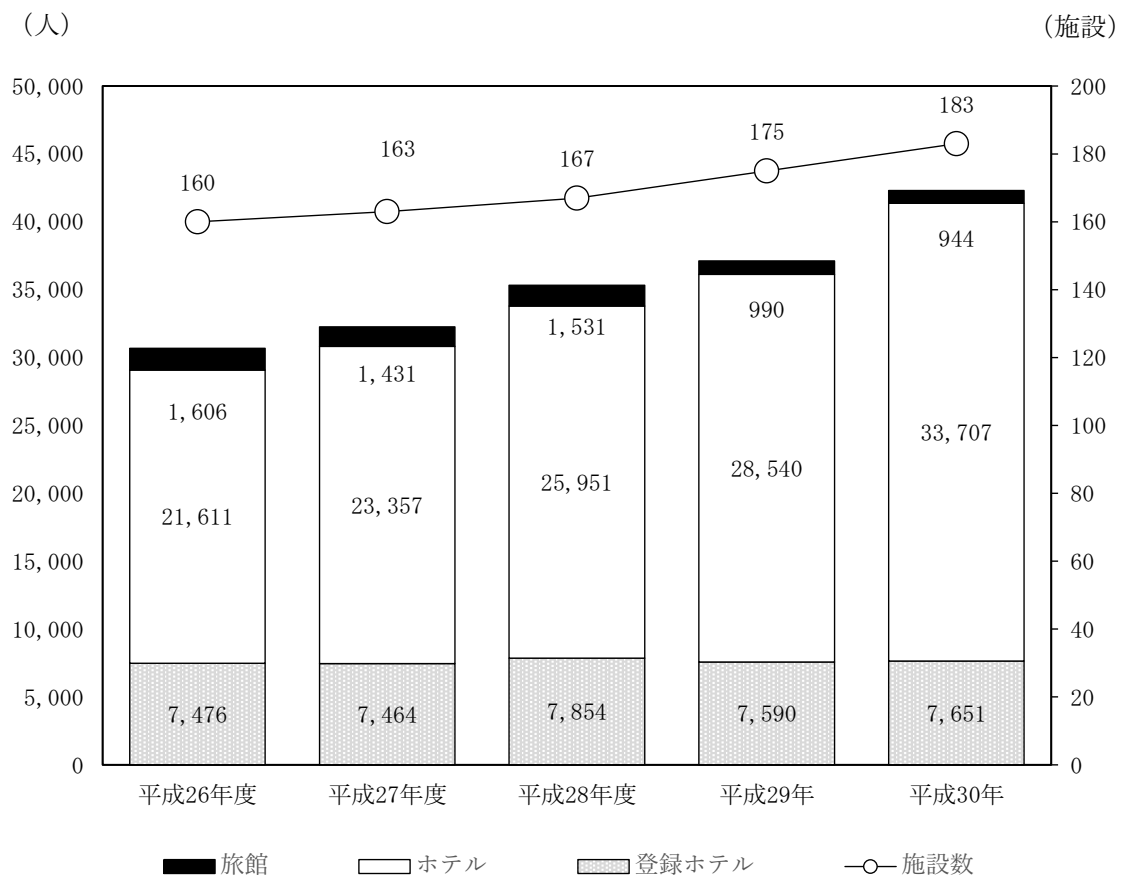
表 2-2-2 市内宿泊施設の規模別にみた室数及び収容人数（タイプ、規模別）

施設規模		回答数 (施設)	和室		洋室		和洋室		その他		合計	
			客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)
登録ホテル		15	9	27	4,677	7,574	4	14	18	36	4,708	7,651
(登録ホテルを除く) ホテル	200 室以上	45	11	44	12,144	17,542	0	0	1	2	12,156	17,588
	100 室以上 200 室未満	53	16	39	7,663	11,367	18	72	1	2	7,698	11,480
	50 室以上 100 室未満	30	39	105	2,250	3,420	5	20	0	0	2,294	3,545
	50 室未満	21	112	385	506	705	2	4	0	0	620	1,094
	計	149	178	573	22,563	33,034	25	96	2	4	22,768	33,707
旅館		19	289	904	41	40	0	0	0	0	330	944
全 体		183	476	1,504	27,281	40,648	29	110	20	40	27,806	42,302

表 2-2-3 市内宿泊施設の収容能力の推移

施設区分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年		平成 30 年	
	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)	客室 (室)	収容人数 (人)
登録ホテル	4,706	7,476	4,708	7,464	4,630	7,854	4,719	7,590	4,708	7,651
ホテル	16,492	21,611	17,461	23,357	18,318	25,951	19,888	28,540	22,768	33,707
旅館	577	1,606	531	1,431	582	1,531	381	990	330	944
全 体	21,775	30,693	22,700	32,252	23,530	35,336	24,988	37,120	27,806	42,302
施設数	160		163		167		175		183	

図 2-2-1 市内ホテル・旅館収容人数及び施設数推移



(3) 宿泊客数

①年間宿泊者数

a. 宿泊者数

平成 30 年の全施設の年間総延べ宿泊者数は約 945 万人泊であった。

タイプ別にみると、登録ホテルが約 184 万人泊、ホテル（登録ホテルを除く）が約 750 万人泊、旅館が約 11 万人泊である。また、全施設の年間総実人数は約 677 万人となっており、1 人あたりの宿泊日数は約 1.40 日と推計される。

外国人宿泊者については、年間総延べ宿泊者数は約 200 万人泊、総実人数は約 128 万人である。実人数を参照すると宿泊者の 19.0%が外国人で構成されており、1 人あたりの宿泊日数は約 1.56 日と推計される。

また、外国人宿泊者の宿泊日数を施設別にみると、宿泊者 1 人あたりの宿泊日数は、旅館が 3.15 日、登録ホテルが 1.84 日、ホテル（登録ホテルを除く）が 1.48 日となっている。

表 2-2-4 年間宿泊者数（推計値）

		全施設の年間 総延べ宿泊者数 (人泊)	うち全施設の 年間外国人 総延べ宿泊者数 (人泊)	全施設の年間 総実人数 (人)	うち全施設の年間 外国人総実人数 (人)
登録ホテル		1,839,606	514,638	1,179,420	279,777
(登録ホテルを除く) ホテル	200 室以上	4,059,258	874,566	2,942,784	622,128
	100 室以上 200 室未満	2,500,553	503,141	1,805,553	305,221
	50 室以上 100 室未満	799,807	104,716	665,814	75,406
	50 室未満	136,308	535	113,551	272
計		7,495,926	1,482,958	5,527,702	1,003,027
旅館		111,131	3,867	57,964	1,228
全 体		9,446,663	2,001,463	6,765,086	1,284,032

b. 宿泊者数の推移

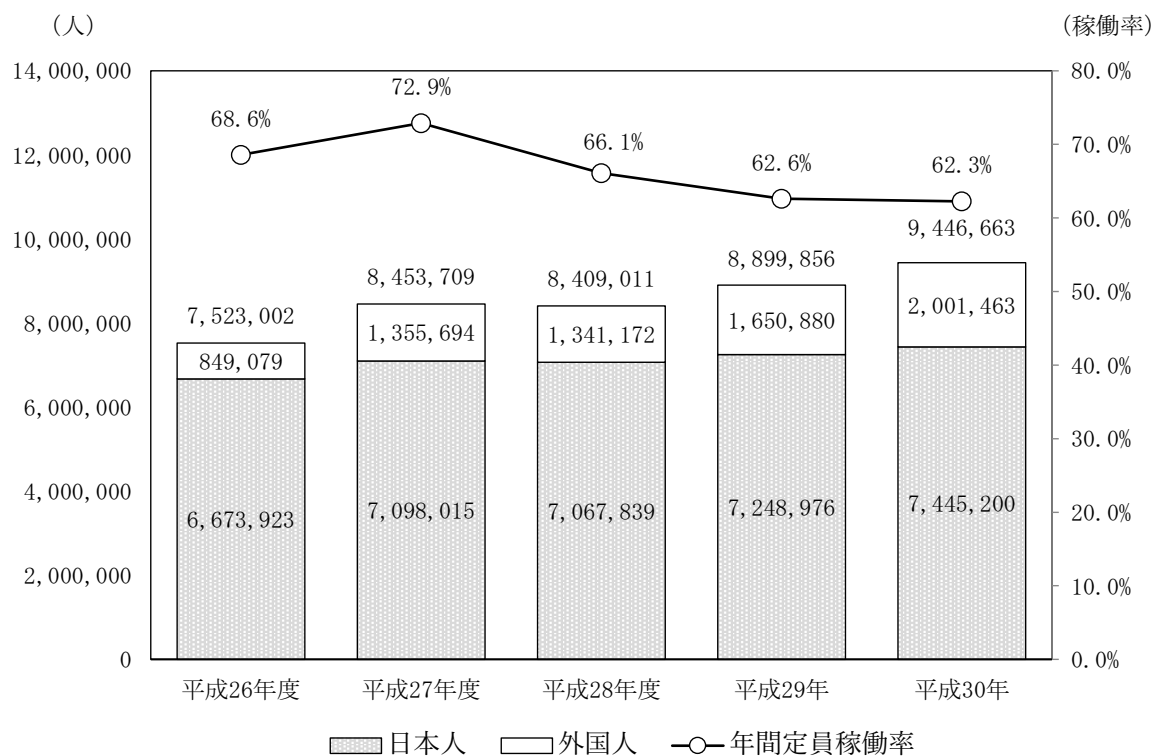
平成30年の宿泊施設の延べ宿泊者数（推計）は約945万、観光入込客実人数は約677万人となり過去最高となった。全国的に訪日外国人数の増加が続く中、本市の外国人宿泊客数にも同様の傾向がみられる。

外国人宿泊者数は、総実人数が前年比で約17万人増、総延べ宿泊数は約35万人増となった。

表 2-2-5 年間宿泊者数及び年間定員稼働率の推移（推計値）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年	平成30年
年間総実人数（人）	5,855,719	6,529,101	6,387,048	6,247,166	6,765,086
うち外国人	556,595	1,019,011	893,487	1,115,713	1,284,032
年間総延べ宿泊者数（人泊）	7,523,002	8,453,709	8,409,011	8,899,856	9,446,663
うち外国人	849,079	1,355,694	1,341,172	1,650,880	2,001,463
年間定員稼働率（％）	68.6％	72.9％	66.1％	62.6％	62.3％

図 2-2-2 市内延べ宿泊者数の推移



－ 推計方法 －

宿泊者数の推計にあたっては、各施設から得られた回答結果を最大限に活かし、推計に必要な回答が得られている施設（回答あり施設）の内容をもとに、稼働率や比率などの算定基準となる数値を推計し、全施設の推計値を算出した。

また、年間の収容可能人数（最大収容容量）は、各施設の一日あたりの収容可能人数に、平成30年の営業日数（365日）を乗じて算出した。

なお、計や全体は、施設分類別推計値や規模別推計値の積み上げ値とした。

a. 全施設の年間総延べ宿泊者数（推計値）

ア：回答あり施設の年間延べ宿泊者数（実績値）及び年間定員稼働率

年間定員稼働率は、回答有り施設（91施設）を対象として62.3%の値を得た。区分別にみると、登録ホテルが最も高く、旅館が最も低い値となった。

なお、ここでの稼働率は、年間収容可能人数に対する延べ宿泊者数であり、客室稼働率とは異なる。

表 2-2-6 回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値及び年間定員稼働率

		回答数 (施設)	① 回答あり施設 の年間延べ 宿泊人数 (人泊)	② 回答あり施設 の1日収容 可能人数 (人)	③ 回答あり施設 の年間収容 可能人数 (人)	④ 年間定員 稼働率 (%)
登録ホテル		12	1,459,951	6,072	2,216,280	65.9%
(登録ホテルを除く) ホテル	200室以上	28	2,842,727	12,317	4,495,705	63.2%
	100室以上 200室未満	28	1,331,305	6,112	2,230,880	59.7%
	50室以上 100室未満	13	337,295	1,495	545,675	61.8%
	50室未満	3	17,568	141	51,465	34.1%
	計	72	4,528,895	20,065	7,323,725	61.8%
旅館		7	46,469	424	154,760	30.0%
全 体		91	6,035,315	26,561	9,694,765	62.3%

注：③＝②×365日（年内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出）

④＝①÷③

イ：回答なし施設の年間延べ宿泊者数

回答なし施設の年間延べ宿泊者数については、回答なし施設（92 施設）の年間収容可能人数に、回答あり施設で求めた施設分類別・規模別の稼働率を乗じて推計値（3,411,348 人泊）を算出した。

表 2-2-7 回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値

		回答数 (施設)	① 回答なし施設 の1日収容 可能人数 (人)	② 回答なし施設 の年間収容可 能人数 (人)	③ 回答あり施設 で求めた 稼働率 (%)	④ 回答なし施設の 年間延べ宿泊者 数の推計値 (人泊)
登録ホテル		3	1,579	576,335	65.9%	379,655
ホテル (登録ホテルを除く)	200室以上	17	5,271	1,923,915	63.2%	1,216,531
	100室以上 200室未満	25	5,368	1,959,320	59.7%	1,169,248
	50室以上 100室未満	17	2,050	748,250	61.8%	462,512
	50室未満	18	953	347,845	34.1%	118,740
計		77	13,642	4,979,330		2,967,031
旅館		12	590	215,350	30.0%	64,662
全体		92	15,811	5,771,015		3,411,348

注：②＝①×365 日（年内の開館、閉館施設や休業分は営業日数に準じて算出）

④＝②×③

年間延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

ウ：全施設の年間総延べ宿泊者数

全施設の年間総延べ宿泊者数は、前出のアの項で算出した回答あり施設の年間延べ宿泊者数の実績値に、イの項で算出した回答なし施設の年間延べ宿泊者数の推計値を加算して求めた。（9,446,663人泊）

表 2-2-8 全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値

		①回答あり施設		②回答なし施設		③全施設	
		回答数 (施設)	年間延べ 宿泊者数 (人泊)	回答数 (施設)	年間延べ 宿泊者数 (人泊)	回答数 (施設)	年間延べ 宿泊者数 (人泊)
登録ホテル		12	1,459,951	3	379,655	15	1,839,606
(登録ホテルを除く)	200室以上	28	2,842,727	17	1,216,531	45	4,059,258
	100室以上 200室未満	28	1,331,305	25	1,169,248	53	2,500,553
	50室以上 100室未満	13	337,295	17	462,512	30	799,807
	50室未満	3	17,568	18	118,740	21	136,308
計		72	4,528,895	77	2,967,031	149	7,495,926
旅館		7	46,469	12	64,662	19	111,131
全体		91	6,035,315	92	3,411,348	183	9,446,663

注：③＝①＋②

b. 全施設の年間総実人数（推計値）

全施設の年間総実人数の推計値は、年間の延べ宿泊者数及び実人数ともに回答が得られた施設（53 施設）をもとに、延べ宿泊者に対する実人数の割合を求め、実人数比率とし、その数値を前出 a のウ（表 2-2-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した。（6,765,086 人）

表 2-2-9 全施設の年間総実人数の推計値

		回答数 (施設)	① 回答あり 施設の 年間実人数 (人)	② 回答あり 施設の年間 延べ宿泊者数 (人泊)	③ 回答あり 施設の 実人数率 (%)	④ 全施設の 年間総延べ 宿泊者数 推計値 (人泊)	⑤ 全施設の 年間総実人数 推計値 (人)
登録ホテル		8	623,220	972,070	64.1%	1,839,606	1,179,420
ホテル (登録ホテルを除く)	200 室以上	16	1,258,529	1,736,007	72.5%	4,059,258	2,942,784
	100 室以上 200 室未満	17	579,855	803,055	72.2%	2,500,553	1,805,553
	50 室以上 100 室未満	6	110,775	133,068	83.2%	799,807	665,814
	50 室未満	3	14,635	17,568	83.3%	136,308	113,551
計		42	1,963,794	2,689,698		7,495,926	5,527,702
旅館		3	18,617	35,693	52.2%	111,131	57,964
全 体		53	2,605,631	3,697,461		9,446,663	6,765,086

注：③＝①÷②

⑤＝④×③

全施設の年間総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

c. 全施設年間外国人の宿泊者数（推計値）

外国人の宿泊者数については、外国人及び外国人を含めた宿泊者数ともに回答が得られた施設をもとに割合を求め、全施設の宿泊者数の推計値に乗じて算出した。

ア：全施設の年間外国人総延べ宿泊者数（推計値）

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値については、回答有り施設（76 施設）の年間の延べ宿泊者数及び外国人延べ宿泊者数の割合を求め、外国人延べ宿泊者数比率とし、その数値を前出 a のウ（表 2-2-8）で求めた全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値に乗じて算出した。（2,001,463 人）

表 2-2-10 全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値

		回答数 (施設)	① 回答あり 施設の 年間外国人 延べ宿泊者数 (人泊) ※	② 回答あり 施設の 年間延べ 宿泊者数 (人泊) ※	③ 回答あり 施設の 外国人延べ 宿泊者数 (%) ※	④ 全施設の 年間総延べ 宿泊者数 推値 (人泊)	⑤ 全施設の 年間外国人 総延べ宿泊者 数推計値 (人)
登録ホテル		12	408,428	1,459,951	28.0%	1,839,606	514,638
(登録ホテルを除く) ホテル	200 室以上	26	569,636	2,643,940	21.5%	4,059,258	874,566
	100 室以上 200 室未満	23	229,932	1,142,736	20.1%	2,500,553	503,141
	50 室以上 100 室未満	10	32,421	247,628	13.1%	799,807	104,716
	50 室未満	3	69	17,568	0.4%	136,308	535
計		62	832,058	4,051,872		7,495,926	1,482,958
旅館		2	950	27,301	3.5%	111,131	3,867
全 体		76	1,241,436	5,539,124		9,446,663	2,001,463

注：③＝①÷②

⑤＝④×③

全施設の年間外国人総延べ宿泊者数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

※：「年間外国人総延べ宿泊者数」について回答があった施設の数値

イ：全施設の年間外国人総実人数（推計値）

全施設の年間外国人総実人数の推計値については、年間の外国人延べ宿泊者数及び外国人実人数ともに回答が得られた施設（47 施設）をもとに、外国人延べ宿泊者に対する外国人実人数の割合を求め、外国人実人数比とし、その数値をアの項で算出した全施設の年間総延べ宿泊者数の推計値（表 2-2-10）に乗じて算出した。

表 2-2-11 全施設の年間外国人総実人数の推計値

		回答数 (施設)	① 回答あり施設の年間外国人 実人数 (人泊) ※	② 回答あり施設の年間外国人延べ 宿泊者数 (人泊) ※	③ 回答あり施設の 外国人 実人数比 (%) ※	④ 全施設の 年間外国人総 延べ宿泊者数 推計値 (人泊)	⑤ 全施設の年 間外国人実 人数 推計値 (人)
登録ホテル		8	182,450	335,609	54.4%	514,638	279,777
(登録ホテルを除く) ホテル	200 室以上	13	225,078	316,407	71.1%	874,566	622,128
	100 室以上 200 室未満	17	110,905	182,821	60.7%	503,141	305,221
	50 室以上 100 室未満	5	12,259	17,024	72.0%	104,716	75,406
	50 室未満	3	35	69	50.7%	535	272
計		38	348,277	516,321		1,482,958	1,003,027
旅館		1	187	589	31.7%	3,867	1,228
全 体		47	530,914	852,519		2,001,463	1,284,032

注：③＝①÷②

⑤＝④×③

全施設の年間外国人総実人数の推計値の計及び全体は内訳を積み上げた数値

※：「年間外国人総延べ宿泊者数」及び「年間外国人総実人数」について回答があった施設の数値

②国別外国人宿泊数

国別の外国人宿泊者数について回答が得られた施設は73施設であった。

国別の外国人宿泊者数は「中国」が全体の37.2%と最も多く、次いで「台湾」(16.9%)、「香港」(13.8%)で、合わせて67.9%を示している。以下、「韓国」(7.9%)、「米国」(7.4%)「タイ」(6.8%)、の順となっている。施設分類別に見ても、すべての施設タイプで中国が最も多くなっている。

表 2-2-12 国外、外国人宿泊者数

	登録 ホテル	ホテル（登録ホテルを除く）					旅館	全体		
		200室 以上	100室以上 200室未満	50室以上 100室未満	50室 未満	小計		回答人数 (人)	推計人数 (人)	割合 (%)
回答数（施設）	9	24	24	11	3	62	2	73施設	-	-
中国	69,393	154,041	67,970	13,756	18	235,785	76	305,254	477,885	37.22
台湾	25,682	67,178	40,492	5,325	0	112,995	11	138,688	217,120	16.91
香港	24,444	41,799	42,868	3,829	1	88,497	9	112,950	176,827	13.77
韓国	13,769	31,218	16,493	3,621	3	51,335	20	65,124	101,954	7.94
米国	45,271	9,766	4,700	786	0	15,252	2	60,525	94,754	7.38
タイ	9,627	21,493	23,084	1,728	1	46,306	7	55,940	87,576	6.82
シンガポール	6,527	7,132	4,245	696	0	12,073	0	18,600	29,119	2.27
ベトナム	3,014	5,490	2,283	244	8	8,025	20	11,059	17,313	1.35
オーストラリア	3,381	3,254	2,103	674	0	6,031	0	9,412	14,735	1.15
マレーシア	2,370	4,122	1,627	747	0	6,496	0	8,866	13,880	1.08
インドネシア	3,523	3,046	1,830	197	1	5,074	18	8,615	13,487	1.05
ドイツ	3,391	2,318	1,138	402	0	3,858	1	7,250	11,350	0.88
英国	2,014	3,141	1,204	508	0	4,853	1	6,868	10,752	0.84
フランス	1,505	1,963	1,077	315	0	3,355	0	4,860	7,609	0.59
フィリピン	0	267	772	147	0	1,186	4	1,190	1,863	0.15
イスラエル	223	504	111	41	0	656	0	879	1,376	0.11
カナダ	0	396	315	95	0	806	1	807	1,263	0.10
カンボジア	0	542	0	4	0	546	0	546	855	0.07
インド	0	362	4	20	0	386	0	386	604	0.05
スペイン	0	119	1	30	0	150	0	150	235	0.02
イタリア	0	99	2	0	0	101	0	101	158	0.01
ロシア	0	49	1	25	0	75	0	75	117	0.01
メキシコ	0	40	0	0	0	40	0	40	63	0.00
ブラジル	0	10	0	18	0	28	0	28	44	0.00
ニュージーランド	0	20	0	0	0	20	0	20	31	0.00
スイス	0	0	0	10	0	10	0	10	16	0.00
デンマーク	0	0	0	9	0	9	0	9	14	0.00
スリランカ	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0.00
チェコ	0	0	0	2	0	2	0	2	3	0.00
ミャンマー	0	8	0	0	0	8	0	8	13	0.00
ネパール	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0.00
ポーランド	0	0	0	0	0	0	2	2	3	0.00
ペルー	0	0	0	2	0	2	0	2	3	0.00
コロンビア	0	0	0	2	0	2	0	2	3	0.00
その他	0	1,333	293	282	0	1,908	9	1,917	3,001	0.23
合計	214,134	359,710	212,613	33,515	32	605,870	185	820,189	1,284,032	100.0

③修学旅行団体の受入状況

a. 修学旅行学校数及び宿泊者数

平成 30 年に修学旅行団体を受け入れた宿泊施設は 5 施設（対有効回答 183 施設比 2.7%）であり、学校数は 80 校、宿泊者数は 4,631 人となった。

表 2-2-13 修学旅行団体の受入実績

		修学旅行 受入施設数 (施設)	① 学校数 (校)	② 宿泊者数 (人)	③ 1 校あたり 修学旅行 宿泊者数 (人)
登録ホテル		2	19	2,163	114
ホテル (登録ホテルを 除く)	200 室以上	1	4	138	35
	100 室以上 200 室未満	1	5	43	9
	50 室以上 100 室未満	0	0	0	0
	50 室未満	0	0	0	0
計		2	9	181	20
旅 館		1	52	2,287	44
全 体		5	80	4,631	58

注：③＝②÷①

表 2-2-14 修学旅行団体の受入実績（年推移）

年 区分	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年		平成 30 年	
	学校数 (校)	宿泊者数 (人)	学校数 (校)	宿泊者数 (人)	学校数 (校)	宿泊者数 (人)	学校数 (校)	宿泊者数 (人)	学校数 (校)	宿泊者数 (人)
小学校	18	1,048	37	1,563	29	1,594	28	1,543	31	2,150
中学校	17	767	28	1,308	29	1,570	5	166	5	481
高 校	12	868	27	1,308	16	886	14	958	9	838
その他	35	1,301	24	1,364	39	1,456	51	1,909	35	1,162
全 体	82	3,984	116	5,543	113	5,506	98	4,576	80	4,631

b. 地域別の受入学校数

下表は、修学旅行団体の受入学校数を地域別・学校分類別に整理したものである。全体では80校中40校(50.0%)が近畿地域から、18校(22.5%)が関東・甲信越地域から、15校(18.8%)が東海・北陸地域からの修学旅行団体である。

表 2-2-15 施設別、地域別修学旅行団体受入状況

施設区分	回答状況	地域 (施設)	計 (校)	小学校 (校)	中学校 (校)	高校 (校)	その他 (校)
登録ホテル		北海道・東北	0	0	0	0	0
		関東・甲信越	4	0	1	0	3
		東海・北陸	6	0	4	1	1
		近 畿	6	2	0	1	3
		中国・四国	3	0	0	3	0
		九州・沖縄	0	0	0	0	0
		外国・不明	0	0	0	0	0
ホテル (登録ホテル含まず)		北海道・東北	0	0	0	0	0
		関東・甲信越	2	0	0	0	2
		東海・北陸	3	0	0	0	3
		近 畿	1	0	0	0	1
		中国・四国	3	0	0	2	1
		九州・沖縄	0	0	0	0	0
		外国・不明	0	0	0	0	0
旅 館		北海道・東北	0	0	0	0	0
		関東・甲信越	12	1	0	0	11
		東海・北陸	6	0	0	1	5
		近 畿	33	28	0	1	4
		中国・四国	1	0	0	0	1
		九州・沖縄	0	0	0	0	0
		外国・不明	0	0	0	0	0
全 体		北海道・東北	0	0	0	0	0
		関東・甲信越	18	1	1	0	16
		東海・北陸	15	0	4	2	9
		近 畿	40	30	0	2	8
		中国・四国	7	0	0	5	2
		九州・沖縄	0	0	0	0	0
		外国・不明	0	0	0	0	0
		合計	80	31	5	9	35

注：各地域に含まれる都道府県は以下の通り

北海道・東北—北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
 関東・甲信越—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県・新潟県・長野県・山梨県
 東海・北陸 —愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・福井県・石川県・富山県
 近畿 —滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
 中国・四国 —鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・香川県・徳島県・愛媛県・高知県
 九州・沖縄 —福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県・沖縄県

表 2-2-16 地域別修学旅行団体受入状況

	小学校		中学校		高等学校		その他		計	
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員
北海道										
青森県										
秋田県										
岩手県										
山形県										
宮城県										
福島県										
東京都										
神奈川県							8	149	8	149
千葉県							5	398	5	398
埼玉県							1	20	1	20
群馬県							1	83	1	83
栃木県										
茨城県										
新潟県										
長野県	1	48	1	80			1	8	3	136
山梨県										
愛知県			1	85			1	25	2	110
岐阜県			3	316	2	124	2	46	7	486
三重県										
静岡県							3	59	3	59
福井県							1	34	1	34
石川県							1	6	1	6
富山県							1	26	1	26
滋賀県										
京都府	30	2,102			1	205	3	78	34	2,385
大阪府							3	113	3	113
奈良県										
和歌山県										
兵庫県					1	43	2	104	3	147
鳥取県										
島根県					1	180			1	180
岡山県					1	140			1	140
広島県					2	119	2	13	4	132
山口県										
香川県										
徳島県										
愛媛県					1	27			1	27
高知県										
福岡県										
大分県										
宮崎県										
熊本県										
佐賀県										
長崎県										
鹿児島県										
沖縄県										
外国										
不明										
合計	31	2,150	5	481	9	838	35	1,162	80	4,631

2-3. 全国から見た名古屋の観光に関する評価 (名古屋の観光に関する全国インターネット調査結果)

(1) 調査の概要

①調査目的

名古屋への訪問実績や観光資源の認知度、観光に対する評価など名古屋の観光実態を把握するため、インターネットを用いてアンケートを実施した。

②調査対象

東海、関東、近畿、北陸・甲信越、東北・北海道、中国・四国、九州・沖縄に住む 18～79 歳の男女 1,003 名（名古屋市を除く）

③調査日時

平成 30 年 3 月 9 日（金）～12 日（月）

④サンプリング方法

国勢調査における都道府県人口割合と性別・年齢別の人口割合を元に、各カテゴリーのサンプル数を求めた（下表参照）。

インターネット調査の対象者

(単位：人)

	男 性								女 性								合計
	男性計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	女性計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	
東 海	54	0	6	9	12	9	10	8	51	2	5	9	10	10	10	5	105
関 東	184	5	23	30	40	32	31	23	174	1	19	30	37	31	31	25	358
近 畿	77	0	11	13	14	13	14	12	91	1	12	14	19	14	16	15	168
北陸・甲信越	25	0	3	3	2	6	7	4	30	1	2	4	7	5	5	6	55
東北・北海道	57	0	5	8	11	11	13	9	57	0	7	9	9	10	12	10	114
中国・四国	44	1	3	8	9	8	8	7	46	1	5	5	8	9	9	9	90
九州・沖縄	55	1	7	8	10	9	11	9	58	0	8	7	11	11	13	8	113
合 計	496	7	58	79	98	88	94	72	507	6	58	78	101	90	96	78	1,003

注：各地域に含まれる都道府県は以下の通り

東 海—愛知県（名古屋市を除く）・岐阜県・三重県・静岡県
 関 東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県
 近 畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
 北 陸—福井県・石川県・富山県
 甲信越—新潟県・長野県・山梨県
 東 北—青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県
 中 国—鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
 四 国—香川県・徳島県・愛媛県・高知県
 九 州—福岡県・大分県・宮崎県・熊本県・佐賀県・長崎県・鹿児島県

（２）名古屋への訪問状況と観光資源の認知度等

①名古屋への訪問状況

a. 過去５年間の名古屋への訪問回数

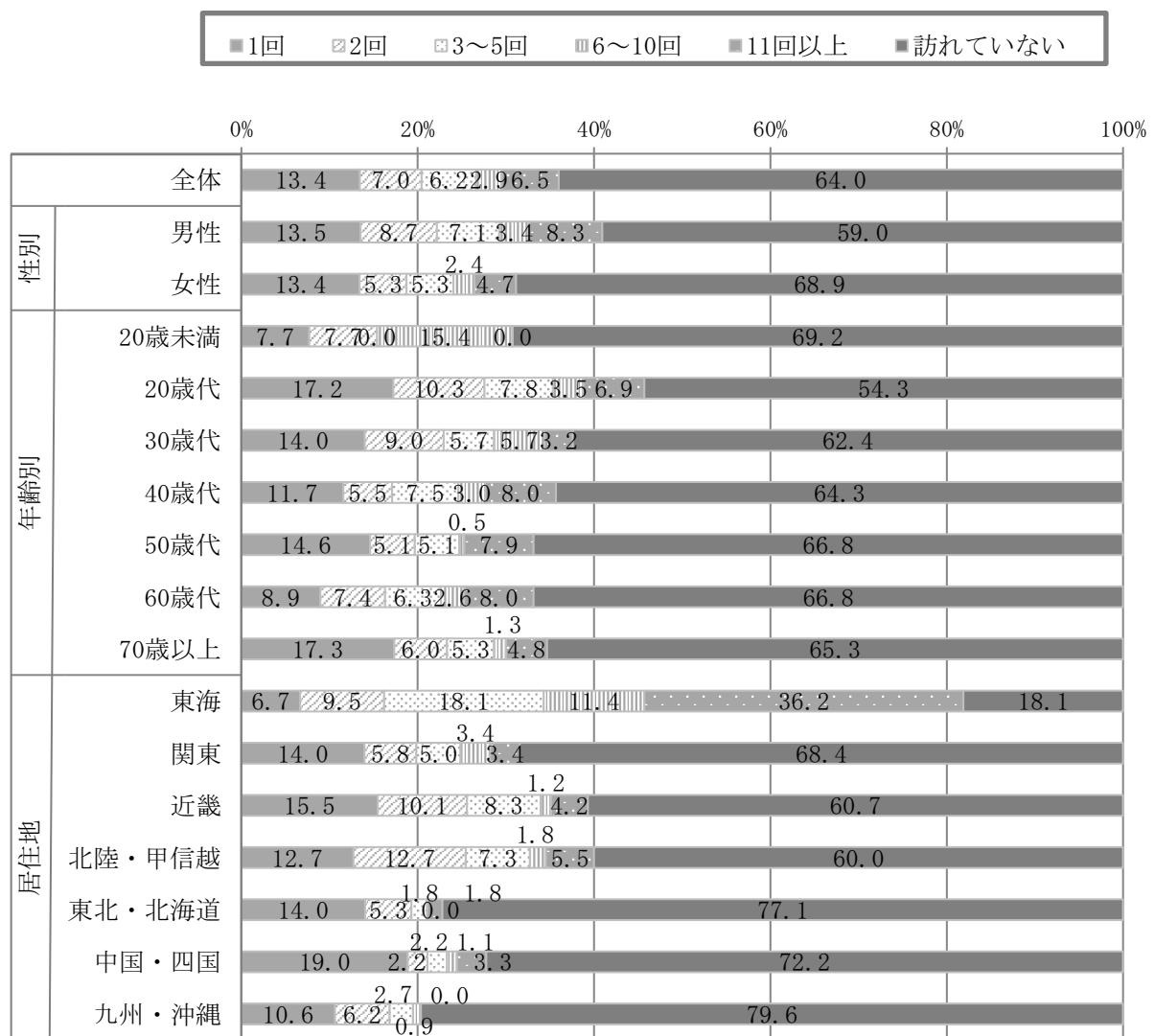
過去５年以内に名古屋に訪れたことがある人は有効回答者 1,003 人中 361 人で、割合は 36.0%だった。訪れたことがある人の訪問回数は、「１回」が 13.4%と多く、次いで「２回」（7.0%）、「１１回以上」（6.5%）、「３～５回」（6.2%）とつづく。

一方、「訪れていない」は 642 名で、64.0%を占める。

訪れた割合について性別でみると、「男性」が 41.0%、「女性」が 31.2%と女性が比較的小さい。

年齢別では、「20 代」で 45.7%と比較的高くなっている。居住地別では、「東海」では 81.9%が訪れており、次いで「北陸・甲信越」（40.0%）、「近畿」（39.3%）とつづく。訪れたことのある人のうち、「東海」、「関東」、「近畿」、「北陸・甲信越」では２回以上のリピーターが半数以上を占めるのに対し、「東北・北海道」、「中国・四国」、「九州・沖縄」では「１回」の割合が半数以上を占める。

図 2-3-1 過去５年間の名古屋への訪問回数



b. 名古屋の観光資源の認知度

名古屋の観光資源の中で最も認知度が高いのは「名古屋城」で、87.4%が「知っている」と回答した。次いで「なごやめし」（47.6%）、「熱田神宮」（44.2%）、「栄」（37.3%）、「東山動植物園」（35.6%）、「レゴランド®・ジャパン」（32.3%）となっている。

表 2-3-1 名古屋の観光資源の認知度（複数回答）

（単位：％）

		名古屋城	徳川園	徳川美術館	熱田神宮	信長攻路 〜桶狭間の戦い　人生大逆転街道〜	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋科学館（プラネタリウムなど）	名古屋市美術館	名古屋市博物館	名古屋港水族館　シートレイ ンランド、ボートビルなど	東山動植物園	オアシス21など	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、 オアシス21など）	大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松（街並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	名古屋まつり	につぼんど真ん中祭り	名古屋おもてなし武将隊	その他	知っているものはない
全体		87.4	11.2	16.7	44.2	6.1	17.9	18.5	10.7	10.5	8.1	6.2	20.4	35.6	37.3	17.7	1.4	6.5	19.6	2.6	32.3	47.6	6.6	4.9	7.1	0.5	7.4
性別	男性	88.3	11.5	16.3	45.2	6.9	20.0	21.6	11.1	9.5	7.3	5.4	20.0	33.7	40.3	19.6	1.4	7.3	21.2	2.6	28.0	37.1	6.0	4.8	5.2	0.4	7.7
	女性	86.6	10.8	17.2	43.2	5.3	16.0	15.6	10.3	11.4	8.9	6.9	20.9	37.5	34.3	16.0	1.4	5.7	18.1	2.6	36.5	57.8	7.1	4.9	8.9	0.6	7.1
年齢別	20歳未満	69.2	0.0	7.7	15.4	7.7	15.4	15.4	0.0	7.7	7.7	0.0	7.7	23.1	15.4	7.7	0.0	0.0	30.8	0.0	30.8	38.5	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4
	20歳代	76.7	4.3	6.0	24.1	1.7	14.7	12.9	3.4	11.2	4.3	3.4	20.7	17.2	41.4	11.2	0.9	1.7	18.1	2.6	41.4	33.6	3.4	4.3	5.2	0.0	12.9
	30歳代	83.4	8.3	9.6	29.9	3.2	23.6	14.6	12.7	8.9	6.4	6.4	21.7	26.1	41.4	15.9	1.3	5.7	17.2	2.5	46.5	45.2	5.1	5.1	8.9	0.0	11.5
	40歳代	88.9	6.0	10.6	35.2	5.5	21.1	20.1	8.5	10.1	6.0	5.0	26.1	31.2	37.2	18.1	1.0	3.5	14.6	1.5	43.7	47.2	6.5	6.0	7.0	1.5	8.0
	50歳代	88.8	10.7	17.4	43.8	7.3	20.8	23.0	14.6	14.6	9.6	7.3	22.5	35.4	34.8	17.4	0.6	5.6	17.4	2.8	29.8	46.6	8.4	6.7	9.0	0.0	5.6
	60歳代	92.6	13.7	21.1	61.6	8.9	16.8	20.5	10.5	10.5	11.6	8.4	18.4	48.4	33.2	20.5	2.1	11.6	26.8	3.2	23.7	54.7	8.4	3.2	7.4	1.1	3.2
	70歳以上	91.3	24.7	35.3	67.3	8.0	8.7	17.3	13.3	7.3	9.3	6.0	12.7	50.7	40.0	22.0	2.7	10.0	22.7	3.3	9.3	54.0	6.7	3.3	4.7	0.0	4.7
居住地	東海	89.5	33.3	44.8	70.5	13.3	46.7	41.0	39.0	46.7	35.2	27.6	75.2	77.1	76.2	61.0	3.8	25.7	26.7	3.8	55.2	60.0	34.3	32.4	35.2	0.0	6.7
	関東	89.7	8.4	12.6	46.1	4.7	16.5	15.1	7.0	5.9	4.7	3.6	12.3	28.8	32.4	12.8	1.4	5.9	21.5	3.4	30.7	48.9	5.3	2.2	3.9	0.6	5.3
	近畿	89.3	9.5	13.1	41.7	5.4	19.0	14.9	8.3	11.9	5.4	3.6	15.5	35.1	41.7	17.3	1.2	4.2	17.9	3.0	36.9	44.6	2.4	2.4	3.0	0.6	6.0
	北陸・甲信越	85.5	7.3	23.6	58.2	10.9	12.7	25.5	9.1	9.1	12.7	7.3	41.8	49.1	52.7	21.8	1.8	7.3	23.6	1.8	32.7	56.4	1.8	1.8	3.6	0.0	7.3
	東北・北海道	81.6	7.9	14.0	28.9	2.6	9.6	17.5	6.1	3.5	4.4	3.5	9.6	28.1	20.2	7.0	0.9	0.9	12.3	0.9	22.8	38.6	1.8	0.9	5.3	1.8	13.2
	中国・四国	84.4	8.9	11.1	35.6	3.3	14.4	16.7	7.8	3.3	2.2	3.3	15.6	28.9	27.8	7.8	1.1	3.3	16.7	1.1	31.1	47.8	1.1	0.0	2.2	0.0	8.9
	九州・沖縄	85.0	8.8	13.3	32.7	8.0	8.0	13.3	7.1	2.7	3.5	2.7	7.1	25.7	27.4	10.6	0.0	1.8	17.7	1.8	19.5	40.7	2.7	0.9	4.4	0.0	9.7

c. 名古屋の観光資源の訪問・体験状況

過去5年以内に名古屋を訪れたと回答した回答者（361人）が訪問または経験したものではありません。名古屋城（33.5%）の割合が最も高く、次いで「なごやめし」（32.7%）、「栄」（29.6%）、「熱田神宮」（19.9%）、「名古屋港」（14.1%）、「大須」（13.0%）とつづく。一方、「訪問した場所又は経験したものはない」の割合は29.4%である。

上記の観光資源の訪問・体験状況に関して男女別にみると、「男性」は「名古屋城」、「訪問した場所又は経験したものはない」の順に多く、「女性」は「なごやめし」、「名古屋城」の順に多い傾向となった。

年齢別では、30代が全体的に多くの観光地を訪問しており、居住地別では、「東海」居住者の訪問率が「栄」、「なごやめし」、「名古屋港」の順に高くなっている。

表 2-3-2 名古屋の観光資源の訪問・体験状況（複数回答）

	名古屋城	徳川園	徳川美術館	熱田神宮	信長攻路 （桶狭間の戦い 人生大逆転街道）	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋科学館（プラネタリウムなど）	名古屋美術館	名古屋博物館	名古屋港（名古屋港水族館、シートレイ ンランド、ポートビルなど）	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、 オアシス21など）	大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松（街並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、 きしめん、みそかつ、手羽先など）	名古屋まつり	につばんど真ん中祭り	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問した場所又は経験したものはない
全体	33.5	5.8	7.2	19.9	0.6	6.9	5.8	3.9	6.1	3.0	1.4	14.1	11.1	29.6	13.0	1.1	3.0	2.5	0.6	1.4	32.7	1.7	0.8	3.0	1.4	29.4
性別																										
男性	35.0	4.9	5.9	19.2	0.5	6.9	5.9	3.0	3.9	2.5	1.0	11.3	7.4	30.5	11.8	1.5	3.9	3.9	0.5	1.0	24.1	2.5	1.0	0.5	1.5	33.0
女性	31.6	7.0	8.9	20.9	0.6	7.0	5.7	5.1	8.9	3.8	1.9	17.7	15.8	28.5	14.6	0.6	1.9	0.6	0.6	1.9	43.7	0.6	0.6	6.3	1.3	24.7
年齢別																										
20歳未満	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
20歳代	22.6	3.8	1.9	11.3	0.0	11.3	1.9	0.0	9.4	0.0	0.0	11.3	7.5	34.0	5.7	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	20.8	1.9	0.0	1.9	0.0	28.3
30歳代	35.6	8.5	5.1	18.6	3.4	10.2	3.4	1.7	5.1	1.7	1.7	22.0	16.9	35.6	16.9	1.7	1.7	5.1	3.4	5.1	39.0	1.7	3.4	10.2	0.0	25.4
40歳代	25.4	2.8	1.4	11.3	0.0	5.6	2.8	2.8	2.8	2.8	1.4	15.5	4.2	25.4	18.3	1.4	1.4	1.4	0.0	1.4	25.4	0.0	0.0	0.0	2.8	39.4
50歳代	27.1	1.7	0.0	20.3	0.0	1.7	3.4	3.4	6.8	0.0	0.0	15.3	10.2	30.5	10.2	0.0	1.7	3.4	0.0	1.7	33.9	1.7	0.0	3.4	1.7	39.0
60歳代	38.1	4.8	9.5	23.8	0.0	9.5	11.1	3.2	7.9	6.3	3.2	11.1	14.3	23.8	7.9	1.6	7.9	3.2	0.0	0.0	34.9	3.2	1.6	0.0	3.2	27.0
70歳以上	55.8	15.4	28.8	36.5	0.0	3.8	13.5	13.5	5.8	7.7	1.9	9.6	15.4	30.8	17.3	1.9	5.8	0.0	0.0	0.0	46.2	1.9	0.0	3.8	0.0	11.5
居住地																										
東海	25.6	5.8	8.1	27.9	1.2	9.3	9.3	7.0	9.3	4.7	2.3	32.6	20.9	46.5	25.6	2.3	3.5	2.3	1.2	2.3	33.7	3.5	2.3	3.5	2.3	20.9
関東	31.9	5.3	8.0	13.3	0.9	8.0	3.5	2.7	3.5	2.7	1.8	5.3	5.3	25.7	9.7	0.9	3.5	2.7	0.9	0.9	35.4	1.8	0.9	3.5	0.9	36.3
近畿	45.5	6.1	7.6	21.2	0.0	7.6	4.5	3.0	9.1	3.0	0.0	10.6	10.6	19.7	6.1	1.5	3.0	1.5	0.0	1.5	25.8	1.5	0.0	1.5	0.0	25.8
北陸・甲信越	31.8	0.0	4.5	18.2	0.0	0.0	9.1	0.0	4.5	9.1	0.0	18.2	13.6	27.3	13.6	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0	31.8	0.0	0.0	0.0	4.5	18.2
東北・北海道	46.2	11.5	7.7	19.2	0.0	3.8	7.7	3.8	11.5	0.0	3.8	15.4	7.7	19.2	11.5	0.0	0.0	3.8	0.0	3.8	53.8	0.0	0.0	3.8	0.0	30.8
中国・四国	24.0	4.0	4.0	20.0	0.0	4.0	4.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	4.0	0.0	48.0
九州・沖縄	34.8	8.7	4.3	21.7	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	17.4	30.4	8.7	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	34.8	0.0	0.0	4.3	4.3	26.1

(3) 名古屋に対する評価

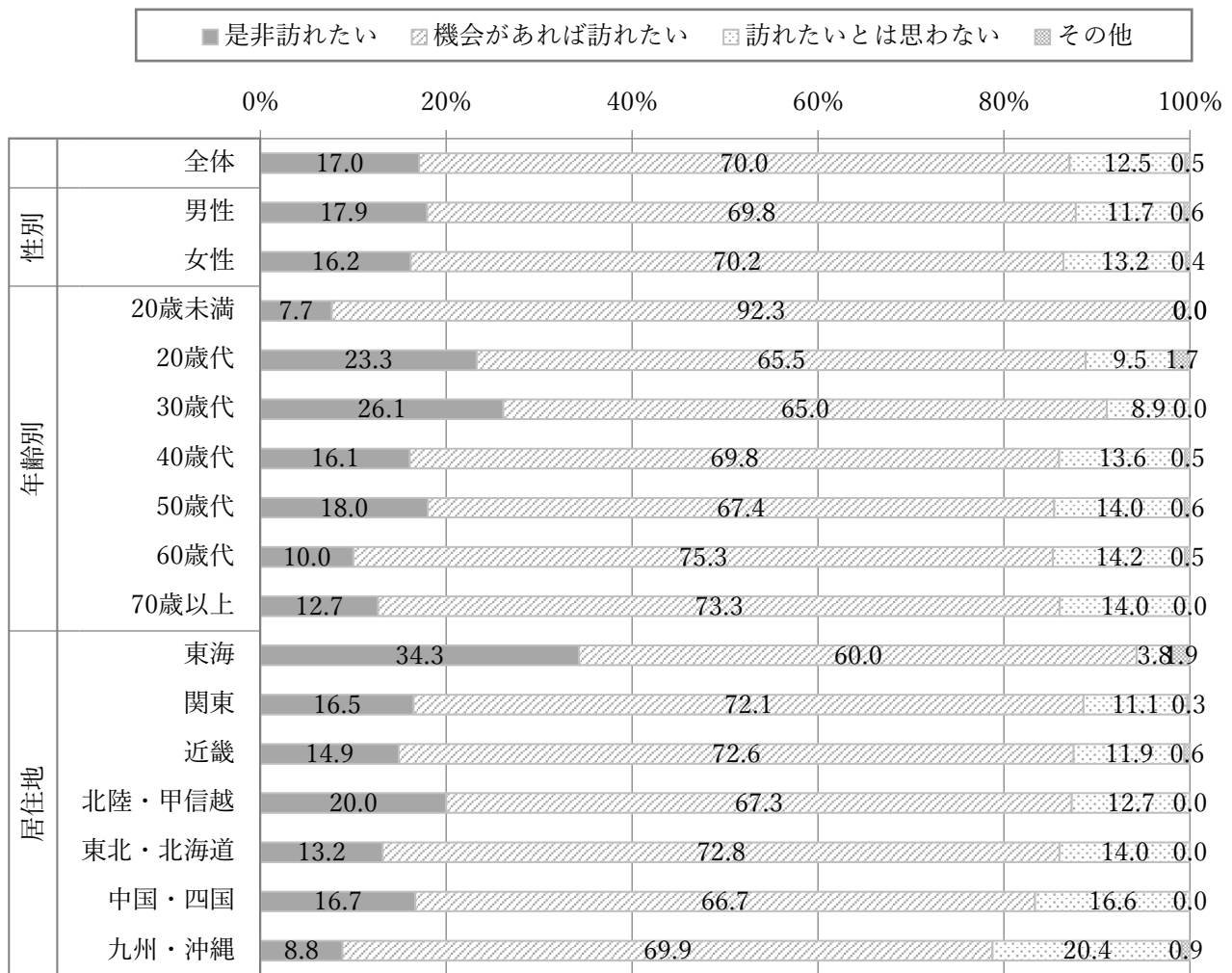
① 名古屋への今後の訪問意向

名古屋への今後の訪問意向は、「機会があれば訪れたい」が70.0%を示し、「是非訪れたい」(17.0%)を合わせた87.0%は訪問意向がある。

「是非訪れたい」を年齢別でみると、「30歳代」が26.1%と最も多く、次いで「20歳代」(23.3%)、「50歳代」(18.0%)とつづく。

居住地別では、「東海」が34.3%と最も高く、次いで「北陸・甲信越」(20.0%)、「中国・四国」(16.7%)、「関東」(16.5%)とつづく。

図 2-3-2 名古屋への訪問意向



② 訪れたい名古屋観光資源

今後の訪問意向がある回答者（873 人）が訪問したい場所または経験したいものとしては、「名古屋城」（44.1%）が最も多く、次いで「なごやめし」（39.3%）、「熱田神宮」（23.7%）、「東山動植物園」（21.9%）とつづく。

性別でみると「リニア・鉄道館」「トヨタ産業技術記念館」「桶狭間」は男性の訪問意向が比較的高く、「ノリタケの森」、「レゴランド®・ジャパン」は女性の訪問意向が比較的高い。

表 2-3-3 訪れたい名古屋観光資源（複数回答）

（単位：％）

	名古屋城	徳川園	徳川美術館	熱田神宮	信長攻路 桶狭間の戦い 人生大逆転街道	リニア・鉄道館	トヨタ産業技術記念館	ノリタケの森	名古屋科学館（プラネタリウムなど）	名古屋美術館	名古屋博物館	名古屋港水族館、シートレイ ランド、ポートビルなど	東山動植物園	栄（名古屋テレビ塔、久屋大通公園、 オアシス21など）	大須（大須観音・大須商店街）	文化のみち（二葉館など）	有松（街並み、有松・鳴海絞会館など）	桶狭間（桶狭間の戦いゆかりの地）	秀吉・清正記念館	レゴランド®・ジャパン	なごやめし（味噌煮込み、ひつまぶし、 きしめん、みそかつ、手羽先など）	名古屋まつり	につばんと真ん中祭り	名古屋おもてなし武将隊	その他	訪問した場所又は経験したものは ない
全体	44.1	13.3	18.3	23.7	10.0	18.4	14.8	9.2	8.9	7.3	6.0	19.9	21.9	12.1	7.3	3.4	5.0	13.7	9.2	16.7	39.3	9.9	4.5	3.6	1.0	9.4
性別																										
男性	44.4	14.7	17.7	23.0	12.2	22.8	19.5	6.4	8.0	5.3	5.7	18.4	21.1	12.4	7.4	3.7	4.8	17.5	10.6	13.1	35.2	9.0	5.5	3.9	1.1	9.4
女性	43.8	11.9	18.9	24.4	7.8	14.2	10.0	11.9	9.8	9.4	6.2	21.5	22.6	11.9	7.3	3.2	5.3	10.0	7.8	20.3	43.4	10.7	3.4	3.2	0.9	9.4
年齢別																										
20歳未満	53.8	15.4	7.7	23.1	7.7	23.1	15.4	0.0	30.8	7.7	7.7	7.7	23.1	15.4	15.4	7.7	7.7	15.4	15.4	30.8	46.2	15.4	0.0	0.0	0.0	15.4
20歳代	43.7	5.8	5.8	15.5	5.8	9.7	7.8	6.8	5.8	3.9	2.9	13.6	11.7	11.7	3.9	2.9	1.9	12.6	3.9	21.4	30.1	6.8	3.9	1.9	1.9	21.4
30歳代	45.5	9.8	8.4	18.9	6.3	23.1	12.6	4.2	9.8	4.9	6.3	23.8	19.6	18.9	9.8	3.5	4.9	10.5	5.6	28.7	45.5	10.5	6.3	5.6	0.7	11.9
40歳代	43.3	6.4	11.1	20.5	9.9	19.9	11.1	6.4	9.4	6.4	5.8	22.8	24.6	13.5	7.6	2.9	3.5	9.4	5.8	16.4	42.7	8.2	4.7	2.3	0.0	12.3
50歳代	46.1	15.1	21.1	26.3	13.8	17.8	19.1	11.8	7.9	10.5	6.6	21.1	19.7	13.2	6.6	2.0	3.9	17.8	11.8	16.4	45.4	7.9	6.6	4.6	3.3	4.6
60歳代	44.4	19.8	30.2	30.9	9.9	21.0	19.8	12.3	9.3	5.6	7.4	19.1	27.2	6.8	8.0	4.3	4.3	13.6	13.0	11.7	34.0	12.3	1.9	2.5	0.0	3.7
70歳以上	40.3	21.7	31.8	27.9	13.2	15.5	16.3	14.0	8.5	12.4	5.4	17.8	24.8	8.5	6.2	4.7	11.6	19.4	13.2	5.4	34.1	12.4	3.9	4.7	0.8	5.4
居住地																										
東海	27.3	10.1	11.1	17.2	7.1	25.3	13.1	9.1	21.2	9.1	6.1	37.4	28.3	13.1	12.1	3.0	8.1	12.1	7.1	16.2	24.2	13.1	9.1	5.1	0.0	13.1
関東	51.4	14.8	20.5	31.9	12.9	19.9	14.2	8.5	9.5	7.9	6.0	20.5	24.6	13.9	7.3	5.4	5.7	16.1	10.4	17.0	44.8	8.8	3.8	3.8	1.3	6.9
近畿	37.4	9.5	10.9	19.7	6.1	19.0	12.2	10.2	5.4	5.4	3.4	14.3	16.3	8.8	5.4	1.4	4.1	10.2	6.8	21.8	38.8	6.1	2.0	2.0	0.0	12.9
北陸・甲信越	33.3	16.7	29.2	25.0	4.2	18.8	16.7	12.5	6.3	8.3	8.3	18.8	10.4	18.8	10.4	4.2	2.1	6.3	6.3	25.0	47.9	14.6	10.4	0.0	2.1	4.2
東北・北海道	51.0	12.2	22.4	20.4	12.2	9.2	13.3	9.2	4.1	6.1	4.1	14.3	25.5	12.2	4.1	3.1	3.1	16.3	13.3	10.2	42.9	7.1	2.0	3.1	0.0	11.2
中国・四国	42.7	10.7	16.0	18.7	9.3	16.0	17.3	8.0	10.7	5.3	4.0	17.3	18.7	9.3	5.3	1.3	4.0	16.0	5.3	17.3	38.7	10.7	4.0	2.7	4.0	4.0
九州・沖縄	47.2	19.1	22.5	15.7	10.1	16.9	21.3	9.0	4.5	9.0	12.4	16.9	19.1	9.0	9.0	2.2	5.6	12.4	11.2	10.1	29.2	15.7	5.6	6.7	1.1	13.5

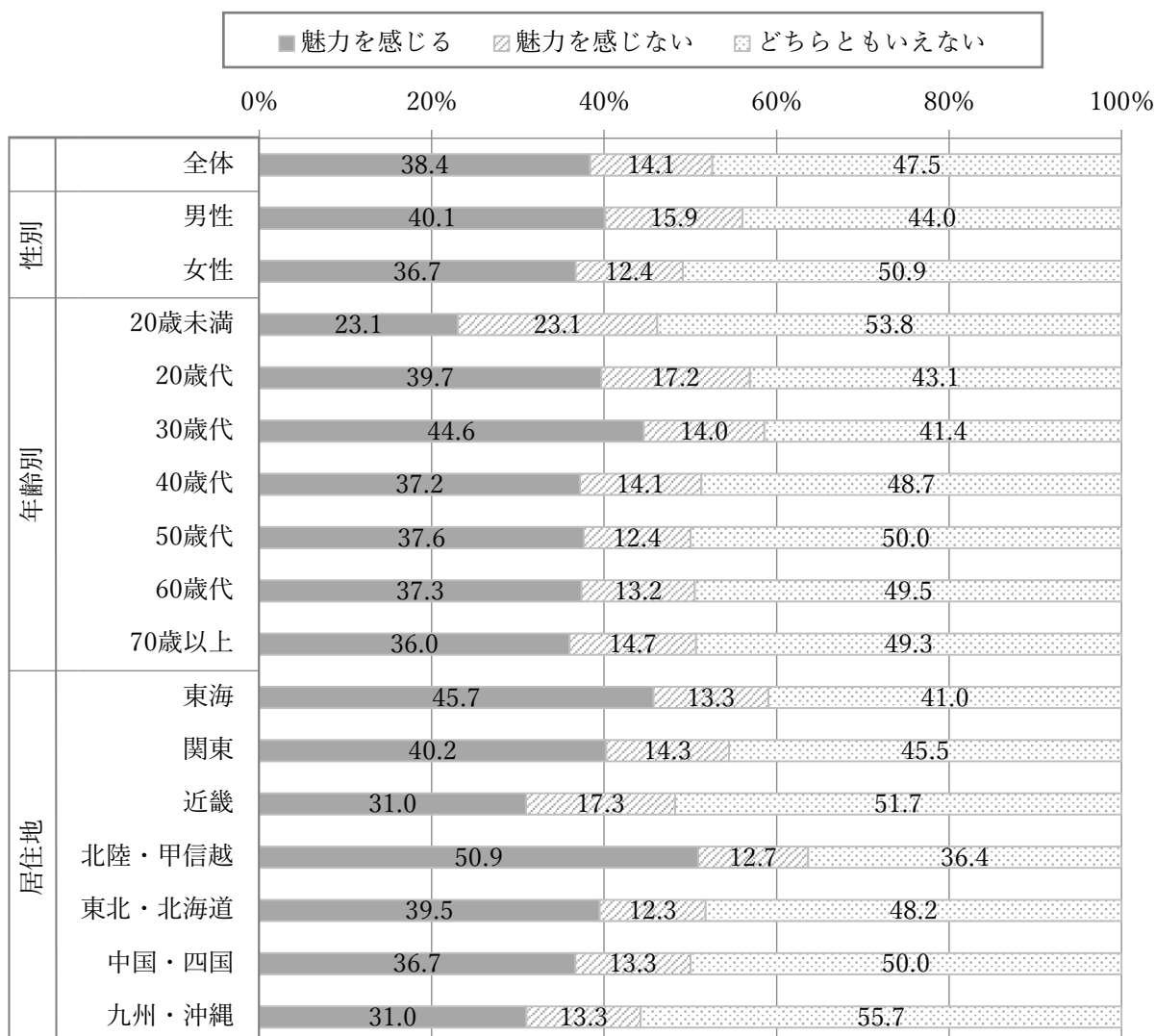
③ 名古屋の観光地としての魅力について

名古屋の観光地としての魅力について、「どちらともいえない」が47.5%と最も多くを占め、「魅力を感じる」は38.4%である。

「魅力を感じる」の割合を年齢別でみると、年齢別にみると、「30歳代」で44.6%と最も多く、次いで「20歳代」（39.7%）が多い。

地域別にみると、「北陸・甲信越」（50.9%）で最も多く、次いで「東海」（45.7%）、「関東」（40.2%）とつづく。

図 2-3-3 観光地としての魅力



④ 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由

名古屋に観光地としての魅力を感じない理由は、「他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること」が54.9%と最も多く、次いで「魅力ある観光施設が少ないこと」(29.6%)、「名古屋の魅力が全国的に十分に知られていないこと」(21.8%)とつづく。

居住地別では、「近畿」で「魅力ある観光施設が少ないこと」(44.8%)が他地域と比べて高くなっている。

表 2-3-4 名古屋に観光地としての魅力を感じない理由（3つまで回答）（単位：％）

		他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること	名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと	名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと	魅力ある観光施設が少ないこと	魅力あるイベントが少ないこと	魅力あるおみやげ品が少ないこと	交通アクセスが良くないこと	夜に楽しめる場所が少ないこと (観光施設の閉館時間が早いことなど)	観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと	まちがきれいでないこと	まちに緑が少ないこと	その他
全体		54.9	21.8	9.2	29.6	12.0	7.7	12.7	0.0	4.2	4.9	9.2	7.7
性別	男性	53.2	25.3	12.7	25.3	11.4	3.8	8.9	0.0	5.1	7.6	7.6	7.6
	女性	57.1	17.5	4.8	34.9	12.7	12.7	17.5	0.0	3.2	1.6	11.1	7.9
年齢	20歳未満	66.7	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	20歳代	55.0	35.0	5.0	35.0	25.0	5.0	5.0	0.0	0.0	15.0	10.0	0.0
	30歳代	54.5	18.2	9.1	40.9	22.7	9.1	4.5	0.0	0.0	4.5	9.1	9.1
	40歳代	53.6	21.4	10.7	35.7	3.6	10.7	10.7	0.0	3.6	7.1	7.1	10.7
	50歳代	45.5	13.6	4.5	27.3	0.0	13.6	18.2	0.0	4.5	4.5	0.0	22.7
	60歳代	40.0	28.0	16.0	12.0	12.0	8.0	12.0	0.0	16.0	0.0	16.0	4.0
	70歳以上	81.8	13.6	9.1	31.8	9.1	0.0	22.7	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0
居住地	東海	71.4	21.4	7.1	35.7	7.1	7.1	14.3	0.0	21.4	0.0	0.0	0.0
	関東	54.9	21.6	5.9	27.5	9.8	5.9	9.8	0.0	0.0	5.9	13.7	9.8
	近畿	48.3	20.7	10.3	44.8	20.7	3.4	6.9	0.0	3.4	10.3	13.8	6.9
	北陸・甲信越	57.1	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3
	東北・北海道	42.9	35.7	28.6	21.4	7.1	0.0	14.3	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1
	中国・四国	66.7	25.0	0.0	8.3	8.3	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
	九州・沖縄	53.3	20.0	13.3	33.3	13.3	13.3	20.0	0.0	6.7	0.0	0.0	6.7

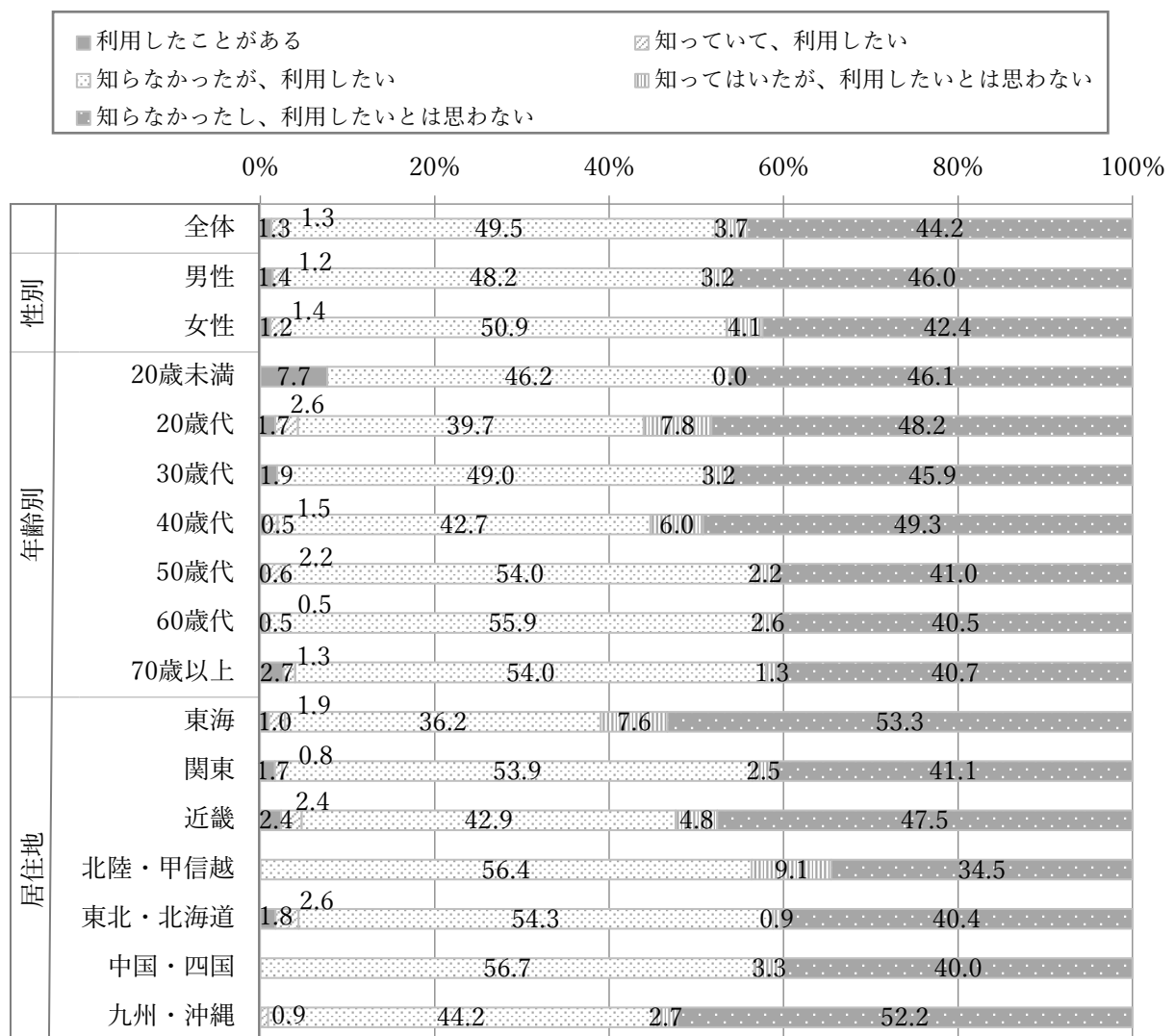
(4) 観光振興について

① なごや観光ルートバスメーグルについて

a. なごや観光ルートバスメーグルの認知度・利用意向

なごや観光ルートバスメーグルについて、「利用したことがある」割合は1.3%である。「知っていて、利用したい」(1.3%)と「知ってはいたが、利用したいと思わない」(3.7%)と併せた認知度は6.3%。また、「知っていて、利用したい」(1.3%)と「知らなかったが、利用したい」(49.5%)を合わせた今後の利用意向は50.9%となった。「知らなかったが、利用したい」(49.5%)について、年齢別でみると、「50歳代」「60歳代」「70歳以上」で半数以上を占め、居住地別では「中国・四国」(56.7%)が最も高く、次いで「北陸・甲信越」(56.4%)とつづく。

図 2-3-4 なごや観光ルートバスの認知度・利用意向



3. 資料編

(1) 主要観光施設への入込動向

①名古屋市主要観光施設への観光入込客数の推移

平成 30 年における名古屋市主要観光施設（31 施設）への入込客数は合計で約 2,878 万人であった。

観光入込客数を施設別にみると、熱田神宮が約 711 万人と最も多く、次いでナゴヤドーム（438 万人）、東山動植物園（252 万人）、名古屋城（218 万人）、名古屋港水族館（209 万人）の順となった。

施設別に平成 29 年の入込客数と比較すると、名古屋市美術館の入込客が前年度比 268% 増し（約 3.7 倍）と最も多く、次いで名古屋ボストン美術館（54.5% 増）、市政資料館（25.3% 増）、名古屋城（18.9% 増）とつづく。

名古屋市美術館の主な増加理由として、開館 30 周年記念の特別展が開催されたことに加え、平成 29 年は改修工事により閉館日が多かったことが大幅な増加に繋がったと考えられる。名古屋ボストン美術館については、閉館前の駆け込み需要があったと考えられる。

②名古屋市主要観光施設の月別観光入込客数

主要観光施設の月別入込客数は表 3-1-2 の通りである。月毎の入込客数の変動が顕著な施設とその理由は、以下の通りである。

熱田神宮は、初詣客を中心に「1 月」の入込客が圧倒的に多い。

屋内型のレジャー施設である、名古屋港水族館、名古屋市科学館、トヨタ産業技術記念館、リニア鉄道館は夏休みである 8 月が特に入り込み客が多い。一方、屋外が中心の施設である、東山動植物園、農業文化園・戸田川緑地、名古屋農業センター、東谷山フルーツパークは、春季（3 月～5 月）に年間のピークを迎えている。

また四季の特徴でみると、花見の名所である名古屋城は 4 月、紅葉の名所である徳川園や白鳥庭園は 11 月の入込客が多い。

表 3-1-1 主要観光施設別入込客数の推移 (単位：人)

施設 \ 年度・年	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年	平成 30 年
名古屋城	1, 641, 787	1, 740, 178	1, 919, 479	1, 830, 404	2, 175, 483
東山動植物園	2, 271, 248	2, 583, 986	2, 408, 400	2, 512, 291	2, 521, 652
東山スカイタワー	268, 517	314, 000	284, 399	287, 025	272, 771
名古屋テレビ塔	269, 852	325, 462	299, 953	297, 436	316, 524
熱田神宮	6, 760, 955	7, 063, 539	7, 006, 452	7, 090, 427	7, 106, 742
名古屋港	351, 458	490, 740	416, 427	470, 531	461, 433
名古屋市科学館	1, 394, 003	1, 382, 275	1, 379, 293	1, 277, 909	1, 362, 519
徳川美術館	183, 263	253, 848	231, 155	222, 958	217, 797
名古屋市博物館	426, 518	437, 550	451, 666	447, 718	451, 453
東谷山フルーツパーク	520, 078	483, 182	480, 833	428, 631	418, 892
農業文化園・戸田川緑地	1, 135, 295	1, 119, 575	1, 156, 780	1, 075, 147	1, 074, 356
でんきの科学館	293, 669	313, 455	243, 722	279, 932	308, 754
名古屋市美術館	273, 428	151, 513	314, 351	185, 339	682, 826
名古屋港水族館	1, 967, 223	2, 051, 785	1, 967, 486	2, 195, 051	2, 089, 865
トヨタ産業技術記念館	387, 873	413, 435	430, 956	460, 098	425, 972
白鳥庭園	132, 241	150, 944	159, 153	151, 919	145, 698
市政資料館	70, 917	72, 322	78, 375	80, 143	100, 402
名古屋能楽堂	169, 457	170, 794	174, 398	174, 756	184, 198
愛知県美術館 注 1	780, 788	787, 894	885, 115	1, 169, 140	30, 016
名古屋市農業センター	632, 986	681, 297	663, 849	643, 564	570, 633
有松・鳴海絞会館	177, 381	177, 335	169, 389	179, 917	164, 747
久屋大通庭園フラリエ	353, 531	621, 847	632, 356	625, 073	554, 956
名古屋ボストン美術館 注 2	183, 281	142, 590	196, 006	125, 619	194, 100
ノリタケの森	352, 890	357, 730	329, 167	313, 551	333, 713
ブルーボネット	51, 019	53, 211	52, 147	52, 611	47, 903
徳川園	285, 957	320, 341	320, 335	300, 498	328, 011
文化のみち二葉館	35, 942	37, 555	34, 085	32, 174	31, 253
スカイプロムナード	96, 359	99, 395	91, 598	83, 906	83, 065
リニア・鉄道館	530, 982	546, 491	463, 378	447, 249	409, 056
ナゴヤドーム	－	－	－	3, 954, 618	4, 382, 529
パロマ瑞穂スポーツパーク	－	－	－	1, 449, 293	1, 332, 061
主要観光施設の 入込客数合計	21, 998, 898	23, 344, 269	23, 240, 703	28, 844, 928	28, 779, 380

注 1：愛知県美術館は平成 29 年 11 月に改修工事の為休館。ギャラリーのみ平成 30 年 11 月開館。

注 2：名古屋ボストン美術館は平成 30 年 10 月に閉館した。

表 3-1-2 施設別・月別入込客数

施設 \ 年月	平成 30 年 1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月
名古屋城	126,542	117,653	251,613	274,267	221,242	142,269	127,839	221,923
東山動植物園	128,779	127,572	310,373	276,057	323,033	146,719	61,503	189,397
東山スカイタワー	18,512	14,533	31,687	32,540	29,723	14,725	9,694	25,057
名古屋テレビ塔	22,592	20,701	25,161	25,384	28,160	22,406	23,644	36,003
熱田神宮	4,409,626	258,614	226,647	227,217	242,088	452,085	188,822	185,317
名古屋港	27,528	26,609	37,593	41,799	46,102	32,087	40,036	63,537
名古屋市科学館	93,046	96,594	111,757	105,241	121,721	97,233	133,443	240,470
徳川美術館	9,194	15,718	24,191	18,501	25,685	13,998	14,055	20,198
名古屋市博物館	41,070	78,197	74,605	10,254	24,327	20,372	16,264	24,036
東谷山フルーツパーク	13,100	18,707	55,282	85,256	54,974	26,670	18,648	24,503
農業文化園・戸田川緑地	53,369	51,401	114,133	115,852	179,686	86,833	73,320	75,669
でんきの科学館	20,402	22,261	24,209	25,561	27,358	19,133	29,619	60,595
名古屋市美術館	41,963	46,481	10,080	23,199	85,968	127,941	20,031	122,157
名古屋港水族館	119,489	111,782	168,193	153,763	195,831	132,284	224,123	414,939
トヨタ産業技術記念館	26,502	30,755	32,378	36,578	37,178	36,108	37,339	50,295
白鳥庭園	6,780	5,636	13,763	12,291	13,229	8,156	4,630	3,904
市政資料館	5,195	6,656	12,561	8,884	8,962	8,221	6,334	7,066
名古屋能楽堂	10,124	11,970	20,605	11,530	12,357	23,029	16,592	10,447
愛知県美術館 注 1	0	0	0	0	0	0	0	0
名古屋市農業センター	19,843	45,326	237,411	32,961	49,395	22,212	14,953	17,833
有松・鳴海絞会館	4,735	4,868	7,041	6,435	8,572	88,371	6,774	7,305
久屋大通庭園フラリエ	40,171	34,977	47,062	59,694	63,098	51,459	35,133	37,725
名古屋ボストン美術館 注 2	14,552	6,080	14,001	15,078	20,084	31,366	7,327	26,153
ノリタケの森	18,049	19,230	28,039	25,452	33,969	26,920	24,392	27,717
ブルーボネット	0	0	5,468	10,486	11,601	4,050	2,250	1,560
徳川園	16,843	18,998	34,309	32,105	31,180	22,400	13,254	18,941
文化のみち二葉館	1,401	3,049	4,667	2,273	2,648	2,424	1,546	1,745
スカイプロムナード	4,729	4,344	6,747	6,215	6,653	5,942	6,528	10,911
リニア・鉄道館	29,491	27,928	36,806	28,738	33,308	27,436	39,046	59,616
ナゴヤドーム	160,607	235,699	422,865	522,389	408,811	398,650	487,560	559,104
パロマ瑞穂スポーツパーク	52,032	32,776	65,330	146,564	152,493	122,157	155,451	144,920
主要観光施設の 入込客数合計	5,536,266	1,495,115	2,454,577	2,372,564	2,499,436	2,213,656	1,840,150	2,689,043

注 1：愛知県美術館は平成 29 年 11 月に改修工事の為休館。ギャラリーのみ平成 30 年 11 月開館。

注 2：名古屋ボストン美術館は平成 30 年 10 月に閉館した。

(単位：人)

施設 \ 年月	平成 30 年 9 月	10 月	11 月	12 月	合計
名古屋城	150,171	196,819	203,670	141,475	2,175,483
東山動植物園	173,790	308,168	352,526	123,735	2,521,652
東山スカイタワー	16,241	28,874	35,780	15,405	272,771
名古屋テレビ塔	27,701	24,987	25,413	34,372	316,524
熱田神宮	195,025	226,751	291,933	202,617	7,106,742
名古屋港 注 1	34,493	42,589	39,309	29,751	461,433
名古屋市科学館	130,991	78,186	75,830	78,007	1,362,519
徳川美術館	15,253	21,415	28,286	11,303	217,797
名古屋市博物館 注 2	16,916	45,271	82,211	17,930	451,453
東谷山フルーツパーク	26,460	44,742	33,376	17,174	418,892
農業文化園・戸田川緑地	68,977	123,031	81,572	50,513	1,074,356
でんきの科学館	24,381	20,658	16,434	18,143	308,754
名古屋市美術館	153,704	16,258	23,636	11,408	682,826
名古屋港水族館	178,353	134,172	122,333	134,603	2,089,865
トヨタ産業技術記念館	35,301	38,359	40,072	25,107	425,972
白鳥庭園	7,268	13,344	41,408	15,289	145,698
市政資料館	9,671	9,889	9,914	7,049	100,402
名古屋能楽堂	18,680	16,237	19,269	13,358	184,198
愛知県美術館 注 1	0	0	4,008	26,008	30,016
名古屋市農業センター	20,706	29,970	60,275	19,748	570,633
有松・鳴海絞会館	6,733	9,758	10,050	4,105	164,747
久屋大通庭園フラリエ	39,515	55,492	46,180	44,450	554,956
名古屋ボストン美術館 注 2	38,295	21,164	0	0	194,100
ノリタケの森	27,519	36,895	43,316	22,215	333,713
ブルーボネット	2,524	5,916	2,988	1,060	47,903
徳川園	21,049	30,053	63,775	25,104	328,011
文化のみち二葉館	2,668	3,325	3,908	1,599	31,253
スカイプロムナード	6,766	7,253	7,468	9,509	83,065
リニア・鉄道館	31,325	34,944	37,975	22,443	409,056
ナゴヤドーム	451,211	37,342	265,638	432,653	4,382,529
パロマ瑞穂スポーツパーク	116,313	162,391	100,717	80,917	1,332,061
主要観光施設の 入込客数合計	2,048,000	1,824,253	2,169,270	1,637,050	28,779,380

注 1：愛知県美術館は平成 29 年 11 月に改修工事の為休館。ギャラリーのみ平成 30 年 11 月開館。

注 2：名古屋ボストン美術館は平成 30 年 10 月に閉館した。

(2) 名古屋のまちの印象 (自由回答より)

1. 良い点

【観光施設・観光スポット】

○全体

- ・色々楽しい場所があり、楽しんでいます。(男性 50代)
- ・ほどよい賑わいで、街中も綺麗で、観光、ショッピング、食事もしやすく満足しました。(女性 50代)
- ・東京で有名なお店が、栄や、大須にあるところが良い。(女性 10代)
- ・観光地が多い(男性 10代、20代、女性 30代)
- ・歴史物が多くて好きです。(女性 30代)
- ・歴史的施設をまた訪れたいです。(女性 50代)
- ・織田信長の影響からか。独特だと感じた。(女性 50代)
- ・市内施設へのアクセスが良く、また展示も非常に面白かった。(男性 20代)
- ・とても天気も良く楽しく見る事ができました(名古屋城)(女性 30代)
- ・観光施設はどれも見ごたえがあり、係のかたも親切で良かった。(女性 40代)

○個別観光施設・スポット

名古屋城

- ・名古屋城の周り、活気があり良かった。(男性 30代)
- ・名古屋城天守閣の展示がとても良かったです。駅でも親切にしてもらえ、初めてで1人でしたが無事目的地にも着きました。(女性 10代)
- ・名古屋おもてなし武将隊9年目も応援しています。(女性 40代)
- ・東南隅櫓を見られて良かった。名古屋市民も、もっと城を見るべき。(男性 60代)
- ・名古屋城の案内ボランティアの人がとても良かったです！(女性 30代)
- ・おもてなし武将隊が凄く、カッコ良くて良かったです。名古屋城、本丸も綺麗です。(男性 40代)
- ・名古屋城へ行ったが、市役所等の建物の方が気に入った。(男性 20代)
- ・名城に食べ物横丁ができるのを楽しみにしてます。(女性 70代)
- ・また行きたいです。天守閣の木造化がたのしみです。(男性 10代)
- ・名古屋城の見学が面白かった・ガイドが無料で良かった(女性 10代)
- ・金鯱横丁が楽しみです(男性 70代)
- ・初めて訪れましたが、名古屋城へのアナウンスなども分かりやすかった(女性 40代)
- ・名古屋城はボランティアの方々の案内おかげでとても分かりやすい。(女性 40代、50代)
- ・名古屋城の入場料はリーズナブルである。(男性 60代)
- ・名古屋城がすばらしかった(男性 20代)
- ・金鯱横丁が楽しみです(女性 60代)
- ・今度、名古屋城そばにできる金シャチ横丁が楽しみです。(男性 20代)

名古屋港水族館

- ・水族館は、思ったより良かったです。もっと名古屋グルメを堪能したかった。(男性 60代)
- ・ペンギンがかわいかった(女性 10代)
- ・東京のいところ来ました。水族館とても良かったです。(女性 50代)
- ・イルカショーなど色々あって楽しめました。(男性 10代)
- ・イルカがかわいかった(女性 10代)

名古屋市科学館

- ・プラネタリウムやっとこれました。(女性 60代)
- ・科学館大好きです！(女性 50代)
- ・科学館よかった。近くにあれば、頻繁に行きたい。(女性 30代)
- ・駅では人が多いが、科学館は緑が多くて、気持ちがいいです。(女性 50代)
- ・名古屋市科学館のショーが良かったです。(男性 40代)

東山動植物園

- ・動物園、楽しかったです。名古屋に誇りを持ちたい。(女性 10代)
- ・色々変わった動物園が楽しみです。(女性 60代)
- ・東山動物園が以前より綺麗になってきた。さらに整備していくとよくなる。(男性 60代)

熱田神宮

- ・熱田神宮の神秘的なパワーをたくさんいただきました！(女性 10代)
- ・熱田神宮の色々な意味での大きさに圧倒されました。(女性 40代)
- ・いつも伺う熱田神宮が大好きです。(女性 50代)
- ・熱田神宮が厳かで良かったです。(女性 40代)
- ・安産祈願で初めて熱田神宮へ行きました。良かったです。(女性 40代)

ノリタケの森

- ・ノリタケの森は名古屋駅近くで、ゆったりとできる。素敵なところで気に入っている。(男性 60代)
- ・初めてのノリタケの森ですが、芝生もよくてとてもきれいなところでした。(女性 20代)

その他

- ・今回は通過のみなので良くわかりませんが、徳川美術館に興味があります。(女性 50代)
- ・新・御園座楽しみです！(女性 30代)
- ・活動的な駅前(女性 70代)
- ・リトルワールドの印象が強い。(男性 30代)

【行・催事、イベント】

- ・お祭り、イベント、食べ物は名古屋で楽しめると思う。(男性 30代)
- ・区のおまつりなど色々なことがあるイメージ。(女性 30代)
- ・たくさん良い場所があり、イベントも多く行われているので、面白いです。(女性 40代)

【風景、景観】

- ・道が広い・綺麗（ゴミが落ちていない）(女性 30代、50代)
- ・道が広く、街も綺麗で、観光しやすい(女性 40代、30代)
- ・建物が多い。(男性 10代)
- ・名古屋駅が新しいビルが増えた。(男性 60代)
- ・おしゃれな建造物が多い。(女性 20代)
- ・まちが綺麗(男性 20代、40代、女性 40代)
- ・道路が広々としている。夜早く暗くなる。(女性 50代)
- ・道路が広く、きれいでみどりがいっぱいよかった(女性 60代)

- ・思っていたより都会でビックリしました。(男性 20代)
- ・人が多くて驚いた。街がキレイ。(女性 30代)
- ・美しい町。(女性 20代、60代)
- ・空気おいしい。景色よし。(女性 70代)
- ・名古屋の街並みは美しいです。もっと上手く宣伝して！(女性 50代)
- ・広くてゆったりしている(女性 60代)
- ・東京都と比べても意外と栄えていて、びっくりしました。(男性 20代)
- ・街がゆったりしていて綺麗。(女性 60代)
- ・町並が綺麗。ビル街の中でも緑が多くて気持ち良いと感じました。(女性 20代)
- ・区画整備されていて、とても綺麗。(男性 30代)
- ・眺めが綺麗で好んでいる。また来たいと思える街。(女性 10代)
- ・ビルがたくさん。静かなところがきれいだった。(女性 10代)
- ・きれいで良い。(男性 20代2名、女性 20代)
- ・東京と比べて町がきれいに感じました(男性 20代)
- ・夜が明るい、さすが都会だと思いました。車の運転で名古屋の通路を走るのは気持ちが良い！(男性 10代)
- ・広い通りも緑があり GOOD! (女性 60代)
- ・大都市です(男性 60代、女性 50代)
- ・全体的にきれい・整備が整っている(女性 20代)
- ・建物がきれいと思った(男性 30代、女性 20代)
- ・名古屋駅がとてもきれいだった(女性 60代)
- ・北海道の旭川市のようにだった(女性 10代)

【歴史との融合】

- ・名古屋は都市でありながら、熱田神宮、名古屋城などがあり、歴史好きの人たちにとって、非常に良いところであると思う。個人的には、遊ぶ場所が欲しいと思う。(男性 20代)
- ・古い町並がけっこう残っており、名古屋グルメもとてもおいしいです(男性 20代)
- ・歴史のものがたくさんあること(男性 10代)
- ・古き良きものから新しいものまで色々あって楽しい街だと思います。(女性 30代)
- ・歴史的建造物が良い。(女性 40代)
- ・割と歴史を感じられて私は好きです。(女性 20代)
- ・歴史と娯楽のバランスがいいです、たのしみです(男性 20代)
- ・歴史的なものを盛りあげていこうという雰囲気流れがすきです。(女性 20代)
- ・昔ながらの雰囲気の匂いと現代の調和がマッチして素晴らしい(男性 20代)

【町の雰囲気、住みやすさ、発展性】

- ・住みやすい。(男性 10代、20代、40代、女性 30代、40代、50代)
- ・平和(男性 40代、女性 10代)
- ・とても良いまちだと思います。(男性 10代、50代)
- ・綺麗に整備されて、にぎわいがあってよかったと思う。また来ようと思う。(男性 40代)
- ・いい町。(女性 10代、男性 20代))
- ・名古屋の街のスケールは、当方県と違い大きいですね。楽しませてもらってます。(女性 0代)
- ・なんでもあるので、頻繁に訪れています。とても有難い町です。(男性 40代)

- ・ 広くて、わかりやすい街並みでよかった。初めてきましたが、また来たいと思いました。(女性 50 代)
- ・ 綺麗。落ち着いている。(女性 50 代)
- ・ 綺麗になった。お店が増えた。(女性 40 代)
- ・ 商業施設が多いので、買い物がしやすい。1 回の買い物で行きたい、買いたいものがすぐにそろう。
(女性 10 代)
- ・ 人が多い、街並みは綺麗。(女性 10 代)
- ・ 街で羨ましい。良い街ですね。(女性 10 代)
- ・ 素敵な都会ですね！(女性 10 代)
- ・ 都会っていいですね。(女性 10 代)
- ・ のびしろのある街。発展してってください。(男性 30 代)
- ・ どこに行くにも便利で、住みやすいです。(女性 30 代)
- ・ 食べ物も、買い物もしやすい。住みやすそう。(女性 30 代)
- ・ 人が多い・にぎやかなイメージ(女性 20 代)
- ・ にぎやか。(女性 10 代、40 代、男性 10 代、20 代)
- ・ にぎやか・派手な感じ・グルメはうまい (女性 20 代)
- ・ にぎやかでそれなりの活気があって、いいと思います。(男性 10 代)
- ・ 賑やかで誰と来ても楽しめる。(女性 10 代)
- ・ 活気がある。(女性 30 代、40 代、男性 60 代)
- ・ 広島県には、イオンが少なく、買い物等不便を感じていますが、名古屋市はショッピングする所も多く、その多くの場所に、子供用の遊ぶ場所や、トイレ、ベビーカーがあるので使いやすい。栄や大須にも、地下鉄で移動しやすいので、子供も行きやすい。(女性 20 代)
- ・ 名駅など賑わっている所が多く、又行きたいです。昔と比べて街が綺麗 (20 年前)。(女性 50 代)
- ・ 暮らしやすい町だと思います。食べ物も美味しく、交通の便がよい。(女性 30 代)
- ・ 大好きな街です。少し田舎っぽいところが気に入っています。(女性 70 代)
星ヶ丘へ久しぶりに来て、おしゃれな店があるのに、びっくり！(女性 60 代)
- ・ 街並みは綺麗。食べ物美味しい。ゆったりしている感じ。(女性 60 代)
- ・ 静かで良い。(男性 20 代、50 代、女性 20 代)
- ・ 公共交通の利用がとても楽。治安がいい。人通りが多く、にぎわっている。(男性 10 代)
- ・ 名古屋の住人です。毎日、散歩でかける公園等が多く、感謝しています。(男性 70 代)
- ・ 道路が広い・綺麗。(女性 50 代)
- ・ とても魅力的な街だと思います。(女性 40 代)
- ・ 名古屋市星ヶ丘在住ですが、名古屋市は地下鉄利便がよく素晴らしいと思います。(女性 60 代)
- ・ 住んでいては便利です。道が広くて、運転しやすい。(女性 40 代)
- ・ 県外から来て 4 年になりますが、大変心地よく過ごしています。(男性 20 代)
- ・ 都会！おいしいものが多い！(女性 10 代)
- ・ 買い物する所や飲食店が多く、食べる所に困らなかった。(女性 20 代)
- ・ 仙台や福岡地方みたく都市の中で大きく利便性高く気に入っている。以前訪れたとき駅前が変わっていて広く感じました。グルメパンフレット (あったらすみません) とか駅でもらえる名古屋が楽しいです。
(男性 20 代)
- ・ 適度な人混みでよかったです。(女性 20 代)
- ・ とても都会で何でもあって、電車もすぐに来るので、便利だと思った。(男性 20 代)
- ・ 夜の街もステキでした。又来たいです。(女性 70 代)
- ・ 人が多い (男性 10 代、20 代)

- ・綺麗で美しい町でした。食べ物もおいしかったです。(女性 80代以上)
- ・街中も東京ほど人がいなくて、ほっとする場所も多くありました(女性 60代)
- ・都会的でビックリしました。次は歴史的なものを見て観光したいと思います。(男性 30代)
- ・のんびりして私は好きです。もう十五年以上住んで、すっかり私になじんでいます。すきにつけ、悪しにつけ…？(女性 80代以上)
- ・自由に生活しやすい環境(女性 20代)
- ・ちょうど良い大きさ(都市として)利便性もよい、道路も広い。施設も充実している。(女性 10代)
- ・きれい、都会(女性 40代)
- ・名古屋で生まれ育ちましたが大好きです。良い所と思いますのでPRを上手に(男性 50代)
- ・田舎と都会がまじりあったところ。(男性 10代)
- ・楽しい街(女性 10代)
- ・きれい。地下鉄が多い(男性 20代)
- ・住みやすい。(女性 20代、30代、50代)
- ・コンパクトで良い。東京みたいにごちゃごちゃしていない。(女性 50代)
- ・都会感がすごいです。(男性 10代)
- ・都会(男性 10代、女性 20代、60代)
- ・活気があり、楽しい町だと思います。(女性 50代)
- ・ショッピングするところが多い(男性 10代)
- ・自分の暮らしているところよりも建物などが多くて感動しました。また来たいです。(女性 10代)
- ・でっかい建物ばかりでした。親切な人ばかりでした。(女性 10代)
- ・歩道がどんどん歩きやすく、きれいになっていってとても気分がよいです。ありがとうございます。(女性 40代)
- ・街並みは特に他の都会と比べて変わったところもなく、住みやすいです。(女性 20代)
- ・とても便利で良い町です。名古屋を愛してください。(女性 80代以上)
- ・いごこちがよく、遊ぶところも多くあり、楽しい(男性 40代)
- ・20年ぶりくらいに電車で来ました。寂れた商店街をぬけてきてすごく懐かしい気持ちになりました。どんどん高いビルが建って街並みが変わりつつありますが、先日もテレビ塔へ行き変わらないものの大切さを感じました。古いものを残そうとしてくださってるのも感じました。ずっと両立して欲しいです。(女性 40代)
- ・最近の発展に目をみはる。(女性 60代)
- ・名古屋に住んで20年以上ですが他の大都市と比べてきれいだし、交通の便もよいと思います。レゴランドがもっと入りやすい金額で内容もよければ良いと思います。再入場OKとかにして欲しい。(女性 50代)
- ・おいしい食べ物がたくさんあり、近所にたくさん歴史的な施設があるので、何回訪問しても飽きなくて・いい所です。(女性 50代)
- ・おだやかで観光しやすい。(女性 20代)
- ・人の流れがゆったりでよい。(女性 50代)
- ・美味しいものが多く、街も栄えている印象。交通の便が良い、名古屋グルメ美味しかったです。(女性 20代)
- ・とても素晴らしい町です。(女性 50代)
- ・人が多い(男性 20代)
- ・活気がある。(男性 20代)
- ・やはり広くて大きい大都市だと実感した(女性 60代)
- ・とてもすばらしいまちです。色々場所を歩いてみたい(男性 10代)

- ・雰囲気は良くて観光出来た。(男性 10代)
- ・非常に雰囲気が素晴らしく、名古屋にきて本当に良かったです。また来たいと思いました。(男性 20代)
- ・おしゃれです。(男性 20代)
- ・道路が広い所が多いのでヒッチハイクしかやすいかも？味噌カツ美味い・自然がある・大須商店街が閉まるの早い(男性 10代)
- ・名古屋いい所です。(女性 40代)
- ・名古屋はのんびりしていていいなと思いました。(女性 20代)
- ・市内もととてもきれいで、とてもよいまちだと思います。(男性 20代)
- ・なんだかんだ、自由に遊べてよい町だなと思います。(男性 10代)
- ・地下街がわかりづらい・食事は満足しています・お店の閉店が早くてびっくりしました・交通機関は満足しています。(女性 50代)

【名古屋グルメ】

- ・すごく楽しい所です。ご飯も美味しいです。(女性 10代、20代)
- ・名古屋グルメは、美味しい・食べ歩きをもっとしたい。(男性 20代、40代)
- ・食べ物がおいしい。(男性 10代、20代、40代、女性 10代、20代、30代、40代、50代、60代、70代)
- ・食事がどれもおいしかったです。(女性 20代、30代、80代以上)
- ・食べ物が美味しかったのでまたきます。(女性 40代)
- ・味噌が多い・グルメ美味しい。(女性 20代、40代)
- ・モーニングサービスが良かったです。すごくにぎわっていて、びっくりしました。(女性 40代)
- ・手羽先が美味しい！！(女性 10代、50代)
- ・おいしい物がたくさんある。二回訪問では食べきれない。(男性 60代)
- ・ひつまぶしがおいしかったです。(男性 40代、女性 50代)
- ・歴史とグルメが楽しめて満足しました。(女性 20代)
- ・名古屋めし(きしめん)が好きです。(女性 40代)
- ・おいしい店が多くあって良かった。(男性 10代、女性 50代)
- ・食べ物が美味しいです(名古屋コーチン)(男性 40代、女性 50代)
- ・食べ物がめずらしい！！(男性 30代)
- ・グルメが楽しみで名古屋に来ます！！(女性 20代)

【名古屋人、気質】

- ・おしゃれな人が多い。(男性 20代)
- ・人はいい人ばかりな印象です。(男性 20代、女性 20代)
- ・人が優しい(女性 30代)
- ・親切・大都会ですね(女性 60代)
- ・人々の笑がいっぱい(女性 10代)
- ・名古屋の人たちは道に迷っていたら声をかけてくれたりとても優しい印象を受けました。(男性 20代)
- ・なんとなく人があたたかく感じました(女性 20代)
- ・人のつながりが濃い。それが外へ向くとなお良い。(男性 40代)
- ・人々の歩き方ははやく、話し方も早くちょっとペースについていけないところがあった。もう一度時間をかけて見たいです。(男性 40代)
- ・皆さんとても親切で素晴らしい・いいところだと思いました(女性 20代)
- ・名古屋の接客は素晴らしい。(女性 20代)

【道路・道路交通】

- ・交通の利便性が良い。(男性 10代、20代、女性 10代、20代、30代、40代、70代)
- ・道路がわかりやすくよかったです。(女性 10代、40代)
- ・道路が広い(男性 40代、50代、60代)
- ・道路が広く、クルマが走りやすい(男性 60代、女性 50代)
- ・交通の便が良い。美味しいご飯がたくさんある。(女性 20代、40代)
- ・道路の標識が多くあり、分かりやすい。(女性 50代)
- ・名古屋駅周りのスペース通路も対して人密度が高く、狭く感じた。(男性 30代)
- ・自転車専用道とか整備されてて、歩きやすいなと思いました。(男性 20代)
- ・道路が広い、気持ちがいいです。(女性 40代)
- ・道路が広い割に車のごちゃごちゃしてなくて、交通がスムーズ車が少ない、街がきれい (女性 40代)
- ・交通は便利。人の流れ（歩く速さ）が速い。(女性 40代)

【公共交通】

- ・交通の便の良さ・街の整備が行き届いている。(女性 30代)
- ・土日エコキップで割引されたのがよかった。(女性 10代)
- ・金山駅の乗り換えがとても分かりやすかったです。(女性 20代)
- ・公共交通の利便性が良い。(男性 10代、女性 10代、70代)
- ・公共交通の案内の表示がわかりやすいです！(女性 30代)
- ・公共交通機関のみで移動できて、とても便利だと思います。(男性 30代)
- ・公共交通の案内が他の都市よりわかりやすい。(女性 40代)
- ・東山線は混雑していたが、交通の便は良いと思います。(女性 20代)
- ・便利できれいだと思います。(女性 50代)
- ・名古屋城直通メーグルの本数が少なく、名駅からの便は、いつも満員で、お子さん連れは大変。休日は本数を増やして欲しい。(女性 40代)
- ・道が比較的広く、運転しやすい。(男性 40代)
- ・市内での交通手段がたくさんあり、「ドニチエコキップ」や、「マナカ」なども使えて便利。また、チラシなどで紹介された場所にも行きやすいように工夫されている。(男性 10代)
- ・公共交通の利便性で色々な所に行けること (男性 30代、男性 40代)
- ・バスか地下鉄が便利で行動しやすい。(男性 50代)
- ・土日エコキップが便利・安い。(女性 20代、男性 20代)
- ・公共交通期間が充実していて便利。(男性 20代)
- ・電車が安かった。(男性 20代)
- ・電車に乗り易い。(女性 20代)
- ・地下鉄がたくさんあって便利だけど初めての人々にはわかりづらいと思います。(女性 30代)
- ・乗り継ぎがスムーズなので、移動が楽です。(女性 50代)
- ・駅のホームが少し狭いなと感じました。(男性 20代)
- ・バスがもう少しわかりやすいとよい。(女性 30代)

【その他】

- ・楽しい。(男性 10代、20代、女性 10代、20代、30代、70代、80代)
- ・満足 (男性 20代、女性 60代)
- ・素晴らしい(男性 10代、女性 60代)

- ・とても良かったです(男性 20代、女性 20代、30代)
- ・人がたくさんいる。(男性 10代、30代、女性 10代)
- ・初めての名古屋楽しかったです。(男性 20代)
- ・楽しみたいと思います。時間に限りがあります。急ぎます。(女性 60代)
- ・好き。(男性 50代)
- ・都会、ごはんがおいしい。(男性 20代)
- ・にぎわい(女性 50代)
- ・三重から訪れやすく、また、ショッピングも気軽に楽しめる。とても良い街です。(女性 20代)
- ・良い(男性 40代、70代)
- ・また訪れたいと思いました。(男性 20代、50代)
- ・名古屋おもてなし武将隊がかっこいい！！都会すぎずで住みやすい。(女性 10代)
- ・もう少しゆっくり来れたらいい(女性 50代)
- ・素敵な町です。(女性 60代)
- ・地図などが多数設置されていて、迷うことが少ないので、市外から来た人々にも優しいと思いました。(男性 10代)
- ・子供無料が多くちょうど良い。(女性 40代)
- ・名駅・栄は、繁華街より、道裏の方がお店があって楽しいですよ！ちょっとさびれてる。(女性 20代)
- ・名古屋最高！誇りをもてる名古屋に！(女性 10代)
- ・綺麗(男性 30代)
- ・昔より良くなりました。(男性 70代)
- ・清潔です。(女性 50代)
- ・名古屋いいところだと思います。(男性 40代2名)
- ・交通の便も良く、名古屋はいいところです。(女性 60代)
- ・お店が多い(女性 20代)
- ・名古屋駅の人の多さにびっくり(女性 40代)
- ・充分に季節をたのしめるところが多い(女性 20代)
- ・都会で歩くのが多いイメージ。(男性 30代)
- ・月一來てますが、毎回楽しんでいます。(女性 30代)
- ・広くてゆったり(男性 30代)
- ・人々がよい。歴史の面でとてもよい。(女性 10代)
- ・快適。(女性 60代)
- ・名古屋めし、名古屋の方々、イベントなど名古屋が大好きで、通っています。(女性 30代)
- ・少しづつ良くなっていると思う(男性 70代)
- ・色々なイベントがあり楽しくて面白い(男性 70代)
- ・ビルが新しくなりよくなった。(男性 60代)
- ・楽しいです。今度は個人的に来たいです。(女性 40代)
- ・台湾ラーメン食べたかったが、ツアーだったので食べられなかった。次こそ食べに来たいと思う。(女性 40代)
- ・楽しいです。今度は個人的に来たいです。(女性 40代)
- ・色々な施設があり、一日楽しめる。グルメ、国とか関係なく色々な種類がある。ビルばかりでなく、緑もたくさんあった。(女性 50代)
- ・掲示板などの施設の情報がとてもわかりやすい。(男性 10代)
- ・みんなが来るべきところ(女性 20代)

- ・お店がたくさんあり、楽しいです。また来たいです。(女性 10代)
- ・ニュースなどで名古屋の魅力を向上させようとしている活動をみてもっと活気づくといいなと思いました。(女性 20代)
- ・今日は日帰りなので、また存分に観光してみたいです。(女性 40代)
- ・思いのほか楽しくて、再度来てみたい。(男性 20代)
- ・松本(安曇野市)から名古屋は約3時間くらいで来られるため、旅行でよく来ますが、ショッピング、レジャー、食事が全て良くていつも満足して帰ります。(女性 30代)
- ・初めて来たけど、きれいですごく安かった。また来たい。(女性 20代)
- ・インスタ映えでした(男性 20代)
- ・アピールポイントは沢山あると思う(男性 30代)
- ・名古屋グルメが楽しみ。種類もあって面白いと思います。(男性 20代)
- ・このままで良い。(男性 40代)
- ・頑張ってください。名古屋大好きです。(女性 50代)
- ・楽しい(男性 20代)
- ・また来てみたいと思った(女性 10代)
- ・スタッフはじめ親切で良かった(名古屋城)。道路が広い、きれい、公共交通が便利。(女性 60代)
- ・いい所です。(男性 20代、50代)

2. 不満な点、要望

【観光施設・スポット】

- ・遊ぶところが少ない。(女性 70代)
- ・名古屋城のおかげ横丁のようなところ。(男性 60代)
- ・水族館内の順路が分かり難い・エビクラゲ等具体的に探しやすく表示して欲しい。順路を下のロードに矢印でする。(女性 70代)
- ・もっと観光に力を入れてください。(男性 30代)
- ・名古屋港の発展が、長崎、神戸、横浜に比べて遅れている。食べる所、遊ぶところが少ない。(男性 70代)
- ・観光する場所がとても少ない。もっと力を入れるべき。子連れで遊べる場所も増やして欲しい。(女性 30代)
- ・観光地のセンスがない！楽しめるところが、他の都市に比べて少ない！！(男性 40代)
- ・子供と一緒にいける場所が、便利な場所にあると嬉しい。その近くに飲食店もたくさんあると嬉しい。(女性 30代)
- ・ハンチョウという漫画にもありましたが、名古屋の街は「雑」。魅力がない。ユニバくらいのジブリランドを作って欲しい。(女性 30代)
- ・名古屋で観光する場所があまりない。他県から来た人に、オススメできる場所が、名古屋城、水族館、動物園以外思い当たらない。(女性 30代)
- ・信長・秀吉などの武将に頼りすぎない方が良い。(男性 60代)
- ・コンサートホール・劇場が少ない。(女性 50代)
- ・ナイトライフを充実させてほしいです。(女性 50代)
- ・美味しい食べ物は多いけれど、他県の友人を案内できる所が少ないと感じます。(女性 20代)
- ・レゴランドの値段が高い・食事が高い(女性 60代)
- ・観光するところが少ない。(男性 30代、60代、女性 20代、60代)
- ・名駅周辺の開拓をもっと押して行って欲しい。(女性 20代)
- ・東山動物園の駐車場が少なすぎる。(女性 20代)

- ・是非、名古屋城天守閣の復元と、お堀を綺麗にして、船で遊覧したい。(男性 40代)
- ・栄、大須、名古屋とスポットが分散しているのが良い反面、初日ではわかりにくく、行くところを選ぶ。例：大須でお土産を買いたい。栄はらしさがない。(男性 30代)
- ・映画館や、大きな劇場が増えると嬉しい。(女性 30代)
- ・大劇場（ロングラン）が減っているから、増やしてほしい。絵も名古屋をとばすのはやめてね。(女性 60代)
- ・歴史的な施設に遊べる所が必要。(男性 30代)
- ・熱田神宮や、名古屋ドームの駐車場を増やしてほしい。(男性 30代)
- ・熱田神宮前の商店街の再開発。おかげ横丁みたいに、変化を希望します。(男性 50代)
- ・熱田神宮前におかげ横丁みたいのを作るともっと人がくると思います。(男性 40代)
- ・中川運河をもっと活性化してほしい。名駅から名古屋城までを楽しい街並みを作る。特に街道等を見てまわる人が多い。(男性 50代)
- ・名古屋の駅が、ごちゃごちゃして難しい。(女性 40代)
- ・熱田のアーケード街を綺麗にして欲しい。(女性 30代)
- ・横丁をはやくオープンして下さい！！(男性 60代)
- ・観光できるところが思っていたよりも少ない。人が多い。名古屋駅のコインロッカーが少ない。でも、グルメはとてもおいしかった！！(女性 30代)
- ・名古屋城の他には、あまり行くところがない。(女性 50代)
- ・レゴランドは大変良かったですが、敷地内に食事をする施設がとても少なかったのが残念でした。(男性 50代)
- ・彫刻等があり良い、古い民家をもっと大切にしたらなお良い、水族館、名古屋城は近年大変良くなった！！(男性 50代)
- ・レゴランドは素晴らしかったですがごはんや人のやりとりなど工夫したらより良くなると思います！(女性 30代)
- ・足の悪いおばあちゃんでも楽しめる所をたくさん作ってほしい。(女性 10代)
- ・名古屋おもてなし武将隊で、名古屋PRをどんどんしてください。(女性 30代、40代)
- ・武将隊が多くの人に知ってもらえるイベント。武将発祥地のイベントが増えるといいな。名古屋城に授乳室をつくって欲しい。他施設にも。子連れにやさしい環境づくり。(女性 30代)
- ・夜が早いので観光客が夜楽しむ場所がないと聞いた。(女性 50代)
- ・古い街並みを残してほしい。笠寺は古い家が壊されて残念。(女性 50代)
- ・ノリタケの森が以前より縮小されていて、この空間が好きだったので残してほしい。(女性 60代)
- ・もっとレゴランドをアピールしてほしい！名古屋にも、楽しい所たくさんある点を発信してってください。(女性 30代)
- ・水族館の鳩が気になった！(女性 50代)
- ・観光名所に魅力を感じない。(男性 10代)
- ・レゴランド周辺の駐車場が異様に高い。(男性 40代)
- ・科学館周辺にコンビニがないのが残念。(男性 10代)
- ・歴史上、首都になったことがないから他の奈良、京都、大阪、広島、滋賀、兵庫、東京と比べると魅力が少なすぎる。(男性 20代)
- ・公園のモニュメントを外国のようにアーティスティックにして欲しい(女性 20代)
- ・自然に関する博物館がない(ex.豊田自然博物館みたいな)(男性 50代)
- ・プラネタリウム(科学館)はこれからもあって欲しいです。(女性 20代)
- ・(東山動植物園)休憩どころやトイレが造設され休憩するのに楽になった。2017年は私の記憶では早死した

動物が沢山いてとても心配しました。市内に気軽に来られる場所として 1、飼育員の動物説明会 2、子供達がエサやりのタイミングに出会えると老人も楽しめます。(女性 70代)

- ・港をもっと盛り上げたい。(男性 30代)
- ・観光場所が少ない(男性 50代)
- ・おかげ横丁のような日本文化が感じられるところがあると良い。(男性 30代)
- ・中村区から来ました。中村公園山道も力入れてください。(女性 40代)
- ・中村公園も観光地にしてください。(女性 50代)
- ・外国のホームステイホストファミリーを昨年行いましたが名古屋での歴史跡がなく困った。名古屋城へ行きましたがやはりコンクリートにはがっかりしていた。(男性 40代)
- ・街に金がかかっている割に、みるところがなにもない。(京都と比べて)(男性 40代)
- ・遊べるところが少ない。(女性 20代)
- ・レジャー施設を増やして欲しい。(男性 10代)
- ・高齢者向け名城入場料が市外の人でも割引になると良い。(女性 60代)
- ・観光地がもっと増えるといいなと思います。(女性 30代)
- ・カラオケが24時間じゃないところが多くて驚いた。(女性 20代)
- ・城下町はスタンプフリーとかあったのしかったです。駐車場がもっとあればいいです。かわいい観光マップがあれば女の子は喜ぶと思います。(女性 50代)
- ・イベントがもう少し色々あるといいと思いました。(女性 30代)

【公共交通】

- ・地下鉄のエレベーターをもっと整備してほしいです。まだまだ少ないと思います。(女性 20代)
- ・名鉄と名古屋市営地下鉄を値段を統一して欲しい。(男性 20代)
- ・交通が不便。(男性 30代)
- ・名古屋駅に、名城線を通して欲しい。(女性 10代)
- ・地下鉄が少々迷いそうに思いました。(女性 30代)
- ・公共交通機関相互の乗り換えがわかりにくい。名古屋駅周辺だけが、混雑している印象。(男性 60代)
- ・案内表示がわかりづらい(地下鉄が特に。)(女性 40代)
- ・京都市内のように、バスの本数を増やして、便利にして欲しい。(女性 40代)
- ・地下鉄が混みすぎ・歩きにくい(男性 40代)
- ・名古屋から東山動物園行きの電車が混んでいて少々不便に感じました。(女性 20代)
- ・ベビーカーを使うようになって、地下鉄の不便さを感じる。車内のベビーカー置き場、エレベーターや、アナウンス不足、伏見駅の東山線など階段しかないホームがある。少子高齢化の今だからこそ、子育てしやすい街づくりを早急に進める必要があると思う。(女性 30代)
- ・地下鉄の運賃をもうちょっと安くして欲しい。(男性 40代)
- ・栄駅のバリアフリーがいまいち。階段が多く、ベビーカーで移動ができない。地下鉄の駅のバリアフリー化をすすめるべき。(女性 30代)
- ・市バスの本数が少ない(男性 20代)
- ・駅のエレベーターを増やしてほしい。(男性 30代)
- ・地下鉄をのぼして、地下鉄を安くしてほしい。モノレールを直してほしい。(男性 40代)
- ・市バスの乗るところ、ルートがわからず、迷いました。(男性 30代)
- ・名鉄の交通費は高い！(男性 30代)
- ・市の地下鉄で、乗り換え時方向によって、使うエスカレーターが違うの不便。(女性 50代)
- ・地下鉄が階段が多い。荷物を持っていると大変。(女性 40代)

- ・公共交通地下鉄、分かり難い（男性 50 代）
- ・タクシーがあらいい（女性 30 代）
- ・地下鉄の料金が安い。終電が早い。（男性 60 代）
- ・市バスの始発を早くして欲しいと思います。（女性 50 代）
- ・名古屋駅と栄地下の案内表示がとても分かりにくいし、すっきりしていないので、旅行する人が大変だと思います。（女性 50 代）
- ・バスや電車があるので便利（女性 40 代）
- ・公共交通の利便性は良いが、分かりづらい。JR、名鉄？私鉄？地下鉄等があり複雑に感じました。（女性 20 代）
- ・敬老パスを 60 才からにして欲しい。適用範囲の拡大を期待しています。（男性 60 代）
- ・熱田神宮から金山方面の観光に便利なバスがあると便利！（男性 60 代）
- ・電車のマナーが悪い。（男性 50 代）
- ・駅にごみがいっぱい落ちていた。（女性 20 代）
- ・福岡の地下鉄に比べ桜通線しか乗車してないか、本道が少なく、運行案内利用者に対し親切感がないと感じた。（男性 60 代）
- ・地下鉄が意外に不便、乗り換えが分かりにくい。（女性 40 代）
- ・バス停が見つけれなかった。（男性 20 代）
- ・地下鉄でどの電車に乗ったらいいかわからない。（男性 40 代）
- ・ほどよい賑わいで、街中も綺麗で、観光、ショッピング、食事もしやすく満足しました。ただ、日中のメーグルバスの本数がもう少し頻繁にあれば、もっと good でした！（女性 50 代）

【道路、道路交通】

- ・自転車が多くて運転が多少怖い。意外とみそかつを見ない。全体的に見ると快適。（男性 20 代）
- ・名古屋高速高すぎです。（男性 30 代）
- ・京都から見て、車のマナーが悪い。（女性 20 代）
- ・交通量が多い（女性 50 代）
- ・東山通り、谷口の信号へ向かう通りの路上駐車を規制して欲しいです。（女性 30 代）
- ・名古屋駅の交通がわかりにくかったです。（女性 40 代）
- ・坂と段差が多すぎ。（男性 30 代）
- ・自転車専用道路を明確にして欲しい。（男性 50 代）
- ・一方通行が多いですね。（男性 60 代）
- ・道路が広くて、車で走るのにわかりづらい（男性 60 代）
- ・観光客の買い物通りが欲しいですね。（男性 40 代）
- ・道路（車線）がわかりづらい。（女性 50 代）
- ・道路が複雑で運転が難しい。（男性 50 代、女性 10 代）
- ・車両が多く道路が混んでいて、ストレスがたまる。（男性 40 代）
- ・他県から転勤。交通ルールが悪く、死亡率ワースト 1 だとわかります。友人には車で来るかと伝え、土日の切符などを使用するように伝えてあります。（女性 40 代）
- ・交通マナーが悪い（女性 20 代 2 名、50 代）
- ・交通不便・アクセス悪い。（男性 60 代）
- ・右折車線の右にある直進車線にびっくりした。（女性 50 代）
- ・まん中にバス停があり運転が難しいので自分の運転では来れない。（女性 40 代）
- ・路上駐車が多い（男性 30 代）

【駐車場】

- ・ 駐車場が近くて安くとめられるといいです。(女性 30 代)
- ・ 路肩駐車が多く、走行しにくい。(男性 40 代)
- ・ 駐車場が少ない・車の運転がこわい(男性 60 代)
- ・ 駐車場がない (女性 40 代)
- ・ 駐車場が少なく、自家用車できた人は不便。(男性 30 代)
- ・ 駐車場が不足 (男性 60 代)
- ・ 駐車場の案内が少ない。(男性 40 代)

【案内、表示】

- ・ 広くて把握できない。もっとわかりやすい PR。(男性 60 代)
- ・ もっと英語の表記や、外国語を増やす。(男性 20 代、40 代)
- ・ 外国人観光客 (ロシア) の視点からは、地下鉄名は、英語で書いて欲しい。(女性 40 代)
- ・ 市バスの乗り方、行き先などがわかりにくい (女性 40 代)
- ・ 行きたい所へのアクセスがわかりにくい。人により教えてくれる事が違う。まよってしまう！(女性 60 代)
- ・ イベントの案内図、スケジュールなどの案内がもう少しあるとわかりやすいです。(女性 40 代)
- ・ 市内を散策していて、地図面がないので苦労した。(女性 60 代)
- ・ 印か看板が少ない所が多く、わかりづらかった。(男性 20 代)
- ・ 色合いが地味で、(カラフルでない) LED の使い方を検討すべき！案内板が海外の言葉人にわからない。大きな字とイラスト写真で看板いるよ。(女性 30 代)
- ・ 案内の人がいてほしい。(男性 20 代)
- ・ 名古屋駅がひろすぎて方面が判断難しい (男性 60 代)
- ・ 特徴が少ない。道路標識がわかりにくい。(男性 60 代)
- ・ 交通は少し案内表示が分かりにくかった。2 日ではめぐりきれないので、また来たい。電車の案内が少しわかりづらい印象。(女性 40 代)

【宣伝、告知】

- ・ たくさん面白い場所があり、催しがあるのに、広報や PR がうまくなくて、市民にすら周知されていないのがとても残念です。(女性 40 代)
- ・ もっと PR 上手になると良いなあ (女性 30 代)
- ・ 名古屋の PR をあまり見ない。(女性 50 代)
- ・ 季節のイベント情報がもっと欲しい。(女性 20 代)
- ・ 名古屋の良さを宣伝する必要がありますね。(女性 70 代)
- ・ 名古屋のまちの「いいところ」を、もっともっとアピールしてください。数年前まで住んでいましたが、とても良いところなので、たくさんの方に来ていただきたいです。(女性 30 代)

【名古屋グルメ】

- ・ あんかけパスタを食べてみたい。(女性 20 代)
- ・ 飲食店が混みすぎて、時間がかかる。(女性 30 代)
- ・ 食べ物も美味しく施設も綺麗。ただ夜が早いので飲食関係がもう少し遅くまで営業して欲しい。(女性 40 代)
- ・ いい喫茶店がない。(女性 60 代)

- ・名古屋グルメの美味しいものを増やして欲しい。(女性 10代)
- ・グルメがもう少しあると良い(女性 60代)
- ・美味しい名古屋グルメを。(女性 10代、男性 10代)
- ・ご飯を食べる所がチェーン店が多く食べる気にならない。(男性 30代)

【環境】

- ・治安が悪い。(男性 20代)
- ・子供が生まれるので、もっと子供に優しい街づくりを目指して欲しい。(男性 20代)
- ・ゴミのポイ捨てが多いので、条例で禁止すべきでは。(男性 50代)
- ・名古屋市内全体の歩道の舗装などをもっと美しくして欲しい。(女性 60代)
- ・整然とした町は美しいが、緑があるともっといい。(男性 40代)
- ・住んでいる街の街灯(明かり)が、暗いと思う。(女性 60代)
- ・子供の公園小さい。(男性 40代)
- ・トイレをもっと多く(男性 50代)
- ・いちょうの木の枝を切らないでほしい。(女性 10代)
- ・トイレが少ない(女性 10代)
- ・工事が多い(女性 30代)
- ・栄周辺は夜に客引きが多く、治安が悪い感じがした。他の大都市は客引き禁止の都市が多く、対策をしたほうがいいと感じた。(男性 30代)
- ・トイレがきたない。水がまずい。(女性 10代)
- ・街の美観や治安、公共交通の利便性(女性 60代)
- ・街路が草が伸びていたり、汚れていたり、気になる工事が多く、道路が体の不自由な人には考えられていない。(女性 60代)
- ・市内に在住ですが、市民に向けての案内ももう少し積極的に発信されるといいかと思います。(女性 60代)
- ・名駅近くのキャッチが怖く感じた。(男性 20代)
- ・特に大通などの通りが汚いかも(女性 10代)
- ・緑が少ない。(女性 70代)

【その他】

- ・京都に比べ、外国人を「外国」の人と見て、避けられ、残念。(女性 40代)
- ・寂しいのでもっと頑張って！(女性 30代)
- ・他県の人におすすめできる場所がない。(女性 30代)
- ・人は少ないけど、コメントに毒がある。(男性 30代)
- ・気軽に学べる所が欲しい。(男性 30代)
- ・過疎化していると思った。東京・大阪と比べてしまうと、本当に名古屋は地味だと思った。(女性 20代)
- ・座れるところが少ない。(女性 60代)
- ・運転が荒い(女性 20代 3名、男性 20代)
- ・名駅には何もないイメージ。栄出て、やっと何かあるイメージ。(女性 20代)
- ・子連れで遊びに行ける所がもっとたくさんあると良い。路上駐車や危険運転の人が多く怖い。(女性 30代)
- ・交通不便。(女性 60代)
- ・名古屋は芸術関係が弱い。絵画展など、一流のものが素通りで寂しい。(女性 50代)
- ・歩きやすい道と、歩きにくい道が両極端すぎる。交通マナーが結構悪く感じます。(女性 20代)
- ・充実してほしい。(女性 80代以上)

- ・リニア開通による、まちづくりに期待しています。(男性 40代)
- ・もっと開放したサービスが欲しい。名古屋らしい観光を目指すべき。(男性 60代)
- ・物価は高いが、飯も特徴的でおいしい。ただ主要な観光施設（トヨタ博物館など）が、市外にあるのは不便に感じる。あと、名古屋駅の乗り換えが分かりづらい。(男性 20代)
- ・車がないと生活が不便な街。(女性 70代)
- ・町並みがあまりおもしろくないと感じる。観光地や行きたいと思うような場所が少ない。名古屋駅周辺は最近もりあがってきているが、栄の大通りのにぎわいをもっと増したらいいと思う。若者を他都市からひきつけるまちになってほしい。(男性 20代)
- ・地下鉄の人のガラの悪い。(男性 20代)
- ・文化に対する意識が低い(男性 80代以上)
- ・名古屋は地味(男性 40代)
- ・活気が少ない気がする。(女性 30代)
- ・名古屋は良いところがたくさんあるけど、地元民が「他県の友人を連れていきたい」と思えるところが少ないです。(女性 30代)
- ・街がわかりづらかった。(女性 50代)
- ・地方出身ですが、名古屋城とひつまぶし以外ないと言われ、他に紹介するところもない。(女性 20代)
- ・車の運転のマナーの悪い人が多い(男性 30代)
- ・独自性があると良い。(男性 40代)
- ・誇れるものがあるといいと思う。(女性 10代)
- ・郊外の観光施設やお祭り以外の場所は閑散。(女性 60代)
- ・表通りは綺麗ですが一歩内に入ると袋に入ったゴミが目立ちました。(女性 70代)
- ・県ともう少し上手に連絡として連携して欲しい。(男子絵 40代)
- ・ビルが多く、ブランドショップや飲み屋など盛えていた。けれどJRのトイレが和式あまりきれいではなかったことが意外でした。(女性 30代)
- ・名古屋に観光に来る人がいることが、イマイチピンとこない。(女性 50代)

平成30年度 名古屋市観光客動向調査

名古屋市 観光文化交流局 観光推進室

(調査日：平成30年11月 日)

調査場所：

お楽しみのところ恐れ入りますが、
アンケート調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

問1 どこからお越しになりましたか（出発地はどちらですか）。1つに○印をつけてください。

- | | | | |
|---------|-----------------|-------|-------|
| 1 名古屋市内 | 2 名古屋市を除く愛知県 | 3 岐阜県 | 4 三重県 |
| 5 静岡県 | 6 その他の都道府県（具体的に |) | |

問2 今回、名古屋を訪れた（今回の名古屋への旅行）主な目的は何ですか。1つに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------------------|
| 1 観光施設の見学 | 2 ショッピング（非日常の買物。ウインドショッピングを含む） |
| 3 観劇・コンサート | 4 イベント（参加・鑑賞） |
| 5 飲食 | 6 その他の娯楽行為（具体的に |
| 7 商用・公用 | 8 帰省・冠婚葬祭 |
| 9 大会・学会・国際会議への出席・参加 | 10 その他（具体的に |
| |) |

問3 問2で「1」から「6」を選んだ方にお伺いします。観光・娯楽の目的地として、名古屋を選んだきっかけは何ですか。該当するものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 雑誌・新聞をみて | 2 旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて |
| 3 テレビやラジオ番組の情報から | 4 インターネットホームページの情報から |
| 5 友人・知人に薦められたから | 6 前に来たことがあり良かったから |
| 7 駅や電車内のポスター・広告 | 8 SNSの情報から |
| 9 特になし | 10 その他（ |
| |) |

問4 今回の訪問（今日のお出かけ）で、訪れたところ、またはこれから訪れる施設に○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1 名古屋城 | 2 トヨタ産業技術記念館 |
| 3 ノリタケの森 | 4 徳川美術館 |
| 5 徳川園 | 6 熱田神宮 |
| 7 白鳥庭園 | 8 東山動植物園 |
| 9 東山スカイタワー | 10 名古屋テレビ塔 |
| 11 名古屋市美術館 | 12 愛知県美術館 |
| 13 名古屋ボストン美術館 | 14 名古屋市科学館 |
| 15 でんきの科学館 | 16 名古屋市博物館 |
| 17 久屋大通庭園フラリエ（旧ランの館） | 18 名古屋港水族館 |
| 19 名古屋港 | 20 シートレインランド |
| 21 レゴランド®・ジャパン | 22 有松・鳴海絞会館 |
| 23 ミッドランドスクエアなどの高層建築物 | 24 リニア・鉄道館 |
| 25 その他（ |) |

問5 今回の名古屋訪問（名古屋への旅行）はパッケージ旅行ですか。パッケージ旅行の方は、パッケージ料金もお答えください。（費用が市内のみか、市外分を含むかを選択）。

- 1 パッケージ旅行 およそ()円くらい (☐ 市内分のみ もしくは ☐ 市外分含む)
2 パッケージ旅行ではない

問6 今回の名古屋訪問（今回の名古屋への旅行）における1人あたりのご予算をお教えてください。パッケージ旅行の方は、パッケージ料金以外の費用をお答えください。

①市内での交通費（都市高速道路通行料や駐車場代金を含みます）。

およそ()円くらい

②市内での宿泊代（市内の宿泊施設に宿泊される方は1泊の概ねの平均額）。（日帰りの方、宿泊施設に泊まらない方、名古屋市以外に宿泊の方は、該当するところにレ点を記入してください。）

およそ()円くらい

☐ 宿泊しない（日帰り） ☐ 友人、知人の家に宿泊 ☐ 名古屋市外に宿泊

③市内でのおみやげ代。

およそ()円くらい

④市内での飲食代（パッケージ旅行の方はパッケージ料金に含まれていない食事代の合計額）。

およそ()円くらい

⑤市内での入場料（観光施設等の入場料の合計額）。

およそ()円くらい

⑥市内でのその他費用。

およそ()円くらい

問7から問13については、名古屋市外からお越しの方のみお答えください。

問7 今回の訪問（旅行）での、名古屋の印象・旅行の満足度についてお伺いします。該当するもの1つに○印をつけてください。

- 1 大変満足 2 ほぼ満足 3 普通 4 やや不満 5 不満

※2枚目に続きます

問8 名古屋市に訪れたのは、今回で何回目ですか。該当するもの1つに○印をつけてください。

- 1 はじめて 2 2回目 3 3回目 4 4～9回目 5 10回目以上

問9 今回の訪問（旅行）において、名古屋までの主な交通手段に○印をつけてください。

- 1 JR 2 名鉄電車 3 近鉄電車 4 自家用車
5 航空機 6 路線バス 7 観光バス 8 その他（ ）

問10 今回の訪問（旅行）において、名古屋市内で利用した（利用予定も含む）交通手段すべてに○印をつけてください。

- 1 JR 2 名鉄電車 3 近鉄電車 4 地下鉄
5 自家用車 6 路線バス 7 名古屋観光ルートバス メーグル
8 観光バス 9 水上交通 10 その他（ ）

問11 今回の訪問（旅行）で、訪れる予定、もしくは既に訪れたところ（地域）すべてに○印をつけてください。

- 1 名古屋市内のみ 2 長久手・刈谷方面 3 明治村・犬山方面
4 瀬戸・小原方面 5 知多・常滑・セトリ方面 6 豊田・岡崎・足助方面
7 蒲郡・西浦・三谷方面 8 豊川・鳳来寺方面 9 豊橋・伊良湖方面
10 岐阜・関ヶ原方面 11 多治見・恵那・中津川方面 12 下呂・高山方面
13 長島温泉・湯の山・鈴鹿方面 14 伊勢・志摩方面
15 その他（ ）

問12 今回の訪問（旅行）での、名古屋の観光資源についてお伺いします。① 今回の訪問で満足されたもの、② 不満を感じたもの、③ 次回訪れてみたいものをそれぞれ教えてください。該当する番号すべてに○印をつけてください。

- 1 歴史的な施設（名古屋城、徳川美術館、熱田神宮等）
2 産業観光・ものづくりの施設（トヨタ産業技術記念館・ノリタケの森等）
3 レジャー施設（動植物園・水族館・科学館等）
4 都心部でのショッピングや街歩き（名古屋駅、栄、大須） 5 グルメ・なごやめし
6 お祭り・イベント 7 コンサートや観劇などの鑑賞
8 スポーツ観戦（野球・サッカー等） 9 スポーツ体験
10 その他（具体的に ）

① 今回の訪問で、満足されたものはなんですか。該当する番号すべてに○印をつけてください。

- 1 2 3 4 5 6 7 8 9（具体的に ） 10 特になし

② 今回の訪問で、不満を感じたものはなんですか。該当する番号すべてに○印をつけてください。

- 1 2 3 4 5 6 7 8 9（具体的に ） 10 特になし

③ 次回訪れてみたいものはなんですか。該当する番号すべてに○印をつけてください。

- 1 2 3 4 5 6 7 8 9（具体的に ） 10 特になし

問13 今回の訪問（旅行）は何日間の予定ですか。該当するもの1つに○印をつけてください。

- 1 日帰り 2 2日間 3 3日間 4 4日間 5 5日以上

問14 問12で回答が2日間以上のご旅行の方に伺います。

名古屋市内に宿泊される日数（予定も含む）をお教えてください。該当するもの1つに○印をつけてください。

- 1 1泊 2 2泊 3 3泊 4 4泊以上
5 名古屋市内には宿泊しない

あなたご自身（回答者）についてご質問します。

問15 あなたの性別・年齢をお教えてください。（○は一つずつ）

①性別

②年齢

- 1 男
2 女

- 1 10～19歳 2 20～29歳 3 30～39歳
4 40～49歳 5 50～59歳 6 60～69歳
7 70～79歳 8 80歳以上

問16 本日の名古屋訪問（名古屋への旅行）で同行されている方をお教えてください。（○は一つだけ）

- 1 ひとり（同行者なし） 2 友人・知人
3 幼児や小学生連れの家族 4 夫婦
5 家族（「3」「4」以外） 6 団体旅行
7 修学旅行 8 その他（ ）

【自由意見】 名古屋のまちの印象をお聞かせください。

町並み、にぎわい、公共交通の利便性、道路や施設の案内表示、街の美観や治安、観光施設、名古屋グルメなど、何でも結構です。

【良い点】

【改善してもらいたい点】

質問は以上で終了です。お忙しいところ、調査に協力していただき、誠にありがとうございました。
この調査結果は、統計的に処理し、有用な資料として活用させていただきます。

名古屋市観光客入込客数調査 調査票

※個別施設の情報が公開されることはありません。不明もしくは回答不可の場合は空欄で結構です。

■問1. 平成30年1月から12月末までの入込客数(入場者数)

_____人、(市内：約 _____ 割、市外：約 _____ 割)

■問1-2. 平成31年1月から3月末までの入込客数(入場者数)

_____人、(市内：約 _____ 割、市外：約 _____ 割)

■問2. 平成30年1月から12月までの「外国人」の入込客数

_____人、(主な国籍① _____、② _____、③ _____)

■問2-2. 平成31年1月から3月までの「外国人」入込客数

_____人、(主な国籍① _____、② _____、③ _____)

■問3. 貴施設の月別繁閑についてお伺いします。(外国人ではなく施設全体での傾向です)

繁忙月に及び閑散月それぞれについて、最もあてはまる月に○をお付けください。

繁忙月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
閑散月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

■貴施設の名称、電話番号等についてご記入ください。

また、差し支えなければ、この調査票の記入者の氏名等をご記入ください。

なお、観光入込客数の公表は、観光地点の中分類ごとの総計とし、ご回答いただいたデータについて個別には公表しません。

貴施設名：	回答部署名および担当者氏名
お電話番号：	FAX 番号：

ご協力誠にありがとうございました。2019年 月 日までに同封の封筒かFAX:〇〇〇:までご返信いただけますと幸いです。

名古屋市観光客・宿泊客動向調査(宿泊施設)[対象年次:平成 30 年]

※個別施設の情報が公開されることはありません。不明もしくは回答不可の場合は空欄で結構です。

※平成30年1月～12月及び平成30年4月～平成31年3月の状況についてご回答ください。

※調査票は3頁(裏面含む)ございます。お手数をおかけいたしますが、3頁目までご回答をお願いいたします。

■問1-1. 貴施設のタイプについて、次のいずれか1つに○印をお付けください。

1 ホテル	2 旅館	3 簡易宿所(ゲストハウス)	4 簡易宿所(その他)	5 下宿
6 その他()				

■問1-2. 貴施設のタイプは、「4号営業ホテル」(風俗営業法第2条第6項第4号に該当)もしくは「新法営業ホテル」に該当しますか。次のいずれか1つに○印をお付けください。

1 該当する	2 該当しない
--------	---------

■問2-1. 貴施設の平成30年12月末時点の室数および収容可能人数をご記入ください。

	和室	洋室	和洋室	その他	合計
室数	室	室	室	室	室
収容人数	人	人	人	人	人

■問2-2. 貴施設の平成31年3月末時点の室数および収容可能人数をご記入ください。

※平成30年12月時点から変更がない場合は記載不要です

	和室	洋室	和洋室	その他	合計
室数	室	室	室	室	室
収容人数	人	人	人	人	人

■問3. 貴施設の平成30年1月から平成31年3月までの宿泊客数(月別)をご記入ください。

月別で把握出来ない場合や正確な記録がない場合でも、ご記入いただける範囲でご回答ください。

注：連泊客の数え方

①実人数は、連泊客が2泊以上宿泊しても「1人」と数えてください。

②延人数は、連泊客が同一の方であれば1泊で「1人」、2泊で「2人」...と数えてください。

	H 30年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
①実人数	人	人	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人	人	人
②延人数	人	人	人	人	人	人	人
うち外国人	人	人	人	人	人	人	人
	8月	9月	10月	11月	12月		
①実人数	人	人	人	人	人		
うち外国人	人	人	人	人	人		
②延人数	人	人	人	人	人		
うち外国人	人	人	人	人	人		

	H 31 年1月	2 月	3 月
①実人数	人	人	人
うち外国人	人	人	人
②延人数	人	人	人
うち外国人	人	人	人

■問4. 貴施設の日本人宿泊客の居住地についてご回答ください。

※多い順に都道府県名とその割合をご記入下さい。(概ねで結構です)

1 番目(、 %)、2 番目(、 %)、3 番目(、 %)
4 番目(、 %)、5 番目(、 %)

■問5. 貴施設では、外国からの宿泊客が、平成30年1月～12月でどの国(地域)から何人ありますか。なお、宿泊客数は実人数でご記入下さい。(概数でも結構です)

国 名	宿泊客数	国 名	宿泊客数	国 名	宿泊客数
中 国	人	インドネシア	人	イスラエル	人
香 港	人	ベトナム	人		人
台 湾	人	マレーシア	人		人
韓 国	人	英 国	人		人
米 国	人	ドイツ	人		人
タ イ	人	フランス	人		人
シンガポール	人	オーストラリア	人		人

■問5-2. 貴施設では、外国からの宿泊客が、平成30年4月～平成31年4月でどの国(地域)から何人ありますか。なお、宿泊客数は実人数でご記入下さい。(概数でも結構です)

国 名	宿泊客数	国 名	宿泊客数	国 名	宿泊客数
中 国	人	インドネシア	人	イスラエル	人
香 港	人	ベトナム	人		人
台 湾	人	マレーシア	人		人
韓 国	人	英 国	人		人
米 国	人	ドイツ	人		人
タ イ	人	フランス	人		人
シンガポール	人	オーストラリア	人		人

■問6. 貴施設の宿泊客の平均泊数についてご回答ください。

1泊 (約 %)、2泊 (約 %)、3泊 (約 %)、4泊 (約 %)、5泊以上(約 %)

■問7. 貴施設の宿泊客の利用目的についてご回答ください。

1 日本人宿泊者 【 観光・レジャー(約 割)、ビジネス(約 割)、その他(約 割) 】
2 外国人宿泊者 【 観光・レジャー(約 割)、ビジネス(約 割)、その他(約 割) 】

■問8-1. 貴施設では、これまでに修学旅行団体(小・中・高校など)を受入れたことがありますか。

また今後受入れることはできますか。次のいずれか1つに○印をお付けください。

- 1 平成 30 年受入れた。
- 2 平成 30 年受入れなかったが、これまでに受入れたことはある。
- 3 実績はないが受入れ可能。
- 4 受入れられない。

■問8-2. 問8-1で「1 平成 30 年、受入れた。」と回答した施設にお聞きます。

貴施設が平成 30 年1月1日から平成 30 年12月末までに受入れた修学旅行団体の所在地(都道府県名)、学校数、宿泊客数を下記の例にしたがってご記入ください。

〈記入例〉「京都府の小学校が2校で400人、中学校が1校100人」の場合

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
京都府	2 校 400 人	1 校 100 人	校 人	校 人

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人

■問8-3. 問8-1で「1 平成 30 年、受入れた。」と回答した施設にお聞きます。

貴施設が平成 30 年4月1日から平成 31 年3月末までに受入れた修学旅行団体の所在地(都道府県名)、学校数、宿泊客数を下記の例にしたがってご記入ください。

〈記入例〉「京都府の小学校が2校で400人、中学校が1校100人」の場合

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
京都府	2 校 400 人	1 校 100 人	校 人	校 人

都道府県名	小学校	中学校	高等学校	その他
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人
	校 人	校 人	校 人	校 人

■問8-4. 問8-1で「1」以外を回答した施設にお聞きます。

貴施設が平成 30 年(平成 31 年度)に修学旅行団体を受入れなかった理由についてご記入ください。

--

■貴施設の名称、所在地、電話番号についてご記入ください。

また、差し支えなければ、この調査票の記入者の氏名等をご記入ください。

貴施設の名称	
貴施設所在地	〒 名古屋市
電 話 番 号	
ご 記 入 者	(ご所属) (ご氏名)

ご協力誠にありがとうございました。2019 年6月〇〇日までに同封の封筒がFAX:〇〇〇—〇〇〇〇までご返信いただけますと幸いです。

インターネット調査 調査項目

質問項目		内容
番号	条件	
Q1	必須回答	過去5年以内に名古屋に何回訪れたことがありますか。
1		1回
2		2回
3		3～5回
4		6～10回
5		11回以上
6		訪れていない
Q2	必須回答: Q1 = 1～5	過去5年以内に名古屋を訪れたときに、観光情報をどこから入手しましたか。(複数回答)
1		旅行会社のホームページ
2		宿泊施設のホームページ
3		宿泊予約サイト
4		口コミサイト
5		観光協会や自治体のホームページ
6		SNS
7		個人のブログ
8		その他のインターネット
9		旅行会社のパンフレット
10		旅行ガイドブック
11		親族・知人
12		テレビ・新聞・ラジオ
13		旅行専門誌
14		その他
15		特になし
Q3	必須回答	名古屋には、以下に示すような観光資源があります。この中で、知っているものをお答えください。(複数回答)
1		名古屋城
2		徳川園
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		信長攻路～桶狭間の戦い 人生大逆転街道～
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館(プラネタリウムなど)
10		名古屋市美術館
11		名古屋市博物館
12		名古屋港(名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど)
13		東山動植物園
14		栄(名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など)
15		大須(大須観音・大須商店街)
16		文化のみち(二葉館など)
17		有松(街並み、有松・鳴海絞会館など)
18		桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)
19		秀吉・清正記念館
20		レゴランド®・ジャパン
21		なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)
22		名古屋まつり
23		にっぽんど真ん中祭り
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		知っているものはない
Q4	必須回答: Q1 = 1～5	名古屋の観光資源の中で、過去5年以内に訪問した場所又は経験したものをお答えください。(複数回答)
1		名古屋城
2		徳川園
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		信長攻路～桶狭間の戦い 人生大逆転街道～
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館(プラネタリウムなど)
10		名古屋市美術館
11		名古屋市博物館
12		名古屋港(名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど)
13		東山動植物園
14		栄(名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など)
15		大須(大須観音・大須商店街)
16		文化のみち(二葉館など)
17		有松(街並み、有松・鳴海絞会館など)
18		桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)
19		秀吉・清正記念館
20		レゴランド®・ジャパン
21		なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)
22		名古屋まつり
23		にっぽんど真ん中祭り
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		訪問した場所又は経験したものはない

Q5	必須回答	今後、名古屋を訪れたいと思いますか。
1		是非訪れたい
2		機会があれば訪れたい
3		訪れたいとは思わない
4		その他

Q6	必須回答: Q5 = 1, 2	名古屋の観光資源の中で、今後、訪問してみたい場所又は経験してみたいものは何ですか。(複数回答)
1		名古屋城
2		徳川園
3		徳川美術館
4		熱田神宮
5		信長攻路～桶狭間の戦い 人生大逆転街道～
6		リニア・鉄道館
7		トヨタ産業技術記念館
8		ノリタケの森
9		名古屋市科学館(プラネタリウムなど)
10		名古屋市美術館
11		名古屋市博物館
12		名古屋港(名古屋港水族館、シートレインランド、ポートビルなど)
13		東山動植物園
14		栄(名古屋テレビ塔、久屋大通公園、オアシス21など)
15		大須(大須観音・大須商店街)
16		文化のみち(二葉館など)
17		有松(街並み、有松・鳴海校会館など)
18		桶狭間(桶狭間の戦いゆかりの地)
19		秀吉・清正記念館
20		レゴランド®・ジャパン
21		なごやめし(味噌煮込み、ひつまぶし、きしめん、みそかつ、手羽先など)
22		名古屋まつり
23		につぼんど真ん中祭り
24		名古屋おもてなし武将隊
25		その他
26		訪問してみたい場所又は経験してみたいものはない

Q7	必須回答	名古屋に観光地としての魅力を感じますか。
1		魅力を感じる
2		魅力を感じない
3		どちらともいえない

Q8	必須回答: Q7 = 2	魅力を感じない理由は何だと思えますか。あてはまるものを3つまでお選びください。
1		他の観光都市と比べて観光イメージが希薄であること
2		名古屋の魅力が全国的に十分知られていないこと
3		名古屋の魅力が市民に十分知られていないこと
4		魅力ある観光施設が少ないこと
5		魅力あるイベントが少ないこと
6		魅力あるおみやげ品が少ないこと
7		交通アクセスが良くないこと
8		夜に楽しめる場所が少ないこと(観光施設の閉館時間が早いことなど)
9		観光客と接する事業者などの観光に対する意識が低いこと
10		まちがきれいでないこと
11		まちに緑が少ないこと
12		その他

Q9	必須回答	名古屋市では、平成19年7月から、主要観光施設等を周遊する金色の観光ルートバス「メーグル」を運行しています。このバスをご存知でしたか。また利用したいと思えますか。あてはまるものをお選びください。
1		利用したことがある
2		知っていて、利用したい
3		知らなかったが、利用したい
4		知ってはいたが、利用したいとは思わない
5		知らなかったし、利用したいとは思わない

Q10	必須回答	名古屋の観光施設は、休館日が月曜日の施設が多くあります。休館日は分散させた方が良いと思えますか、それとも同じ曜日に統一させた方が良いと思えますか。
1		分散させた方が良い
2		どちらかといえば分散させた方が良い
3		どちらでも構わない
4		どちらかといえば統一させた方が良い
5		統一させた方が良い

Q11	必須回答	名古屋の観光施設は、閉館時間が17時頃の施設が多くあります。閉館時間が何時に延長されたら、もう1施設訪れてみようと思えますか。
1		17時台
2		18時台
3		19時台
4		20時台
5		21時台
6		22時台
7		23時台
8		0時台以降
9		何時に延長されても、もう1施設訪れてみようと思わない

F1	必須回答	あなたの性別をお答えください。
1		男性
2		女性

F2	必須回答	あなたの年齢をお答えください。
1		20歳未満
2		20歳代
3		30歳代
4		40歳代
5		50歳代
5		60歳代
6		70歳以上

F3	必須回答	お住まいの地域(都道府県)をお答えください。
1		北海道
2		青森県
3		岩手県
4		宮城県
5		秋田県
6		山形県
7		福島県
8		茨城県
9		栃木県
10		群馬県
11		埼玉県
12		千葉県
13		東京都
14		神奈川県
15		山梨県
16		長野県
17		新潟県
18		富山県
19		石川県
20		福井県
21		岐阜県
22		静岡県
23		愛知県
24		三重県
25		滋賀県
26		京都府
27		大阪府
28		兵庫県
29		奈良県
30		和歌山県
31		鳥取県
32		島根県
33		岡山県
34		広島県
35		山口県
36		徳島県
37		香川県
38		愛媛県
39		高知県
40		福岡県
41		佐賀県
42		長崎県
43		熊本県
44		大分県
45		宮崎県
46		鹿児島県
47		沖縄県



名古屋市観光客・宿泊客動向調査

(平成 30 年)

令和元年 12 月発行

発 行 名古屋市観光文化交流局

業務委託先 株式会社 M S S